授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	1	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは①
	2	グループディスカッションとは②
	3	グループディスカッションの役割①
	4	グループディスカッションの役割②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション①
	6	抽象テーマ型グループディスカッション②
	7	抽象テーマ型グループディスカッション③
	8	課題解決型グループディスカッション①
	9	課題解決型グループディスカッション②
	10	課題解決型グループディスカッション③
	11	KJ法①
	12	KJ法②
	13	資料読み取り型グループディスカッション①
	14	資料読み取り型グループディスカッション②
	15	資料読み取り型グループディスカッション③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	2	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方
	3	スーツの着こなし、身嗜み確認
	4	自己PR作成①
	5	自己PR作成②
	6	自己PR作成③
	7	面接質問項目①
	8	面接質問項目②
	9	面接質問項目③
	10	企業研究①
	11	企業研究②
	12	模擬面接練習①
	13	模擬面接練習②
	14	模擬面接練習③
	15	模擬面接試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	3	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	ビジネスで使用される初歩的な熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	4	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	5	
授業科目	簿記入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本原理の理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）
	2	簿記一巡（基礎編）
	3	商品売買 I（基礎編）
	4	商品売買 II（基礎編）
	5	決算整理（基礎編）
	6	精算表（基礎編）
	7	現金および預金（基礎編）
	8	手形（基礎編）
	9	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	10	その他の債権および債務（基礎編）
	11	その他の勘定および訂正仕訳（基礎編）
	12	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	13	費用および収益の決算整理（基礎編）
	14	株式会社の純資産（基礎編）
	15	英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	6	
授業科目	3級商業簿記基礎	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本 4 商品売買Ⅰ（商品売買、3分法、売掛金・買掛金） 5 商品売買Ⅱ（返品、分記法） 6 商品売買③（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券） 7 決算①（繰越商品および仕入の決算整理） 8 決算②（決算整理後残高試算表） 9 決算②（決算整理） 10 決算③（精算表） 11 現金および預金Ⅰ（現金、普通預金、当座預金） 12 現金および預金Ⅱ（複数口座の管理、当座借越） 13 確認テスト（第1回） 14 商業簿記総まとめ① 15 決算④（受取手形および売掛金の決算整理） 16 有形固定資産 17 決算⑤（有形固定資産の決算整理） 18 その他の債権および債務Ⅰ（債権・債務、未収入金・未払金） 19 その他の債権および債務Ⅱ（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金） 20 その他の債権および債務Ⅲ（仮払金・仮受金、差入保証金） 21 その他の収益および費用 22 決算⑥（費用および収益の決算整理） 23 税金 24 決算⑦（その他の決算整理） 25 その他の勘定および訂正仕訳 26 損益計算書および貸借対照表Ⅰ 27 損益計算書および貸借対照表Ⅱ 28 確認テスト（第2回） 29 主要簿と補助簿 30 現金出納帳および当座預金出納帳	31 仕入帳・売上帳 32 商品有高帳 33 手形記入帳 34 試算表の作成 35 伝票会計① 36 伝票会計② 37 確認テスト（第3回） 38 商業簿記総まとめ② 39 商業簿記総まとめ③ 40 商業簿記総まとめ④ 41 商業簿記総まとめ⑤ 42 商業簿記総まとめ⑥ 43 商業簿記総まとめ⑦ 44 商業簿記総まとめ⑧ 45 商業簿記総まとめ⑨
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	7			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60回			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	総合問題対策①
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	総合問題対策②
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	総合問題対策③
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	総合問題対策④
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	総合問題対策⑤
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	総合問題対策⑥
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	総合問題対策⑦
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	総合問題対策⑧
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	総合問題対策⑨
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	総合問題対策⑩
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題対策⑪
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題対策⑫
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題対策⑬
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題対策⑭
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題対策⑮
	16	商業簿記総まとめ①（応用編）	46	総合問題演習①
	17	商業簿記総まとめ②（応用編）	47	総合問題演習②
	18	商業簿記総まとめ③（応用編）	48	総合問題演習③
	19	商業簿記総まとめ④（応用編）	49	総合問題演習④
	20	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	50	総合問題演習⑤
	21	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	51	総合問題演習⑥
	22	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	52	総合問題演習⑦
	23	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	53	総合問題演習⑧
	24	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	54	総合問題演習⑨
	25	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	55	総合問題演習⑩
	26	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	56	総合問題演習⑪
	27	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	57	総合問題演習⑫
	28	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	58	総合問題演習⑬
	29	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	59	総合問題演習⑭
	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	60	総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	8
授業科目	2級商業簿記基礎 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 総論（基礎編） 2 収益と費用（基礎編） 3 棚卸資産（基礎編） 4 現金預金（基礎編） 5 債権・債務等（基礎編） 6 有価証券①（基礎編） 7 有価証券②（基礎編） 8 固定資産①（基礎編） 9 固定資産②（基礎編） 10 固定資産③（基礎編） 11 固定資産④（基礎編） 12 為替換算会計①（基礎編） 13 為替換算会計②（基礎編） 14 引当金（基礎編） 15 法人税等①（基礎編） 16 法人税等②（基礎編） 17 株式会社の純資産（基礎編） 18 企業結合（基礎編） 19 確認テスト（第1回） 20 株主資本等変動計算書（基礎編） 21 連結会計①（基礎編） 22 連結会計②（基礎編） 23 連結会計③（基礎編） 24 連結会計④（基礎編） 25 連結会計⑤（基礎編） 26 連結会計⑥（基礎編） 27 本支店会計（基礎編） 28 製造業を営む会社の決算整理 29 伝票と帳簿（基礎編） 30 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	9	
授業科目	2級工業簿記基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	工業簿記の基礎（基礎編）
	2	個別原価計算の手続き（基礎編）
	3	材料費会計（基礎編）
	4	労務費会計（基礎編）
	5	経費会計（基礎編）
	6	製造間接費会計（基礎編）
	7	製造間接費差異の原因別分析（基礎編）
	8	単純個別原価計算 I（基礎編）
	9	単純個別原価計算 II（基礎編）
	10	工企業の財務諸表（基礎編）
	11	工業簿記総まとめ①（基礎編）
	12	部門別計算 I（基礎編）
	13	部門別計算 II（基礎編）
	14	確認テスト（第1回）
	15	工業簿記総まとめ②（基礎編）
	16	総合原価計の手続き（基礎編）
	17	単純総合原価計算（基礎編）
	18	減損および仕損（基礎編）
	19	工程別総合原価計算（基礎編）
	20	組別総合原価計算（基礎編）
	21	等級別総合原価計算（基礎編）
	22	標準原価計算 I（基礎編）
	23	標準原価計算 II（基礎編）
	24	標準原価計算 III（基礎編）
	25	工業簿記総まとめ③（基礎編）
	26	CVP分析 I（基礎編）
	27	CVP分析 II（基礎編）
	28	直接原価計算（基礎編）
	29	工業簿記総まとめ④（基礎編）
	30	確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	10	
授業科目	2級簿記総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 商業簿記総まとめ⑬（基礎編） 14 商業簿記総まとめ⑭（基礎編） 15 商業簿記総まとめ⑮（基礎編） 16 工業簿記総まとめ①（基礎編） 17 工業簿記総まとめ②（基礎編） 18 工業簿記総まとめ③（基礎編） 19 工業簿記総まとめ④（基礎編） 20 工業簿記総まとめ⑤（基礎編） 21 工業簿記総まとめ⑥（基礎編） 22 工業簿記総まとめ⑦（基礎編） 23 工業簿記総まとめ⑧（基礎編） 24 工業簿記総まとめ⑨（基礎編） 25 工業簿記総まとめ⑩（基礎編） 26 工業簿記総まとめ⑪（基礎編） 27 工業簿記総まとめ⑫（基礎編） 28 工業簿記総まとめ⑬（基礎編） 29 工業簿記総まとめ⑭（基礎編） 30 工業簿記総まとめ⑮（基礎編）	31 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	11
授業科目	1級会計学速習基礎
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	会計基準および適用指針など実務に直結する会計の基礎について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 財務諸表、有価証券（速習編） 2 デリバティブ取引・ヘッジ会計等、有形固定資産（速習編） 3 割引現在価値（速習編） 4 リース取引（速習編） 5 研究開発費とソフトウェア、固定資産の減損（速習編） 6 繰延資産（速習編） 7 社債（速習編） 8 引当金（速習編） 9 退職給付（速習編） 10 資産除去債務（速習編） 11 純資産（速習編） 12 新株予約権と新株予約権付社債、ストック・オプション（速習編） 13 税効果会計①（速習編） 14 税効果会計②（速習編） 15 外貨建取引①（速習編） 16 外貨建取引②（速習編） 17 商品売買等（速習編） 18 本支店会計（速習編） 19 連結財務諸表総論、資本連結（速習編） 20 成果連結①（速習編） 21 成果連結②（速習編） 22 持分法、連結税効果会計、包括利益（速習編） 23 在外子会社（速習編） 24 企業結合（速習編） 25 事業分離①（速習編） 26 事業分離②（速習編） 27 キャッシュフロー計算書①（速習編） 28 キャッシュフロー計算書②（速習編） 29 連結キャッシュフロー（速習編） 30 会計上の変更および誤謬の訂正
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	12
授業科目	1級原価計算速習基礎
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 総論（速習編） 2 費目別計算（速習編） 3 個別原価計算Ⅰ（速習編） 4 部門別計算Ⅰ（速習編） 5 部門別計算Ⅱ（速習編） 6 個別原価計算Ⅱ（速習編） 7 総合原価計算Ⅰ（速習編） 8 総合原価計算Ⅱ（速習編） 9 総合原価計算Ⅲ（速習編） 10 総合原価計算Ⅳ（速習編） 11 短期利益計画（速習編） 12 直接原価計算（速習編） 13 標準原価計算Ⅰ（速習編） 14 標準原価計算Ⅱ（速習編） 15 標準原価計算Ⅲ（速習編） 16 標準原価計算Ⅳ（速習編） 17 直接原価計算（速習編） 18 短期利益計画（速習編） 19 予算管理Ⅰ（速習編） 20 予算管理Ⅱ（速習編） 21 意思決定会計総論（速習編） 22 業務的意思決定Ⅰ（速習編） 23 業務的意思決定Ⅱ（速習編） 24 構造的意決定Ⅰ（速習編） 25 構造的意決定Ⅱ（速習編） 26 構造的意決定Ⅲ（速習編） 27 事業部制Ⅰ（速習編） 28 事業部制Ⅱ（速習編） 29 戦略的原価計算Ⅰ（速習編） 30 戦略的原価計算Ⅱ（速習編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	13			
授業科目	1級簿記速習総合			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	より深い会計制度の知識習得および問題演習を通じて計算技術を習得することを目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記・会計学総まとめ①（速習編）	31	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	2	商業簿記・会計学総まとめ②（速習編）	32	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	3	商業簿記・会計学総まとめ③（速習編）	33	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	4	商業簿記・会計学総まとめ④（速習編）	34	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	5	商業簿記・会計学総まとめ⑤（速習編）	35	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	6	商業簿記・会計学総まとめ⑥（速習編）	36	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	7	商業簿記・会計学総まとめ⑦（速習編）	37	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	8	商業簿記・会計学総まとめ⑧（速習編）	38	総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編）
	9	商業簿記・会計学総まとめ⑨（速習編）	39	総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編）
	10	商業簿記・会計学総まとめ⑩（速習編）	40	総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編）
	11	商業簿記・会計学総まとめ⑪（速習編）	41	総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編）
	12	商業簿記・会計学総まとめ⑫（速習編）	42	総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編）
	13	商業簿記・会計学総まとめ⑬（速習編）	43	総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編）
	14	商業簿記・会計学総まとめ⑭（速習編）	44	総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編）
	15	商業簿記・会計学総まとめ⑮（速習編）	45	総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
	16	工業簿記・原価計算総まとめ①（速習編）		
	17	工業簿記・原価計算総まとめ②（速習編）		
	18	工業簿記・原価計算総まとめ③（速習編）		
	19	工業簿記・原価計算総まとめ④（速習編）		
	20	工業簿記・原価計算総まとめ⑤（速習編）		
	21	工業簿記・原価計算総まとめ⑥（速習編）		
	22	工業簿記・原価計算総まとめ⑦（速習編）		
	23	工業簿記・原価計算総まとめ⑧（速習編）		
	24	工業簿記・原価計算総まとめ⑨（速習編）		
	25	工業簿記・原価計算総まとめ⑩（速習編）		
	26	工業簿記・原価計算総まとめ⑪（速習編）		
	27	工業簿記・原価計算総まとめ⑫（速習編）		
	28	工業簿記・原価計算総まとめ⑬（速習編）		
	29	工業簿記・原価計算総まとめ⑭（速習編）		
	30	工業簿記・原価計算総まとめ⑮（速習編）		
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	14
授業科目	1級簿記速習演習
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	個別会計、結合会計などを通じて近年の企業再編等についても学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①(基礎編) 2 商業簿記・会計学総まとめ②(基礎編) 3 商業簿記・会計学総まとめ③(基礎編) 4 商業簿記・会計学総まとめ④(基礎編) 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤(基礎編) 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥(基礎編) 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦(基礎編) 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧(基礎編) 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨(基礎編) 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩(基礎編) 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪(基礎編) 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫(基礎編) 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬(基礎編) 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭(基礎編) 15 工業簿記・原価計算総まとめ①(基礎編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ②(基礎編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ③(基礎編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ④(基礎編) 19 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(基礎編) 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(基礎編) 21 工業簿記・原価計算総まとめ⑦(基礎編) 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑧(基礎編) 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑨(基礎編) 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑩(基礎編) 25 工業簿記・原価計算総まとめ⑪(基礎編) 26 工業簿記・原価計算総まとめ⑫(基礎編) 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑬(基礎編) 28 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 29 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 30 総合問題演習①(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	15			
授業科目	全経簿記上級総合 I			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科 2 年制学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）			
授業コマ数	6 0 回			
授業概要	大企業を前提とした会計制度、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記・会計学総まとめ①（全経速習編）	31	総合問題対策①（全経速習編）
	2	商業簿記・会計学総まとめ②（全経速習編）	32	総合問題対策②（全経速習編）
	3	商業簿記・会計学総まとめ③（全経速習編）	33	総合問題対策③（全経速習編）
	4	商業簿記・会計学総まとめ④（全経速習編）	34	総合問題対策④（全経速習編）
	5	商業簿記・会計学総まとめ⑤（全経速習編）	35	総合問題対策⑤（全経速習編）
	6	商業簿記・会計学総まとめ⑥（全経速習編）	36	総合問題対策⑥（全経速習編）
	7	商業簿記・会計学総まとめ⑦（全経速習編）	37	総合問題対策⑦（全経速習編）
	8	商業簿記・会計学総まとめ⑧（全経速習編）	38	総合問題対策⑧（全経速習編）
	9	商業簿記・会計学総まとめ⑨（全経速習編）	39	総合問題対策⑨（全経速習編）
	10	商業簿記・会計学総まとめ⑩（全経速習編）	40	総合問題対策⑩（全経速習編）
	11	商業簿記・会計学総まとめ⑪（全経速習編）	41	総合問題対策⑪（全経速習編）
	12	商業簿記・会計学総まとめ⑫（全経速習編）	42	総合問題対策⑫（全経速習編）
	13	商業簿記・会計学総まとめ⑬（全経速習編）	43	総合問題対策⑬（全経速習編）
	14	商業簿記・会計学総まとめ⑭（全経速習編）	44	総合問題対策⑭（全経速習編）
	15	商業簿記・会計学総まとめ⑮（全経速習編）	45	総合問題対策⑮（全経速習編）
	16	工業簿記・原価計算総まとめ①（全経速習編）	46	総合問題演習①（テスト形式）
	17	工業簿記・原価計算総まとめ②（全経速習編）	47	総合問題演習①（テスト形式）
	18	工業簿記・原価計算総まとめ③（全経速習編）	48	総合問題演習①（テスト形式）
	19	工業簿記・原価計算総まとめ④（全経速習編）	49	総合問題演習②（テスト形式）
	20	工業簿記・原価計算総まとめ⑤（全経速習編）	50	総合問題演習②（テスト形式）
	21	工業簿記・原価計算総まとめ⑥（全経速習編）	51	総合問題演習②（テスト形式）
	22	工業簿記・原価計算総まとめ⑦（全経速習編）	52	総合問題演習③（テスト形式）
	23	工業簿記・原価計算総まとめ⑧（全経速習編）	53	総合問題演習③（テスト形式）
	24	工業簿記・原価計算総まとめ⑨（全経速習編）	54	総合問題演習③（テスト形式）
	25	工業簿記・原価計算総まとめ⑩（全経速習編）	55	総合問題演習④（テスト形式）
	26	工業簿記・原価計算総まとめ⑪（全経速習編）	56	総合問題演習④（テスト形式）
	27	工業簿記・原価計算総まとめ⑫（全経速習編）	57	総合問題演習④（テスト形式）
	28	工業簿記・原価計算総まとめ⑬（全経速習編）	58	総合問題演習⑤（テスト形式）
	29	工業簿記・原価計算総まとめ⑭（全経速習編）	59	総合問題演習⑤（テスト形式）
	30	工業簿記・原価計算総まとめ⑮（全経速習編）	60	総合問題演習⑤（テスト形式）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	16	
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 総論①（基礎編） 2 総論②（基礎編） 3 収益と費用（基礎編） 4 棚卸資産①（基礎編） 5 棚卸資産②（基礎編） 6 棚卸資産③（基礎編） 7 現金預金①（基礎編） 8 現金預金②（基礎編） 9 債権・債務等（基礎編） 10 有価証券①（基礎編） 11 有価証券②（基礎編） 12 有価証券③（基礎編） 13 有価証券④（基礎編） 14 有価証券⑤（基礎編） 15 有価証券⑥（基礎編） 16 固定資産①（基礎編） 17 固定資産②（基礎編） 18 固定資産③（基礎編） 19 固定資産④（基礎編） 20 固定資産⑤（基礎編） 21 固定資産⑥（基礎編） 22 為替換算会計①（基礎編） 23 為替換算会計②（基礎編） 24 為替換算会計③（基礎編） 25 引当金①（基礎編） 26 引当金②（基礎編） 27 引当金③（基礎編） 28 法人税等①（基礎編） 29 法人税等②（基礎編） 30 法人税等③（基礎編）	31 株式会社の純資産①（基礎編） 32 株式会社の純資産②（基礎編） 33 株式会社の純資産③（基礎編） 34 企業結合（基礎編） 35 株主資本等変動計算書①（基礎編） 36 株主資本等変動計算書②（基礎編） 37 連結会計①（基礎編） 38 連結会計②（基礎編） 39 連結会計③（基礎編） 40 連結会計④（基礎編） 41 連結会計⑤（基礎編） 42 連結会計⑥（基礎編） 43 連結会計⑦（基礎編） 44 連結会計⑧（基礎編） 45 連結会計⑨（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	17	
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 工業簿記の基礎 2 工業簿記の記帳体系（個別原価計算） 3 材料費会計① 4 材料費会計② 5 労務費会計① 6 労務費会計② 7 経費会計 8 製造間接費会計① 9 製造間接費会計② 10 単純個別原価計算① 11 単純個別原価計算② 12 単純個別原価計算③ 13 部門別計算① 14 部門別計算② 15 部門別計算③ 16 確認テスト（第1回） 17 工企業の財務諸表① 18 工企業の財務諸表② 19 工業簿記の記帳体系（総合原価計算） 20 総合原価計算① 21 総合原価計算② 22 総合原価計算③ 23 総合原価計算④ 24 総合原価計算⑤ 25 総合原価計算⑥ 26 工程別総合原価計算① 27 工程別総合原価計算② 28 組別総合原価計算 29 等級別総合原価計算① 30 等級別総合原価計算②	31 標準原価計算① 32 標準原価計算② 33 標準原価計算③ 34 原価・営業量・利益関係の分析① 35 原価・営業量・利益関係の分析② 36 工場会計の独立 37 直接原価計算① 38 直接原価計算② 39 確認テスト（第2回） 40 工業簿記総まとめ① 41 工業簿記総まとめ② 42 工業簿記総まとめ③ 43 工業簿記総まとめ④ 44 工業簿記総まとめ⑤ 45 工業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	18	
授業科目	2級商業簿記応用 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	本支店会計①（応用編）
	2	本支店会計②（応用編）
	3	本支店会計③（応用編）
	4	製造業を営む会社の決算処理①（応用編）
	5	製造業を営む会社の決算処理②（応用編）
	6	製造業を営む会社の決算処理③（応用編）
	7	伝票①（応用編）
	8	伝票②（応用編）
	9	伝票③（応用編）
	10	商業簿記総まとめ①
	11	商業簿記総まとめ②
	12	商業簿記総まとめ③
	13	商業簿記総まとめ④
	14	商業簿記総まとめ⑤
	15	商業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	19	
授業科目	2級工業簿記応用 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	費目別計算①（応用編）
	2	費目別計算②（応用編）
	3	単純個別原価計算①（応用編）
	4	単純個別原価計算②（応用編）
	5	部門別計算①（応用編）
	6	部門別計算②（応用編）
	7	部門別計算②（応用編②）
	8	単純総合原価計算①（応用編）
	9	単純総合原価計算②（応用編）
	10	工程別総合原価計算（応用編）
	11	組別総合原価計算、等級別総合原価計算（応用編）
	12	標準総合原価計算①（応用編）
	13	標準総合原価計算②（応用編）
	14	原価・営業量・利益関係の分析
	15	直接原価計算（応用編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	20			
授業科目	2級簿記総合Ⅱ			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（中級編）	31	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	2	商業簿記総まとめ②（中級編）	32	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	3	商業簿記総まとめ③（中級編）	33	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	4	商業簿記総まとめ④（中級編）	34	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（中級編）	35	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（中級編）	36	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（中級編）	37	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（中級編）	38	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（中級編）	39	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（中級編）	40	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（中級編）	41	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（中級編）	42	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（中級編）	43	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（中級編）	44	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（中級編）	45	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	16	工業簿記総まとめ①（中級編）		
	17	工業簿記総まとめ②（中級編）		
	18	工業簿記総まとめ③（中級編）		
	19	工業簿記総まとめ④（中級編）		
	20	工業簿記総まとめ⑤（中級編）		
	21	工業簿記総まとめ⑥（中級編）		
	22	工業簿記総まとめ⑦（中級編）		
	23	工業簿記総まとめ⑧（中級編）		
	24	工業簿記総まとめ⑨（中級編）		
	25	工業簿記総まとめ⑩（中級編）		
	26	工業簿記総まとめ⑪（中級編）		
	27	工業簿記総まとめ⑫（中級編）		
	28	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
	29	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
	30	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	21	
授業科目	2級簿記総合Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（応用編） 2 商業簿記総まとめ②（応用編） 3 商業簿記総まとめ③（応用編） 4 商業簿記総まとめ④（応用編） 5 商業簿記総まとめ⑤（応用編） 6 商業簿記総まとめ⑥（応用編） 7 商業簿記総まとめ⑦（応用編） 8 商業簿記総まとめ⑧（応用編） 9 商業簿記総まとめ⑨（応用編） 10 商業簿記総まとめ⑩（応用編） 11 商業簿記総まとめ⑪（応用編） 12 商業簿記総まとめ⑫（応用編） 13 商業簿記総まとめ⑬（応用編） 14 商業簿記総まとめ⑭（応用編） 15 商業簿記総まとめ⑮（応用編） 16 工業簿記総まとめ①（応用編） 17 工業簿記総まとめ②（応用編） 18 工業簿記総まとめ③（応用編） 19 工業簿記総まとめ④（応用編） 20 工業簿記総まとめ⑤（応用編） 21 工業簿記総まとめ⑥（応用編） 22 工業簿記総まとめ⑦（応用編） 23 工業簿記総まとめ⑧（応用編） 24 工業簿記総まとめ⑨（応用編） 25 工業簿記総まとめ⑩（応用編） 26 工業簿記総まとめ⑪（応用編） 27 工業簿記総まとめ⑫（応用編） 28 総合問題演習①（テスト形式_応用編） 29 総合問題演習①（テスト形式_応用編） 30 総合問題演習①（テスト形式_応用編）	31 総合問題演習②（テスト形式_応用編） 32 総合問題演習②（テスト形式_応用編） 33 総合問題演習②（テスト形式_応用編） 34 総合問題演習③（テスト形式_応用編） 35 総合問題演習③（テスト形式_応用編） 36 総合問題演習③（テスト形式_応用編） 37 総合問題演習④（テスト形式_応用編） 38 総合問題演習④（テスト形式_応用編） 39 総合問題演習④（テスト形式_応用編） 40 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編） 41 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編） 42 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編） 43 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編） 44 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編） 45 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	22	
授業科目	1級会計学入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 財務諸表（入門編） 2 有価証券（入門編） 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編） 4 有形固定資産①（入門編） 5 有形固定資産②（入門編） 6 割引現在価値（入門編） 7 リース取引①（入門編） 8 リース取引②（入門編） 9 研究開発費とソフトウェア（入門編） 10 固定資産の減損①（入門編） 11 固定資産の減損②（入門編） 12 繰延資産（入門編） 13 社債（入門編） 14 貸倒引当金（入門編） 15 退職給付①（入門編） 16 退職給付②（入門編） 17 資産除去債務①（入門編） 18 資産除去債務②（入門編） 19 純資産①（入門編） 20 純資産②（入門編） 21 純資産③（入門編） 22 新株予約権と新株予約権付社債（入門編） 23 ストック・オプション①（入門編） 24 ストック・オプション②（入門編） 25 税効果会計①（入門編） 26 税効果会計②（入門編） 27 税効果会計③（入門編） 28 外貨建取引①（入門編） 29 外貨建取引②（入門編） 30 外貨建取引③（入門編）	31 商品売買等①（入門編） 32 商品売買等②（入門編） 33 商品売買等③（入門編） 34 本支店会計①（入門編） 35 本支店会計②（入門編） 36 本支店会計③（入門編） 37 連結財務諸表総論①（入門編） 38 連結財務諸表総論②（入門編） 39 資本連結①（入門編） 40 資本連結②（入門編） 41 資本連結③（入門編） 42 資本連結④（入門編） 43 成果連結①（入門編） 44 成果連結②（入門編） 45 成果連結③（入門編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	23	
授業科目	1級原価計算入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 工業簿記と原価計算（入門編） 2 費目別計算①（入門編） 3 費目別計算②（入門編） 4 部門別計算①（入門編） 5 部門別計算②（入門編） 6 部門別計算③（入門編） 7 部門別計算④（入門編） 8 部門別計算⑤（入門編） 9 部門別計算⑥（入門編） 10 個別原価計算①（入門編） 11 個別原価計算②（入門編） 12 個別原価計算③（入門編） 13 総合原価計算④（入門編） 14 総合原価計算⑤（入門編） 15 総合原価計算⑥（入門編） 16 総合原価計算⑦（入門編） 17 総合原価計算⑧（入門編） 18 標準原価計算①（入門編） 19 標準原価計算②（入門編） 20 標準原価計算③（入門編） 21 標準原価計算④（入門編） 22 標準原価計算⑤（入門編） 23 直接原価計算（入門編） 24 短期利益計画①（入門編） 25 短期利益計画②（入門編） 26 短期利益計画③（入門編） 27 予算管理①（入門編） 28 予算管理②（入門編） 29 予算管理③（入門編） 30 業務的意思決定①（入門編）	31 業務的意思決定②（入門編） 32 業務的意思決定③（入門編） 33 業務的意思決定④（入門編） 34 業務的意思決定⑤（入門編） 35 業務的意思決定⑥（入門編） 36 構造的意決定①（入門編） 37 構造的意決定②（入門編） 38 構造的意決定③（入門編） 39 構造的意決定④（入門編） 40 構造的意決定⑤（入門編） 41 構造的意決定⑥（入門編） 42 戦略的原価計算①（入門編） 43 戦略的原価計算②（入門編） 44 戦略的原価計算③（入門編） 45 戦略的原価計算④（入門編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	24
授業科目	1級会計学基礎 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間（1 単位）
授業コマ数	15 回
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 持分法①（基礎編） 2 持分法②（基礎編） 3 連結税効果①（基礎編） 4 連結税効果②（基礎編） 5 包括利益（基礎編） 6 在外子会社（基礎編） 7 企業結合①（基礎編） 8 企業結合②（基礎編） 9 事業分離①（基礎編） 10 事業分離②（基礎編） 11 キャッシュフロー計算書①（基礎編） 12 キャッシュフロー計算書②（基礎編） 13 連結キャッシュフロー計算書①（基礎編） 14 連結キャッシュフロー計算書②（基礎編） 15 会計上の変更及び誤謬の訂正（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	25	
授業科目	1級原価計算基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	個別原価計算（基礎編）
	2	部門別計算（基礎編）
	3	総合原価計算①（基礎編）
	4	総合原価計算②（基礎編）
	5	標準原価計算①（基礎編）
	6	標準原価計算②（基礎編）
	7	標準原価計算③（基礎編）
	8	予算管理（基礎編）
	9	業務的意思決定①（基礎編）
	10	業務的意思決定②（基礎編）
	11	構造的意意思決定①（基礎編）
	12	構造的意意思決定②（基礎編）
	13	戦略的原価計算（基礎編）
	14	事業部制①（基礎編）
	15	事業部制②（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	26	
授業科目	1級会計学総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ① 2 商業簿記・会計学総まとめ② 3 商業簿記・会計学総まとめ③ 4 商業簿記・会計学総まとめ④ 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤ 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥ 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦ 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧ 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨ 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩ 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪ 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫ 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬ 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭ 15 商業簿記・会計学総まとめ⑮ 16 商業簿記・会計学総まとめ⑯ 17 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 18 商業簿記・会計学総まとめ⑱ 19 商業簿記・会計学総まとめ⑲ 20 商業簿記・会計学総まとめ⑳ 21 商業簿記・会計学総まとめ㉑ 22 商業簿記・会計学総まとめ㉒ 23 商業簿記・会計学総まとめ㉓ 24 商業簿記・会計学総まとめ㉔ 25 商業簿記・会計学総まとめ㉕ 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説） 27 総合問題対策②（テスト形式の問題解説） 28 総合問題対策③（テスト形式の問題解説） 29 総合問題対策④（テスト形式の問題解説） 30 総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）	31 総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説） 32 総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説） 33 総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説） 34 総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説） 35 総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説） 36 総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説） 37 総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説） 38 総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説） 39 総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説） 40 総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説） 41 総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説） 42 総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説） 43 総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説） 44 総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説） 45 総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	27			
授業科目	1級原価計算総合 I			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科 2 年制学科			
履修年次	1 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90 時間（3 単位）			
授業コマ数	45 回			
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記・原価計算総まとめ①	31	総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
	2	工業簿記・原価計算総まとめ②	32	総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説）
	3	工業簿記・原価計算総まとめ③	33	総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説）
	4	工業簿記・原価計算総まとめ④	34	総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説）
	5	工業簿記・原価計算総まとめ⑤	35	総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説）
	6	工業簿記・原価計算総まとめ⑥	36	総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説）
	7	工業簿記・原価計算総まとめ⑦	37	総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説）
	8	工業簿記・原価計算総まとめ⑧	38	総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説）
	9	工業簿記・原価計算総まとめ⑨	39	総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説）
	10	工業簿記・原価計算総まとめ⑩	40	総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説）
	11	工業簿記・原価計算総まとめ⑪	41	総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説）
	12	工業簿記・原価計算総まとめ⑫	42	総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説）
	13	工業簿記・原価計算総まとめ⑬	43	総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説）
	14	工業簿記・原価計算総まとめ⑭	44	総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説）
	15	工業簿記・原価計算総まとめ⑮	45	総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
	16	工業簿記・原価計算総まとめ⑯		
	17	工業簿記・原価計算総まとめ⑰		
	18	工業簿記・原価計算総まとめ⑱		
	19	工業簿記・原価計算総まとめ⑲		
	20	工業簿記・原価計算総まとめ⑳		
	21	工業簿記・原価計算総まとめ㉑		
	22	工業簿記・原価計算総まとめ㉒		
	23	工業簿記・原価計算総まとめ㉓		
	24	工業簿記・原価計算総まとめ㉔		
	25	工業簿記・原価計算総まとめ㉕		
	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）		
	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）		
	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）		
	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）		
	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	28	
授業科目	全経簿記上級総合Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学習し、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	有価証券報告書を理解することはもちろんのこと、会計基準、適用指針、結合会計など、実務に直結する会計の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①（全経総合編） 2 商業簿記・会計学総まとめ②（全経総合編） 3 商業簿記・会計学総まとめ③（全経総合編） 4 工業簿記・原価計算総まとめ①（全経総合編） 5 工業簿記・原価計算総まとめ②（全経総合編） 6 工業簿記・原価計算総まとめ③（全経総合編） 7 商業簿記・会計学総まとめ④（全経総合編） 8 商業簿記・会計学総まとめ⑤（全経総合編） 9 商業簿記・会計学総まとめ⑥（全経総合編） 10 工業簿記・原価計算総まとめ④（全経総合編） 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（全経総合編） 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（全経総合編） 13 商業簿記・会計学総まとめ⑦（全経総合編） 14 商業簿記・会計学総まとめ⑧（全経総合編） 15 商業簿記・会計学総まとめ⑨（全経総合編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（全経総合編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（全経総合編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（全経総合編） 19 商業簿記・会計学総まとめ⑩（全経総合編） 20 商業簿記・会計学総まとめ⑪（全経総合編） 21 商業簿記・会計学総まとめ⑫（全経総合編） 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（全経総合編） 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（全経総合編） 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（全経総合編） 25 商業簿記・会計学総まとめ⑬（全経総合編） 26 商業簿記・会計学総まとめ⑭（全経総合編） 27 商業簿記・会計学総まとめ⑮（全経総合編） 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬（全経総合編） 29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭（全経総合編） 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮（全経総合編）	31 総合問題対策①（全経総合編） 32 総合問題対策②（全経総合編） 33 総合問題対策③（全経総合編） 34 総合問題対策④（全経総合編） 35 総合問題対策⑤（全経総合編） 36 総合問題対策⑥（全経総合編） 37 総合問題対策⑦（全経総合編） 38 総合問題対策⑧（全経総合編） 39 総合問題対策⑨（全経総合編） 40 総合問題対策⑩（全経総合編） 41 総合問題対策⑪（全経総合編） 42 総合問題対策⑫（全経総合編） 43 総合問題対策⑬（全経総合編） 44 総合問題対策⑭（全経総合編） 45 総合問題対策⑮（全経総合編） 46 総合問題演習①（テスト形式） 47 総合問題演習①（テスト形式） 48 総合問題演習①（テスト形式） 49 総合問題演習②（テスト形式） 50 総合問題演習②（テスト形式） 51 総合問題演習②（テスト形式） 52 総合問題演習③（テスト形式） 53 総合問題演習③（テスト形式） 54 総合問題演習③（テスト形式） 55 総合問題演習④（テスト形式） 56 総合問題演習④（テスト形式） 57 総合問題演習④（テスト形式） 58 総合問題演習⑤（テスト形式） 59 総合問題演習⑤（テスト形式） 60 総合問題演習⑤（テスト形式）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	29
授業科目	1級会計学入門Ⅱ
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、基礎的な理論体系、現行基準との整合性を確認する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の基本的な理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 財務諸表 2 有価証券 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計 4 有形固定資産 5 割引現在価値 6 リース取引 7 固定資産の減損 8 研究開発費とソフトウェア 9 繰延資産、社債 10 引当金 11 退職給付 12 資産除去債務、純資産 13 新株予約権と新株予約権付社債、ストック・オプション 14 税効果会計 15 外貨建取引 16 商品売買等 17 工事契約 18 本支店会計 19 連結財務諸表総論 20 資本連結 21 成果連結 22 持分法 23 連結税効果会計 24 包括利益 25 在外子会社 26 企業結合 27 事業分離 28 キャッシュフロー計算書 29 連結キャッシュフロー計算書 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	30
授業科目	1級原価計算入門Ⅱ
実務家教員授業	-
	-
学部・学科	経理本科 2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、工業簿記および原価計算の関係性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする基本的な会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 工業簿記と原価計算 2 費目別計算① 3 費目別計算② 4 部門別計算① 5 部門別計算② 6 個別原価計算① 7 個別原価計算② 8 総合原価計算① 9 総合原価計算② 10 総合原価計算③ 11 標準原価計算① 12 標準原価計算② 13 標準原価計算③ 14 標準原価計算④ 15 標準原価計算⑤ 16 直接原価計算 17 短期利益計画 18 予算管理① 19 予算管理② 20 意思決定会計① 21 意思決定会計② 22 意思決定会計③ 23 意思決定会計④ 24 意思決定会計⑤ 25 意思決定会計⑥ 26 意思決定会計⑦ 27 意思決定会計⑧ 28 戦略的原価計算① 29 戦略的原価計算② 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	31
授業科目	Excel基礎
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する
教科書	テキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ワークシートやブックの作成と管理① 2 ワークシートやブックの作成と管理② 3 セルやセル範囲のデータの管理① 4 セルやセル範囲のデータの管理② 5 テーブルの作成① 6 テーブルの作成② 7 テーブルの作成③ 8 関数を使用してのデータ集計① 9 関数を使用してのデータ集計② 10 関数を使用してのデータ集計③ 11 関数を使用しての条件付き計算① 12 関数を使用しての条件付き計算② 13 関数を使用しての条件付き計算③ 14 関数を使用した文字列の整形や変更① 15 関数を使用した文字列の整形や変更② 16 関数を使用した文字列の整形や変更③ 17 グラフの作成① 18 グラフの作成② 19 グラフの作成③ 20 グラフの書式設定① 21 グラフの書式設定② 22 グラフの書式設定③ 23 グラフの書式設定④ 24 グラフの書式設定⑤ 25 オブジェクトの挿入や書式設定① 26 オブジェクトの挿入や書式設定② 27 オブジェクトの挿入や書式設定③ 28 オブジェクトの挿入や書式設定④ 29 オブジェクトの挿入や書式設定⑤ 30 オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	32	
授業科目	Excel応用	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成①
	4	テーブルの作成②
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	33	
授業科目	Word基礎	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成①
	2	文章の作成②
	3	文章内の移動①
	4	文章内の移動②
	5	文章の書式設定①
	6	文章の書式設定②
	7	文章の書式設定③
	8	文章の書式設定④
	9	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	10	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	11	オプションの設定、表示のカスタマイズ③
	12	オプションの設定、表示のカスタマイズ④
	13	文章の印刷、保存①
	14	文章の印刷、保存②
	15	文章の印刷、保存③
	16	文章の印刷、保存④
	17	文字列・段落の挿入①
	18	文字列・段落の挿入②
	19	文字列・段落の挿入③
	20	文字列・段落の挿入④
	21	文字列・段落の書式設定①
	22	文字列・段落の書式設定②
	23	文字列・段落の書式設定③
	24	文字列・段落の書式設定④
	25	文字列・段落の書式設定⑤
	26	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	27	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	28	文字列・段落の並び替え、グループ化③
	29	文字列・段落の並び替え、グループ化④
	30	文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	34	
授業科目	Word応用	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	35	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③	31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	36	
授業科目	販売知識応用	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディ스플레이① 20 ディ스플레이② 21 ディ스플레이③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥	31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	37
授業科目	宅建業法 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	宅地建物取引士試験内容の1つである宅建業法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	宅地建物取引士として必要となる知識を修得
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 宅建業法の概要 2 免許 免許制度 I 3 免許 免許制度 II 4 免許 みなし宅建業者、免許の基準 I 5 免許 免許の基準 II 6 問題演習・解説 I 7 営業保証金 8 宅地建物取引業保証協会 9 問題演習・解説 II 10 宅地建物取引士 制度、資格試験、登録 11 宅地建物取引士 交付 12 問題演習・解説 III 13 業務を行う場所に関する規制 14 8種制限 概要、クーリングオフ制度 15 問題演習・解説 IV 16 8種制限 瑕疵担保責任の特約制限 等 17 8種制限 手付金等の保全 等、住宅瑕疵担保履行法 18 問題演習・解説 V 19 中間テスト 20 一般的業務規制、取引における手続きの流れ 概要 21 取引態様の明示、媒介契約 22 重要事項の説明等（第35条書面） 23 契約書面の交付（第37条書面） 24 報酬 報酬の受領、売買・交換の媒介・代理に関する報酬額 25 報酬 貸借の媒介・代理に関する報酬額 26 監督・罰則 I 27 監督・罰則 II 28 住宅瑕疵担保履行法 29 問題演習・解説 VI 30 定例試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	38
授業科目	宅建権利関係 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60 時間（2 単位）
授業コマ数	30 回
授業概要	宅地建物取引士としての財産法（民法）について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	宅地建物取引士として必要な財産法（民法）の知識を修得
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 民法総則 財産権の種類、制限行為能力者 2 民法総則 法律行為・意思表示の有効性 3 民法総則 取消及び追認 4 民法総則 代理、時効 5 問題演習・解説 I 6 民法物件 不動産物権の対抗要件（登記） 7 民法物件 所有権 8 民法物権 抵当権 1 9 民法物権 抵当権 2 10 問題演習・解説 II 11 民法債権総論 債権の発生 12 民法債権総論 消滅、譲渡 13 民法債権総論 債務不履行 14 民法債権総論 危険負担・受領遅滞 15 民法債権総論 連帯債務・保証債務 16 問題演習・解説 III 17 中間テスト 18 民法債権各論 売買、請負 19 民法債権各論 賃貸借、使用貸借 20 民法債権各論 委任、不法行為 21 民法相続 相続の方法、遺言・遺贈 22 問題演習・解説 IV 23 借地借家法 借地 1 24 借地借家法 借地 2 25 借地借家法 借家 1 26 借地借家法 借家 2、建物の区分所有等に関する法律 27 問題演習・解説 V 28 不動産登記法 概要、表示に関する登記、権利に関する登記 29 不動産登記法 申請手続、仮登記、登記等の公開 30 定例試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	39
授業科目	宅建法令上の制限 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	宅地建物取引士試験内容の 1 つである法令上の制限について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	宅地建物取引士として必要な法令上の制限の知識を修得
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 都市計画法 都市計画区域 2 都市計画法 都市計画の決定 3 都市計画法 開発行為の規制 1 4 都市計画法 開発行為の規制 2 5 問題演習・解説 I 6 問題演習・解説 II 7 建築基準法 用語の定義、建築確認等 8 建築基準法 単体規定、集団規定 1 9 建築基準法 集団規定 2、建築協定 10 建築基準法 建築協定 11 問題演習・解説 III 12 問題演習・解説 IV 13 国土利用計画法 14 宅地造成等規制法 15 農地法 16 土地区画整理法 17 問題演習・解説 V 18 問題演習・解説 VI 19 中間テスト 20 所得税 21 登録免許税、印紙税 22 不動産所得税、固定資産税 23 鑑定評価地下公示法 24 問題演習・解説 VII 25 問題演習・解説 VIII 26 景品表示法 27 住宅金融支援機構法 28 土地・建物 I 29 土地・建物 II 30 定例試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定 100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	40			
授業科目	宅建総合演習 I			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60回			
授業概要	宅地建物取引士試験に必要な科目を体系的に学習する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	宅地建物取引士として必要な知識を体系的に修得			
教科書	テキスト及び演習問題			
特記				
授業計画	1	基礎演習問題①演習	31	総まとめ演習①
	2	法令上の制限横断まとめ I	32	総まとめ演習②
	3	法令上の制限横断まとめ II	33	項目別演習 宅建業法①
	4	基礎演習問題②演習	34	項目別演習 宅建業法②
	5	税・その他横断まとめ I	35	項目別演習 宅建業法③
	6	税・その他横断まとめ II	36	項目別演習 宅建業法④
	7	基礎演習問題③演習	37	項目別演習 宅建業法⑤
	8	権利関係横断まとめ I	38	項目別演習 宅建権利関係①
	9	権利関係横断まとめ II	39	項目別演習 宅建権利関係②
	10	基礎演習問題④演習	40	項目別演習 宅建権利関係③
	11	宅建業法横断まとめ I	41	項目別演習 宅建権利関係④
	12	宅建業法横断まとめ II	42	項目別演習 宅建権利関係⑤
	13	宅建業法横断まとめ III	43	項目別演習 宅建法令上の制限①
	14	直前まとめ講義	44	項目別演習 宅建法令上の制限②
	15	直前演習問題①演習	45	項目別演習 宅建法令上の制限③
	16	直前演習問題①解説・横断まとめ I	46	項目別演習 宅建法令上の制限④
	17	直前演習問題①解説・横断まとめ II	47	項目別演習 宅建法令上の制限⑤
	18	直前演習問題①解説・横断まとめ III	48	直前模擬試験前解説 I
	19	直前演習問題②演習	49	直前模擬試験前解説 II
	20	直前演習問題②解説・横断まとめ I	50	直前模擬試験前解説 III
	21	直前演習問題②解説・横断まとめ II	51	直前模擬試験前解説 IV
	22	直前演習問題②解説・横断まとめ III	52	直前模擬試験
	23	直前演習問題③演習	53	直前模擬試験解説 I
	24	直前演習問題③解説・横断まとめ I	54	直前模擬試験解説 II
	25	直前演習問題③解説・横断まとめ II	55	直前模擬試験解説 III
	26	直前演習問題③解説・横断まとめ III	56	全国統一模擬試験
	27	直前演習問題④演習	57	全国統一模擬試験解答解説 I
	28	直前演習問題④解説・横断まとめ I	58	全国統一模擬試験解答解説 II
	29	直前演習問題④解説・横断まとめ II	59	最終講義①
	30	直前演習問題④解説・横断まとめ III	60	最終講義②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 全体習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	41	
授業科目	宅建実務 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	実務家による宅建業の実務を知るための特別講義	
授業の進め方	実務家による講義とテキスト解説により宅建業を知る	
達成目標	実務家による講義解説により、自ら宅建業務について学ぶ	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	宅建士と専門家のつながり
	2	不動産業のタイプ
	3	マイソクチラシの作り方
	4	宅建業者の免許手続きについて
	5	宅建士証関係の発行手続きについて
	6	重要事項説明書の作り方
	7	物件調査体験
	8	契約書面の作り方
	9	媒介契約書の作り方
	10	空室確認の方法
	11	写真撮影のポイント
	12	賃貸物件の裏側
	13	投資用物件の選び方
	14	不動産に関する税金について
	15	不動産実務のトラブル例
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	42	
授業科目	ファイナンシャルプランナー3級	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	FP3級試験合格のために必要な基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	FP3級試験合格のために必要な基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 FPとライフプランニング 2 社会保険 3 公的年金制度 4 ライフプランニングの考え方 5 リスクマネジメント 6 保険制度全般生命保険の概略 7 損害保険の概略 8 個人の契約に関する税金 9 債券 10 投資信託 11 外貨建て商品 12 金融商品と税金 13 所得税の仕組み 14 各種所得の内容 15 所得控除 16 確定申告 17 不動産の見方 18 不動産の取引 19 不動産に関する法令上の制限 20 不動産にかかる税金 21 相続と法律 22 贈与と法律 23 相続と税金 24 財産の評価 25 過去問題演習1 26 過去問題演習2 27 過去問題演習3 28 過去問題演習4 29 過去問題演習5 30 過去問題演習6	31 過去問題演習7 32 過去問題演習8 33 過去問題演習9 34 過去問題演習10 35 過去問題演習11 36 過去問題演習12 37 過去問題演習13 38 過去問題演習14 39 過去問題演習15 40 過去問題演習16 41 過去問題演習17 42 過去問題演習18 43 過去問題演習19 44 過去問題演習20 45 過去問題演習21 46 過去問題演習22 47 過去問題演習23 48 過去問題演習24 49 過去問題演習25 50 過去問題演習26 51 過去問題演習27 52 過去問題演習28 53 過去問題演習29 54 過去問題演習30 55 過去問題演習31 56 過去問題演習32 57 過去問題演習33 58 過去問題演習34 59 過去問題演習35 60 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80% 出席点20% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	43	
授業科目	IT基礎知識 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 ハードウェア I 2 基礎理論 3 問題演習 4 基礎理論 5 基礎理論 6 問題演習 7 ハードウェア II 8 ハードウェア II 9 問題演習 10 ハードウェア II 11 ソフトウェア 12 問題演習 13 ソフトウェア 14 ソフトウェア 15 問題演習 16 ソフトウェア、アルゴリズム 17 アルゴリズム 18 問題演習 19 アルゴリズム 20 データベース 21 問題演習 22 データベース 23 データベース 24 問題演習 25 ネットワーク 26 ネットワーク 27 問題演習 28 ネットワーク、セキュリティ 29 セキュリティ 30 問題演習	31 セキュリティ、システム構成要素 32 システム構成要素 33 問題演習 34 システム構成要素 35 マルチメディア 36 問題演習 37 システム開発 38 システム開発 39 問題演習 40 マネジメント 41 マネジメント 42 問題演習 43 ストラテジ 44 ストラテジ 45 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	44			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	問題演習による試験対策			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基本情報技術者試験の午前試験問題に正答できる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	項目別問題演習	31	試験直前問題演習
	2	項目別問題演習	32	試験直前問題演習
	3	項目別問題演習	33	試験直前問題演習
	4	項目別問題演習	34	試験直前問題演習
	5	項目別問題演習	35	試験直前問題演習
	6	項目別問題演習	36	試験直前問題演習
	7	項目別問題演習	37	試験直前問題演習
	8	項目別問題演習	38	試験直前問題演習
	9	項目別問題演習	39	試験直前問題演習
	10	項目別問題演習	40	試験直前問題演習
	11	項目別問題演習	41	試験直前問題演習
	12	項目別問題演習	42	試験直前問題演習
	13	項目別問題演習	43	試験直前問題演習
	14	項目別問題演習	44	試験直前問題演習
	15	項目別問題演習	45	試験直前問題演習
	16	総合問題演習	46	
	17	総合問題演習	47	
	18	総合問題演習	48	
	19	総合問題演習	49	
	20	総合問題演習	50	
	21	総合問題演習	51	
	22	総合問題演習	52	
	23	総合問題演習	53	
	24	総合問題演習	54	
	25	総合問題演習	55	
	26	総合問題演習	56	
	27	総合問題演習	57	
	28	総合問題演習	58	
	29	総合問題演習	59	
	30	総合問題演習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	45			
授業科目	IT基礎知識Ⅲ			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験の基礎問題に正答できる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	アルゴリズム 1	31	知識の応用 1
	2	アルゴリズム 1	32	知識の応用 1
	3	問題演習	33	問題演習
	4	アルゴリズム 2	34	知識の応用 2
	5	アルゴリズム 2	35	知識の応用 2
	6	問題演習	36	問題演習
	7	アルゴリズム 3	37	知識の応用 3
	8	アルゴリズム 3	38	知識の応用 3
	9	問題演習	39	問題演習
	10	アルゴリズム 4	40	知識の応用 4
	11	アルゴリズム 4	41	知識の応用 4
	12	問題演習	42	問題演習
	13	CASL II 1	43	知識の応用 5
	14	CASL II 1	44	知識の応用 5
	15	問題演習	45	問題演習
	16	CASL II 2		
	17	CASL II 2		
	18	問題演習		
	19	CASL II 3		
	20	CASL II 3		
	21	問題演習		
	22	CASL II 4		
	23	CASL II 4		
	24	問題演習		
	25	CASL II 5		
	26	CASL II 5		
	27	問題演習		
	28	CASL II 6		
	29	CASL II 6		
	30	問題演習		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	46			
授業科目	IT基礎知識IV			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60回			
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義			
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験に合格できるレベルに達する			
教科書	答案作成練習問題			
特記				
授業計画	1	項目別問題演習 1	31	項目別問題演習 9
	2	項目別問題演習 1	32	項目別問題演習 9
	3	項目別問題演習 1	33	項目別問題演習 9
	4	項目別問題演習 2	34	項目別問題演習 10
	5	項目別問題演習 2	35	項目別問題演習 10
	6	項目別問題演習 2	36	項目別問題演習 10
	7	項目別問題演習 3	37	項目別問題演習 11
	8	項目別問題演習 3	38	項目別問題演習 11
	9	項目別問題演習 3	39	項目別問題演習 11
	10	復習・検証問題演習	40	復習・検証問題演習
	11	復習・検証問題演習	41	復習・検証問題演習
	12	復習・検証問題演習	42	復習・検証問題演習
	13	項目別問題演習 4	43	過去問題演習 1
	14	項目別問題演習 4	44	過去問題演習 1
	15	項目別問題演習 4	45	過去問題演習 1
	16	項目別問題演習 5	46	過去問題演習 2
	17	項目別問題演習 5	47	過去問題演習 2
	18	項目別問題演習 5	48	過去問題演習 2
	19	項目別問題演習 6	49	過去問題演習 3
	20	項目別問題演習 6	50	過去問題演習 3
	21	項目別問題演習 6	51	過去問題演習 3
	22	項目別問題演習 7	52	過去問題演習 4
	23	項目別問題演習 7	53	過去問題演習 4
	24	項目別問題演習 7	54	過去問題演習 4
	25	項目別問題演習 8	55	過去問題演習 5
	26	項目別問題演習 8	56	過去問題演習 5
	27	項目別問題演習 8	57	過去問題演習 5
	28	復習・検証問題演習	58	公開模擬試験
	29	復習・検証問題演習	59	公開模擬試験
	30	復習・検証問題演習	60	公開模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	47	
授業科目	コンピュータリテラシー	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	Officeソフト（Word・Excel・PowerPoint）の操作について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習	
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方法を身につける	
教科書	情報利活用基本演習	
特記		
授業計画	1	コンピューターの基本操作
	2	一般的なビジネス文書の作成
	3	シンプルなレポートや報告書の作成
	4	表・画像・図形を使った文書の作成
	5	効果測定
	6	プレゼンテーションの企画
	7	わかりやすいストーリー構成
	8	センスアップするレイアウトデザイン
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用
	10	効果測定
	11	表作成の基本操作
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作
	13	数式・関数を活用した集計表の作成
	14	グラフの基本
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	48	
授業科目	HTML/CSS	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	HTMLとCSSを使ったホームページの作成について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	HTMLとCSSを使用してWebページの作成ができる	
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本	
特記		
授業計画	1	Webサイト作成準備
	2	HTMLの基本
	3	HTML文書の設計
	4	共通ページから個別ページの作成
	5	共通ページから個別ページの作成
	6	CSSの基本
	7	CSSの基本
	8	CSS 共通部分のデザイン
	9	CSS 共通部分のデザイン
	10	コンテンツのデザイン整形
	11	コンテンツのデザイン整形
	12	スマートフォンへの対応
	13	スマートフォンへの対応
	14	Webサイトの公開・機能追加
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	49	
授業科目	JavaScript	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	JavaScriptを基礎から学びWebページを作成する	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる	
教科書	3ステップでしっかり学ぶJavaScript入門	
特記		
授業計画	1	JavaScriptの基礎知識
	2	プログラミングの基礎
	3	プログラミングの基礎
	4	変数と演算
	5	変数と演算
	6	条件分岐
	7	条件分岐
	8	繰り返し
	9	繰り返し
	10	ユーザ定義関数の作成
	11	オブジェクトの操作
	12	オブジェクトの操作
	13	オブジェクトの操作
	14	配列の基礎
	15	配列の操作
	16	効果測定
	17	Webブラウザのオブジェクト
	18	Webブラウザのオブジェクト
	19	Webブラウザのオブジェクト
	20	デジタル時計の作成
	21	イメージの操作
	22	ユーザ定義オブジェクト
	23	DOMの操作
	24	DOMの操作
	25	DOMの操作
	26	Ajax
	27	Ajax
	28	Ajax
	29	Ajax
	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	50	
授業科目	データベース	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる	
教科書	スッキリわかる SQL入門	
特記		
授業計画	1	SQLの基礎
	2	基本文法と4大命令
	3	操作する行の絞り込み
	4	操作する行の絞り込み
	5	検索結果の加工
	6	式と関数
	7	集計とグループ化
	8	副問い合わせ
	9	複数テーブルの問い合わせ
	10	トランザクション
	11	テーブルの作成
	12	さまざまな支援機能
	13	テーブルの設計
	14	テーブルの設計
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要 (シラバス)

タイトル	内 容	
科目番号	51	
授業科目	Python	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間(3単位)	
授業コマ数	45回	
授業概要	Pythonの基本文法とプログラムの実装について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	CUIベースのプログラムをPythonで実装できる	
教科書	新・明解 Python入門	
特記		
授業計画	1 Pythonの特徴 2 画面への表示とキーボード入力 3 制御・条件分岐 4 制御・条件分岐 5 制御・条件分岐 6 プログラムの構成要素 7 制御・繰り返し 8 制御・繰り返し 9 制御・繰り返し 10 オブジェクトと型 11 オブジェクトと型 12 文字列の基礎 13 文字列の操作 14 文字列の書式化 15 効果測定 16 リスト 17 リスト 18 リスト 19 リスト 20 タプル 21 辞書 22 集合 23 関数の基礎 24 関数の基礎 25 文書化文字列とアノテーション 26 名前空間とスコープ 27 高階関数とラムダ式 28 モジュール 29 パッケージ 30 効果測定	31 クラス 32 クラス 33 クラス変数とクラスメソッド 34 継承 35 継承 36 例外処理 37 例外処理 38 ファイル処理の基礎 39 ファイル処理の基礎 40 バイナリファイル 41 総合実習 42 総合実習 43 総合実習 44 総合実習 45 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	52
授業科目	オブジェクト指向分析設計
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析・設計について学ぶ
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種ツールの準備と実習 2 システム分析の本質 3 図解技法の応用 4 実習 5 実習 6 システム分析・設計の手順 7 UMLの基本 8 UMLの基本 9 システム分析の事例実習 10 システム分析の事例実習 11 システム分析の事例実習 12 システム分析の事例実習 13 システム分析の事例実習 14 システム分析の事例実習 15 効果測定 16 システム分析の事例実習 17 システム分析の事例実習 18 システム分析の事例実習 19 UMLを用いたシステム設計の基礎 20 システム設計の事例実習 21 システム設計の事例実習 22 システム設計の事例実習 23 総合実習 24 総合実習 25 総合実習 26 総合実習 27 総合実習 28 総合実習 29 総合実習 30 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	53	
授業科目	アジャイルソフトウェア開発	
実務家教員授業	授業担当者：吉谷 愛	
	実務経験：株式会社フロイデールにて、コンピューターシステムの企画、開発、販売・保守に従事。	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	アジャイルの概要とアジャイルを適用したユースケース駆動設計について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	アジャイル開発体制に適応できる	
教科書	アジャイル開発への道案内	
特記		
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題
	2	アジャイル開発の概要
	3	アジャイル開発の特徴
	4	アジャイル開発のプロセス
	5	アジャイル開発の効果とリスク
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発
	7	アジャイル開発の事例
	8	実習
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	54			
授業科目	Java			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60回			
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる			
教科書	新・明解Java入門、Java8問題集			
特記				
授業計画	1	Javaの特徴	31	抽象クラス
	2	変数	32	抽象クラス
	3	制御構文・分岐、if文	33	インタフェース
	4	制御構文・分岐、if文	34	インタフェース
	5	制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子	35	実習
	6	制御構文・繰り返し do-while文	36	文字と文字列
	7	制御構文・繰り返し while文	37	文字と文字列
	8	制御構文・繰り返し for文	38	例外処理
	9	制御構文・繰り返し	39	例外処理
	10	基本型と演算	40	効果測定
	11	配列	41	総合実習 基礎
	12	配列	42	総合実習 基礎
	13	配列	43	総合実習 基本的なプログラムの構造
	14	実習	44	総合実習 コンピュータで扱うデータ表現
	15	効果測定	45	総合実習 変数/定数と型
	16	メソッド	46	総合実習 演算と演算子
	17	メソッド	47	総合実習 配列の宣言・生成
	18	メソッド	48	総合実習 配列の宣言・生成
	19	クラスの基本	49	総合実習 制御文
	20	クラスの基本	50	総合実習 制御文
	21	日付クラスの作成	51	総合実習 クラスとオブジェクト
	22	日付クラスの作成	52	総合実習 クラスとオブジェクト
	23	クラス変数とクラスメソッド	53	総合実習 クラスの関係
	24	クラス変数とクラスメソッド	54	総合実習 クラスの関係
	25	クラス変数とクラスメソッド	55	総合実習 クラスの継承
	26	パッケージ	56	総合実習 クラスの継承
	27	クラスの派生と多相性	57	総合実習 例外処理
	28	クラスの派生と多相性	58	総合実習 例外処理
	29	クラスの派生と多相性	59	総合実習
	30	効果測定	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	55			
授業科目	PHP			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	PHP基本文法とサーバサイドアプリケーションの設計と実装について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	サーバサイドアプリケーションをPHPで実装できる			
教科書	詳細！PHP 7 +MySQL 入門ノート			
特記				
授業計画	1	PHPの概要と準備	31	ファイルの読み込みと書き出し
	2	変数	32	ファイルの読み込みと書き出し
	3	演算子	33	phpMyAdminの使い方
	4	制御構造・分岐文	34	phpMyAdminの使い方
	5	制御構造・繰り返し文	35	MySQLの操作
	6	関数	36	MySQLの操作
	7	関数	37	MySQLの操作
	8	文字列操作	38	MySQLの操作
	9	文字列操作	39	総合実習
	10	文字列操作	40	総合実習
	11	配列	41	総合実習
	12	配列	42	総合実習
	13	配列	43	総合実習
	14	効果測定	44	総合実習
	15	オブジェクト指向プログラミング	45	効果測定
	16	オブジェクト指向プログラミング		
	17	オブジェクト指向プログラミング		
	18	オブジェクト指向プログラミング		
	19	フォーム処理の基本		
	20	フォーム処理の基本		
	21	フォーム処理の基本		
	22	各種フォームの使用		
	23	各種フォームの使用		
	24	各種フォームの使用		
	25	各種フォームの使用		
	26	セッションとクッキー		
	27	セッションとクッキー		
	28	セッションとクッキー		
	29	効果測定		
	30	ファイルの読み込みと書き出し		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	56	
授業科目	ITパスポートストラテジ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	IT基礎知識（ストラテジ分野）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	企業活動
	2	問題演習
	3	法務
	4	問題演習
	5	経営戦略マネジメント
	6	問題演習
	7	技術戦略マネジメント
	8	問題演習
	9	ビジネスインダストリ
	10	問題演習
	11	システム戦略
	12	問題演習
	13	システム企画
	14	問題演習
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	57	
授業科目	ITパスポートマネジメント	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	IT基礎知識（マネジメント分野）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	システム開発技術①
	2	問題演習
	3	システム開発技術②
	4	問題演習
	5	ソフトウェア開発管理技術
	6	問題演習
	7	プロジェクトマネジメント
	8	問題演習
	9	サービスマネジメント①
	10	問題演習
	11	サービスマネジメント②
	12	問題演習
	13	システム監査
	14	問題演習
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	58	
授業科目	ITパスポートテクノロジー	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	基礎理論
	2	アルゴリズムとプログラミング
	3	コンピュータの構成要素
	4	問題演習
	5	システム構成要素
	6	ソフトウェア
	7	ハードウェア
	8	問題演習
	9	ヒューマンインターフェース・マルチメディア
	10	データベース
	11	問題演習
	12	ネットワーク
	13	セキュリティ
	14	問題演習
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	59	
授業科目	ITパスポート総合	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ	
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、ITパスポート試験の午前試験問題に正答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	項目別問題演習
	2	項目別問題演習
	3	項目別問題演習
	4	項目別問題演習
	5	項目別問題演習
	6	総合問題演習
	7	総合問題演習
	8	総合問題演習
	9	総合問題演習
	10	総合問題演習
	11	試験直前問題演習
	12	試験直前問題演習
	13	試験直前問題演習
	14	試験直前問題演習
	15	試験直前問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	60	
授業科目	情報キャリアデザイン I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	情報処理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	情報処理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	情報処理職に適したスーツの着こなし
	2	情報処理職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	情報処理職で良く聞かれる質疑応答①
	5	情報処理職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	61
授業科目	情報キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	-
	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	情報処理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	情報処理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 情報処理職職種研究① 7 情報処理職職種研究② 8 情報処理職職種研究③ 9 情報処理職職種研究④ 10 情報処理職職種研究⑤ 11 情報処理職への志望理由① 12 情報処理職への志望理由② 13 情報処理職への志望理由③ 14 情報処理職への志望理由④ 15 情報処理職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	62	
授業科目	事務キャリアデザイン I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	事務職に適したスーツの着こなし
	2	事務職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	事務職で良く聞かれる質疑応答①
	5	事務職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	63
授業科目	事務キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	-
	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 事務職職種研究① 7 事務職職種研究② 8 事務職職種研究③ 9 事務職職種研究④ 10 事務職職種研究⑤ 11 事務職への志望理由① 12 事務職への志望理由② 13 事務職への志望理由③ 14 事務職への志望理由④ 15 事務職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	64	
授業科目	流通キャリアデザイン I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	販売職・営業職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	販売職・営業職に適したスーツの着こなし
	2	販売職・営業職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	販売職・営業職で良く聞かれる質疑応答①
	5	販売職・営業職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	65
授業科目	流通キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	-
	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	販売職・営業職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売職・営業職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 仕事選びの基準 2 求人票からの情報収集 3 会社四季報、新聞からの情報収集① 4 会社四季報、新聞からの情報収集② 5 総合職と一般職 6 販売職・営業職職種研究① 7 販売職・営業職職種研究② 8 販売職・営業職職種研究③ 9 販売職・営業職職種研究④ 10 販売職・営業職職種研究⑤ 11 販売職・営業職への志望理由① 12 販売職・営業職への志望理由② 13 販売職・営業職への志望理由③ 14 販売職・営業職への志望理由④ 15 販売職・営業職への志望理由⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	66	
授業科目	簿記論速習基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	9 0 時間（3 単位）	
授業コマ数	4 5 回	
授業概要	簿記の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 簿記の概要 I ①（入門編） 2 簿記の概要 I ②（入門編） 3 簿記の概要 I ③（入門編） 4 簿記の概要 I ④（入門編） 5 現金預金 I ①（入門編） 6 現金預金 I ②（入門編） 7 現金預金 I ③（入門編） 8 債権債務 I ①（入門編） 9 債権債務 I ②（入門編） 10 商品売買 I ①（入門編） 11 商品売買 I ②（入門編） 12 商品売買 I ③（入門編） 13 給料等 I ①（入門編） 14 給料等 I ②（入門編） 15 固定資産 I ①（入門編） 16 固定資産 I ②（入門編） 17 固定資産 I ③（入門編） 18 固定資産 I ④（入門編） 19 固定資産 I ⑤（入門編） 20 ソフトウェア I ①（入門編） 21 ソフトウェア I ②（入門編） 22 債権債務 I ①（入門編） 23 債権債務 I ②（入門編） 24 債権債務 I ③（入門編） 25 貸倒れ I ①（入門編） 26 貸倒れ I ②（入門編） 27 貸倒れ I ③（入門編） 28 退職給付会計 I ①（入門編） 29 退職給付会計 I ②（入門編） 30 退職給付会計 I ③（入門編）	31 退職給付会計 I ④（入門編） 32 税金 I ①（入門編） 33 税金 I ②（入門編） 34 社債 I ①（入門編） 35 社債 I ②（入門編） 36 社債 I ③（入門編） 37 純資産会計 I ①（入門編） 38 純資産会計 I ②（入門編） 39 純資産会計 I ③（入門編） 40 純資産会計 I ④（入門編） 41 有価証券 I ①（入門編） 42 有価証券 I ②（入門編） 43 有価証券 I ③（入門編） 44 有価証券 I ④（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	67	
授業科目	簿記論速習応用 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 税効果会計 I ①（入門編） 2 税効果会計 I ②（入門編） 3 税効果会計 I ③（入門編） 4 税効果会計 I ④（入門編） 5 税効果会計 I ⑤（入門編） 6 税効果会計 I ⑥（入門編） 7 税効果会計 I ⑦（入門編） 8 税効果会計 I ⑧（入門編） 9 現在価値計算 I ①（入門編） 10 現在価値計算 I ②（入門編） 11 現在価値計算 I ③（入門編） 12 保険金 I ①（入門編） 13 保険金 I ②（入門編） 14 保険金 I ③（入門編） 15 新株予約権付社債 I ①（入門編） 16 新株予約権付社債 I ②（入門編） 17 新株予約権付社債 I ③（入門編） 18 新株予約権付社債 I ④（入門編） 19 新株予約権付社債 I ⑤（入門編） 20 新株予約権付社債 I ⑥（入門編） 21 減損会計 I ①（入門編） 22 減損会計 I ②（入門編） 23 減損会計 I ③（入門編） 24 減損会計 I ④（入門編） 25 資産除去債務 I ①（入門編） 26 資産除去債務 I ②（入門編） 27 外貨建会計 I ①（入門編） 28 外貨建会計 I ②（入門編） 29 外貨建会計 I ③（入門編） 30 外貨建会計 I ④（入門編）	31 外貨建会計 I ⑤（入門編） 32 外貨建会計 I ⑥（入門編） 33 リース会計 I ①（入門編） 34 リース会計 I ②（入門編） 35 リース会計 I ③（入門編） 36 リース会計 I ④（入門編） 37 リース会計 I ⑤（入門編） 38 リース会計 I ⑥（入門編） 39 試用販売 I ①（入門編） 40 試用販売 I ②（入門編） 41 試用販売 I ③（入門編） 42 試用販売 I ④（入門編） 43 試用販売 I ⑤（入門編） 44 試用販売 I ⑥（入門編） 45 割賦販売 I ①（入門編） 46 割賦販売 I ②（入門編） 47 割賦販売 I ③（入門編） 48 割賦販売 I ④（入門編） 49 割賦販売 I ⑤（入門編） 50 割賦販売 I ⑥（入門編） 51 未着品販売 I ①（入門編） 52 未着品販売 I ②（入門編） 53 未着品販売 I ③（入門編） 54 未着品販売 I ④（入門編） 55 委託販売・受託販売 I ①（入門編） 56 委託販売・受託販売 I ②（入門編） 57 委託販売・受託販売 I ③（入門編） 58 委託販売・受託販売 I ④（入門編） 59 委託販売・受託販売 I ⑤（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	68	
授業科目	簿記論速習総合 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	総合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 本支店会計 I ①（入門編） 2 本支店会計 I ②（入門編） 3 本支店会計 I ③（入門編） 4 本支店会計 I ④（入門編） 5 本支店会計 I ⑤（入門編） 6 本支店会計 I ⑥（入門編） 7 組織再編会計 I ①（入門編） 8 組織再編会計 I ②（入門編） 9 組織再編会計 I ③（入門編） 10 組織再編会計 I ④（入門編） 11 建設業会計 I ①（入門編） 12 建設業会計 I ②（入門編） 13 連結会計 I ①（入門編） 14 連結会計 I ②（入門編） 15 連結会計 I ③（入門編） 16 連結会計 I ④（入門編） 17 製造業会計 I ①（入門編） 18 製造業会計 I ②（入門編） 19 製造業会計 I ③（入門編） 20 製造業会計 I ④（入門編） 21 キャッシュ・フロー計算書 I ①（入門編） 22 キャッシュ・フロー計算書 I ②（入門編） 23 キャッシュ・フロー計算書 I ③（入門編） 24 キャッシュ・フロー計算書 I ④（入門編） 25 繰延資産 I ①（入門編） 26 繰延資産 I ②（入門編） 27 圧縮記帳 I ①（入門編） 28 圧縮記帳 I ②（入門編） 29 ストック・オプション I（入門編） 30 商品売買 II ①（入門編）	31 商品売買 II ②（入門編） 32 固定資産 II ①（入門編） 33 固定資産 II ②（入門編） 34 退職給付会計 II ①（入門編） 35 退職給付会計 II ②（入門編） 36 試用販売 II ①（入門編） 37 試用販売 II ②（入門編） 38 割賦販売 II ①（入門編） 39 割賦販売 II ②（入門編） 40 本支店会計 II ①（入門編） 41 本支店会計 II ②（入門編） 42 組織再編会計 II ①（入門編） 43 組織再編会計 II ②（入門編） 44 連結会計 II ①（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	69	
授業科目	簿記論速習総合Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 項目別答練①（入門編） 2 項目別答練②（入門編） 3 項目別答練③（入門編） 4 項目別答練④（入門編） 5 項目別答練⑤（入門編） 6 基礎答練①（入門編） 7 基礎答練②（入門編） 8 基礎答練③（入門編） 9 基礎答練④（入門編） 10 基礎答練⑤（入門編） 11 基礎答練⑥（入門編） 12 基礎答練⑦（入門編） 13 基礎答練⑧（入門編） 14 基礎答練⑨（入門編） 15 基礎答練⑩（入門編） 16 応用答練①（入門編） 17 応用答練②（入門編） 18 応用答練③（入門編） 19 応用答練④（入門編） 20 応用答練⑤（入門編） 21 応用答練⑥（入門編） 22 応用答練⑦（入門編） 23 応用答練⑧（入門編） 24 応用答練⑨（入門編） 25 応用答練⑩（入門編） 26 過去問演習①（入門編） 27 過去問演習②（入門編） 28 過去問演習③（入門編） 29 過去問演習④（入門編） 30 過去問演習⑤（入門編）	31 過去問演習⑥（入門編） 32 過去問演習⑦（入門編） 33 過去問演習⑧（入門編） 34 過去問演習⑨（入門編） 35 過去問演習⑩（入門編） 36 問題演習実践①（入門編） 37 問題演習実践②（入門編） 38 問題演習実践③（入門編） 39 問題演習実践④（入門編） 40 問題演習実践⑤（入門編） 41 問題演習実践⑥（入門編） 42 問題演習実践⑦（入門編） 43 問題演習実践⑧（入門編） 44 問題演習実践⑨（入門編） 45 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	70
授業科目	国税徴収法速習基礎 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	租税と私債権の競合における配当計算を中心とした税法理論を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、初級問題を読解できるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 国税徴収法の目的（初級） 2 納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（初級） 3 強制換価手続（初級） 4 担保の種類（初級） 5 滞納処分の概要（初級） 6 国税に優先する権利（初級） 7 国税相互間の優先関係（初級） 8 財産の調査（初級） 9 最優先される被担保債権（初級） 10 法定納期限等（期限内申告に係る国税）（初級） 11 法定納期限等以前の抵当権及び質権（初級） 12 不動産賃貸の先取特権等（初級） 13 法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（初級） 14 譲受前にある担保権（初級） 15 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（初級） 16 差押の制限等、解除（初級） 17 差押の共通手続（初級） 18 第三者からの差押換え（初級） 19 差押換え（換価申立ての細部）（初級） 20 相続人からの差押換え（初級） 21 動産又は有価証券の差押え（初級） 22 第三者が占有する動産等の差押手続（初級） 23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（初級） 24 国税徴収法第 2 6 条の計算（初級） 25 債権の差押え（初級） 26 不動産等の差押え（初級） 27 第三債務者等がない無体財産権等の差押え（初級） 28 第三債務者等がある無体財産権等の差押え（初級） 29 国税徴収法第 2 4 条（譲渡担保）（初級） 30 確認テスト（初級）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	71	
授業科目	国税徴収法速習総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	9 0 時間（3 単位）	
授業コマ数	4 5 回	
授業概要	交付要求、参加差押えの相違を中心とした国税徴収法の体系を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	的確な解法で基礎問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例（基礎） 2 交付要求及び督促時効（基礎） 3 参加差押え（基礎） 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係（基礎） 5 換価配当（基礎） 6 担保のための仮登記（基礎） 7 物上代位権との調整（基礎） 8 納期限未到来の納税の猶予（基礎） 9 災害等による一般の納税の猶予（基礎） 10 換価の猶予（基礎） 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予（基礎） 12 納税の猶予の効果、取消、短縮（基礎） 13 納税保証に係る国税及び物上保証に係る国税（基礎） 14 保証人に対する滞納処分（法定納期限等）（基礎） 15 国税の担保（基礎） 16 差押効力（果実・保険金）、滞納処分の引継（基礎） 17 保全措置（基礎） 18 滞納処分の停止（基礎） 19 納付委託・弁済委託（基礎） 20 第二次納税義務（通則）（基礎） 21 第二次納税義務（人的限度）（基礎） 22 第二次納税義務（物的限度）（基礎） 23 不服申立（基礎） 24 滞納処分費（基礎） 25 納付義務の承継（基礎） 26 質権及び抵当権の優先額の限度（基礎） 27 増額登記（基礎） 28 質権の証明と優先権行使の否認（基礎） 29 国税徴収法第 2 6 条準用（基礎） 30 差押禁止財産（給料等の差押禁止額の計算）（基礎）	31 総合理論対策 1（基礎） 32 総合理論対策 2（基礎） 33 総合理論対策 3（基礎） 34 総合理論対策 4（基礎） 35 総合理論対策 5（基礎） 36 総合理論対策 6（基礎） 37 総合理論対策 7（基礎） 38 総合理論対策 8（基礎） 39 総合理論対策 9（基礎） 40 総合問題演習 1（基礎） 41 総合問題演習 1（基礎） 42 総合問題演習 2（基礎） 43 総合問題演習 2（基礎） 44 総合問題演習 3（基礎） 45 総合問題演習 3（基礎）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト 3 回分の平均点 100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	72	
授業科目	簿記論入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要 I ①（入門編）
	2	簿記の概要 I ②（入門編）
	3	簿記の概要 I ③（入門編）
	4	簿記の概要 I ④（入門編）
	5	現金預金 I ①（入門編）
	6	現金預金 I ②（入門編）
	7	現金預金 I ③（入門編）
	8	債権債務 I ①（入門編）
	9	債権債務 I ②（入門編）
	10	商品売買 I ①（入門編）
	11	商品売買 I ②（入門編）
	12	商品売買 I ③（入門編）
	13	給料等 I ①（入門編）
	14	給料等 I ②（入門編）
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	73	
授業科目	財務諸表論入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	会計学の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表の基礎（入門）
	2	個別注記表（入門）
	3	現金及び預金（入門）
	4	債権債務（入門）
	5	関係会社概念（入門）
	6	売上原価の算定（入門）
	7	貸倒れ（入門）
	8	給料等（入門）
	9	その他の引当金（入門）
	10	退職給付会計（入門）
	11	有形固定資産（入門）
	12	無形固定資産（入門）
	13	株主資本（入門）
	14	財務諸表論の基礎概念（入門）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	74	
授業科目	消費税法入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	課税の対象①（入門編）
	3	課税の対象②（入門編）
	4	課税の対象③（入門編）
	5	課税の対象④（入門編）
	6	非課税①（入門編）
	7	非課税②（入門編）
	8	非課税③（入門編）
	9	非課税④（入門編）
	10	輸出免税等①（入門編）
	11	輸出免税等②（入門編）
	12	輸出免税等③（入門編）
	13	輸出免税等④（入門編）
	14	資産の譲渡等の時期（入門編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	75	
授業科目	相続税法入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	相続税および贈与税の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する（入門）	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	相続税法の概要（入門）
	3	相続税法と民法（入門）
	4	相続人、代襲相続（入門）
	5	養子の子の取扱い（入門）
	6	相続の承認と放棄（入門）
	7	相続分（法定相続分、代襲相続分）（入門）
	8	遺言による財産の取得（入門）
	9	相続税の納税義務者（入門）
	10	生命保険金等（入門）
	11	相続税の非課税財産（入門）
	12	相続税額の計算方法（入門）
	13	生命保険金等の非課税金額（入門）
	14	退職手当金等、退職手当金等の非課税金額（入門）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	76	
授業科目	法人税法入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	法人税法の計算体系の理解を目的とする	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	基本的な部分の学習を行い、初級問題の解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス（初級）
	2	納税義務者（初級）
	3	課税所得の範囲（初級）
	4	交際費等の損金不算入 I（初級）
	5	減価償却 I（初級）
	6	減価償却 II（初級）
	7	減価償却 III（初級）
	8	受取配当等の益金不算入 I（初級）
	9	寄附金の損金不算入 I（初級）
	10	租税公課等（初級）
	11	納税充当金 I（初級）
	12	納税充当金 II（初級）
	13	別表四の作成（初級）
	14	事業年度（初級）
	15	確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	77	
授業科目	簿記論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 固定資産Ⅰ①（入門編） 2 固定資産Ⅰ②（入門編） 3 固定資産Ⅰ③（入門編） 4 固定資産Ⅰ④（入門編） 5 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 6 固定資産Ⅰ⑥（入門編） 7 固定資産Ⅰ⑦（入門編） 8 固定資産Ⅰ⑧（入門編） 9 固定資産Ⅰ⑨（入門編） 10 固定資産Ⅰ⑩（入門編） 11 ソフトウェアⅠ①（入門編） 12 ソフトウェアⅠ②（入門編） 13 債権債務Ⅰ①（入門編） 14 債権債務Ⅰ②（入門編） 15 債権債務Ⅰ③（入門編） 16 貸倒れⅠ①（入門編） 17 貸倒れⅠ②（入門編） 18 貸倒れⅠ③（入門編） 19 退職給付会計Ⅰ①（入門編） 20 退職給付会計Ⅰ②（入門編） 21 退職給付会計Ⅰ③（入門編） 22 退職給付会計Ⅰ④（入門編） 23 退職給付会計Ⅰ⑤（入門編） 24 退職給付会計Ⅰ⑥（入門編） 25 退職給付会計Ⅰ⑦（入門編） 26 退職給付会計Ⅰ⑧（入門編） 27 税金Ⅰ①（入門編） 28 税金Ⅰ②（入門編） 29 税金Ⅰ③（入門編） 30 税金Ⅰ④（入門編）	31 社債Ⅰ①（入門編） 32 社債Ⅰ②（入門編） 33 社債Ⅰ③（入門編） 34 社債Ⅰ④（入門編） 35 社債Ⅰ⑤（入門編） 36 社債Ⅰ⑥（入門編） 37 純資産会計Ⅰ①（入門編） 38 純資産会計Ⅰ②（入門編） 39 純資産会計Ⅰ③（入門編） 40 純資産会計Ⅰ④（入門編） 41 有価証券Ⅰ①（入門編） 42 有価証券Ⅰ②（入門編） 43 有価証券Ⅰ③（入門編） 44 有価証券Ⅰ④（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	78	
授業科目	財務諸表論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	会計基準の入門概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 売買目的有価証券（入門） 2 満期保有目的の債券（入門） 3 子会社株式・関連会社株式（入門） 4 その他有価証券（入門） 5 ソフトウェア（入門） 6 法人税等・追徴還付（入門） 7 現在価値計算（入門） 8 社債（入門） 9 利益剰余金（入門） 10 自己株式（入門） 11 配当（入門） 12 外形基準、租税公課（入門） 13 源泉所得税、社会保険料（入門） 14 税効果会計（入門） 15 税効果注記（入門） 16 源泉所得税、社会保険料（入門） 17 株主資本等変動計算書（入門） 18 減損会計（入門） 19 配当を受けた株主の処理（入門） 20 圧縮記帳（入門） 21 外貨建取引（入門） 22 退職給付会計簡便法（入門） 23 繰延資産（入門） 24 為替予約（入門） 25 仕入・売上げの計上基準（入門） 26 消費税等（入門） 27 他勘定振替（入門） 28 外貨建有価証券（入門） 29 リース会計（入門） 30 証券投資信託（入門）	31 ゴルフ会員権（入門） 32 売価還元法（入門） 33 製造業会計（入門） 34 研究開発費（入門） 35 新株予約権（入門） 36 キャッシュ・フロー計算書（入門） 37 損益計算書総論（入門） 38 貸借対照表総論（入門） 39 資産総論（入門） 40 棚卸資産に関する会計基準（入門） 41 連続意見書（入門） 42 引当金（入門） 43 会計観（入門） 44 金融商品（入門） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	79	
授業科目	消費税法入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	控除税額を中心とした考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 控除対象仕入税額①（入門編） 2 控除対象仕入税額②（入門編） 3 控除対象仕入税額③（入門編） 4 控除対象仕入税額④（入門編） 5 控除対象仕入税額⑤（入門編） 6 控除対象仕入税額⑥（入門編） 7 売上げに係る対価の返還等①（入門編） 8 売上げに係る対価の返還等②（入門編） 9 売上げに係る対価の返還等③（入門編） 10 貸倒れが生じた場合①（入門編） 11 貸倒れが生じた場合②（入門編） 12 貸倒れが生じた場合③（入門編） 13 課税仕入れの範囲①（入門編） 14 課税仕入れの範囲②（入門編） 15 課税仕入れの範囲③（入門編） 16 課税仕入れの範囲④（入門編） 17 課税仕入れの範囲⑤（入門編） 18 課税仕入れの範囲⑥（入門編） 19 課税仕入れ等の時期①（入門編） 20 課税仕入れ等の時期②（入門編） 21 課税仕入れ等の時期③（入門編） 22 課税仕入れ等の時期④（入門編） 23 課税仕入れ等の時期⑤（入門編） 24 課税売上割合①（入門編） 25 課税売上割合②（入門編） 26 課税売上割合③（入門編） 27 課税売上割合④（入門編） 28 課税売上割合⑤（入門編） 29 課税売上割合⑥（入門編） 30 課税売上割合⑦（入門編）	31 課税期間における課税売上高①（入門編） 32 課税期間における課税売上高②（入門編） 33 課税期間における課税売上高③（入門編） 34 課税売上割合に準ずる割合①（入門編） 35 課税売上割合に準ずる割合②（入門編） 36 課税売上割合に準ずる割合③（入門編） 37 仕入れに係る対価の返還等①（入門編） 38 仕入れに係る対価の返還等②（入門編） 39 仕入れに係る対価の返還等③（入門編） 40 納税義務の免除①（入門編） 41 納税義務の免除②（入門編） 42 納税義務の免除③（入門編） 43 納税義務の免除④（入門編） 44 納税義務の免除⑤（入門編） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	80	
授業科目	相続税法入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	相続税、贈与税の入門的な問題の理解	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 贈与税の概要（入門） 2 贈与税の納税義務者（入門） 3 弔慰金等（入門） 4 債務控除（入門） 5 相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算（入門） 6 相続時精算課税適用財産（入門） 7 生前贈与加算相続税の総額（入門） 8 算出相続税額の計算（入門） 9 相続税額の加算（入門） 10 贈与税額控除（暦年）（入門） 11 配偶者の税額軽減（入門） 12 未成年者控除（入門） 13 障害者控除（入門） 14 確認テスト①(理論) 15 特定納税義務者（入門） 16 特定納税義務者の債務控除（入門） 17 特定納税義務者の障害者控除（入門） 18 贈与税額控除（精算）（入門） 19 自用地（評価方式・路線価方式・倍率方式）（入門） 20 自用家屋（入門） 21 家屋と構造上一体となっている設備（入門） 22 特別養子制度（入門） 23 生命保険契約に関する権利（入門） 24 被保険者でない保険契約者が死亡した場合（入門） 25 法定相続人の数（入門） 26 本来の財産（入門） 27 自用地（路線に2以上の路線価が付されている宅地）（入門） 28 地区区分の異なる宅地（入門） 29 側方路線等に宅地の一部が接している場合（入門） 30 普通借地権（自用借地権）（入門）	31 貸宅地（入門） 32 貸家建付地（入門） 33 貸家建付借地権（入門） 34 貸家（入門） 35 一般動産（入門） 36 たな卸商品等（入門） 37 書画骨とう品（入門） 38 預貯金（入門） 39 上場株式（入門） 40 構築物（入門） 41 貸付金債権等（入門） 42 受取手形等（入門） 43 間口が狭小な宅地等（入門） 44 角切り宅地の間口距離（入門） 45 確認テスト②(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 2回分の平均点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	81	
授業科目	法人税法入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	貸倒引当金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 貸倒損失Ⅰ（基礎） 2 貸倒損失Ⅱ（基礎） 3 貸倒損失Ⅲ（基礎） 4 貸倒損失Ⅳ（基礎） 5 貸倒引当金Ⅰ（基礎） 6 貸倒引当金Ⅱ（基礎） 7 貸倒引当金Ⅲ（基礎） 8 貸倒引当金Ⅳ（基礎） 9 欠損金Ⅰ（基礎） 10 欠損金Ⅱ（基礎） 11 欠損金Ⅲ（基礎） 12 欠損金Ⅳ（基礎） 13 外貨建取引Ⅰ（基礎） 14 外貨建取引Ⅱ（基礎） 15 外貨建取引Ⅲ（基礎） 16 外貨建取引Ⅳ（基礎） 17 有価証券Ⅰ（基礎） 18 有価証券Ⅱ（基礎） 19 有価証券Ⅲ（基礎） 20 有価証券Ⅳ（基礎） 21 収用等Ⅰ（基礎） 22 収用等Ⅱ（基礎） 23 収用等Ⅲ（基礎） 24 収用等Ⅳ（基礎） 25 所得税額控除Ⅰ（基礎） 26 所得税額控除Ⅱ（基礎） 27 所得税額控除Ⅲ（基礎） 28 所得税額控除Ⅳ（基礎） 29 国庫補助金等Ⅰ（基礎） 30 国庫補助金等Ⅱ（基礎）	31 国庫補助金等Ⅲ（基礎） 32 国庫補助金等Ⅳ（基礎） 33 別表五(一)の作成Ⅰ（基礎） 34 別表五(一)の作成Ⅱ（基礎） 35 別表五(一)の作成Ⅲ（基礎） 36 別表五(一)の作成Ⅳ（基礎） 37 圧縮記帳Ⅰ（基礎） 38 圧縮記帳Ⅱ（基礎） 39 圧縮記帳Ⅲ（基礎） 40 圧縮記帳Ⅳ（基礎） 41 圧縮記帳Ⅴ（基礎） 42 圧縮記帳Ⅵ（基礎） 43 圧縮記帳Ⅶ（基礎） 44 圧縮記帳Ⅷ（基礎） 45 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	82	
授業科目	簿記論基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 税効果会計 I ①（入門編） 2 税効果会計 I ②（入門編） 3 税効果会計 I ③（入門編） 4 税効果会計 I ④（入門編） 5 税効果会計 I ⑤（入門編） 6 税効果会計 I ⑥（入門編） 7 税効果会計 I ⑦（入門編） 8 税効果会計 I ⑧（入門編） 9 現在価値計算 I ①（入門編） 10 現在価値計算 I ②（入門編） 11 現在価値計算 I ③（入門編） 12 保険金 I ①（入門編） 13 保険金 I ②（入門編） 14 保険金 I ③（入門編） 15 新株予約権付社債 I ①（入門編） 16 新株予約権付社債 I ②（入門編） 17 新株予約権付社債 I ③（入門編） 18 新株予約権付社債 I ④（入門編） 19 新株予約権付社債 I ⑤（入門編） 20 新株予約権付社債 I ⑥（入門編） 21 減損会計 I ①（入門編） 22 減損会計 I ②（入門編） 23 減損会計 I ③（入門編） 24 減損会計 I ④（入門編） 25 資産除去債務 I ①（入門編） 26 資産除去債務 I ②（入門編） 27 外貨建会計 I ①（入門編） 28 外貨建会計 I ②（入門編） 29 外貨建会計 I ③（入門編） 30 外貨建会計 I ④（入門編）	31 外貨建会計 I ⑤（入門編） 32 外貨建会計 I ⑥（入門編） 33 リース会計 I ①（入門編） 34 リース会計 I ②（入門編） 35 リース会計 I ③（入門編） 36 リース会計 I ④（入門編） 37 リース会計 I ⑤（入門編） 38 リース会計 I ⑥（入門編） 39 試用販売 I ①（入門編） 40 試用販売 I ②（入門編） 41 試用販売 I ③（入門編） 42 試用販売 I ④（入門編） 43 試用販売 I ⑤（入門編） 44 試用販売 I ⑥（入門編） 45 割賦販売 I ①（入門編） 46 割賦販売 I ②（入門編） 47 割賦販売 I ③（入門編） 48 割賦販売 I ④（入門編） 49 割賦販売 I ⑤（入門編） 50 割賦販売 I ⑥（入門編） 51 未着品販売 I ①（入門編） 52 未着品販売 I ②（入門編） 53 未着品販売 I ③（入門編） 54 未着品販売 I ④（入門編） 55 委託販売・受託販売 I ①（入門編） 56 委託販売・受託販売 I ②（入門編） 57 委託販売・受託販売 I ③（入門編） 58 委託販売・受託販売 I ④（入門編） 59 委託販売・受託販売 I ⑤（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	83	
授業科目	財務諸表論基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	金融商品取引法の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門） 2 会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門） 3 会計上の変更及び誤謬の訂正③（入門） 4 会計上の変更及び誤謬の訂正④（入門） 5 会計上の変更及び誤謬の訂正⑤（入門） 6 分配可能額①（入門） 7 分配可能額②（入門） 8 分配可能額③（入門） 9 分配可能額④（入門） 10 分配可能額⑤（入門） 11 ストック・オプション①（入門） 12 ストック・オプション②（入門） 13 ストック・オプション③（入門） 14 ストック・オプション④（入門） 15 ストック・オプション⑤（入門） 16 セール&リースバック①（入門） 17 セール&リースバック②（入門） 18 セール&リースバック③（入門） 19 セール&リースバック④（入門） 20 セール&リースバック⑤（入門） 21 財務諸表等規則①（入門） 22 財務諸表等規則②（入門） 23 財務諸表等規則③（入門） 24 財務諸表等規則④（入門） 25 財務諸表等規則⑤（入門） 26 負債①（入門） 27 負債②（入門） 28 負債③（入門） 29 負債④（入門） 30 負債⑤（入門）	31 純資産会計①（入門） 32 純資産会計②（入門） 33 純資産会計③（入門） 34 純資産会計④（入門） 35 純資産会計⑤（入門） 36 企業結合会計①（入門） 37 企業結合会計②（入門） 38 企業結合会計③（入門） 39 企業結合会計④（入門） 40 企業結合会計⑤（入門） 41 事業分離会計①（入門） 42 事業分離会計②（入門） 43 事業分離会計③（入門） 44 事業分離会計④（入門） 45 事業分離会計⑤（入門） 46 四半期財務諸表①（入門） 47 四半期財務諸表②（入門） 48 四半期財務諸表③（入門） 49 四半期財務諸表④（入門） 50 四半期財務諸表⑤（入門） 51 ヘッジ会計①（入門） 52 ヘッジ会計②（入門） 53 ヘッジ会計③（入門） 54 ヘッジ会計④（入門） 55 ヘッジ会計⑤（入門） 56 包括利益①（入門） 57 包括利益②（入門） 58 包括利益③（入門） 59 包括利益④（入門） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	84	
授業科目	消費税法基礎 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	納税義務判定の特例や、仕入税額控除の特例などの考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 国境を越えた役務の提供①（入門編） 2 国境を越えた役務の提供②（入門編） 3 国境を越えた役務の提供③（入門編） 4 国境を越えた役務の提供④（入門編） 5 国境を越えた役務の提供⑤（入門編） 6 中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 7 中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 8 課税仕入れ等の分類①（入門編） 9 課税仕入れ等の分類②（入門編） 10 課税仕入れ等の分類③（入門編） 11 課税仕入れ等の分類④（入門編） 12 課税仕入れ等の分類⑤（入門編） 13 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①（入門編） 14 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②（入門編） 15 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③（入門編） 16 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 17 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 18 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 19 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 20 納税義務の免除の特例①（入門編） 21 納税義務の免除の特例②（入門編） 22 納税義務の免除の特例③（入門編） 23 納税義務の免除の特例④（入門編） 24 納税義務の免除の特例⑤（入門編） 25 納税義務の免除の特例⑥（入門編） 26 納税義務の免除の特例⑦（入門編） 27 納税義務の免除の特例⑧（入門編） 28 納税義務の免除の特例⑨（入門編） 29 納税義務の免除の特例⑩（入門編） 30 納税義務の免除の特例⑪（入門編）	31 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 32 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 33 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算③（入門編） 34 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算④（入門編） 35 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 36 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 37 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 38 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 39 課税標準①（入門編） 40 課税標準②（入門編） 41 課税標準③（入門編） 42 課税標準④（入門編） 43 課税標準⑤（入門編） 44 課税標準⑥（入門編） 45 簡易課税制度①（入門編） 46 簡易課税制度②（入門編） 47 簡易課税制度③（入門編） 48 簡易課税制度④（入門編） 49 簡易課税制度⑤（入門編） 50 簡易課税制度⑥（入門編） 51 簡易課税制度⑦（入門編） 52 簡易課税制度⑧（入門編） 53 簡易課税制度⑨（入門編） 54 簡易課税制度⑩（入門編） 55 簡易課税制度⑪（入門編） 56 簡易課税制度⑫（入門編） 57 簡易課税制度⑬（入門編） 58 簡易課税制度⑭（入門編） 59 簡易課税制度⑮（入門編） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	85			
授業科目	相続税法基礎 I			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60回			
授業概要	相続税、贈与税の入門的な知識を網羅し文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	使用貸借により借り受けた宅地等（入門）	31	地積規模の大きな宅地（入門）
	2	使用貸借により貸し付けられた宅地等（入門）	32	がけ地等を有する宅地（入門）
	3	使用貸借により貸し付けられた家屋（入門）	33	旗竿状の宅地等（入門）
	4	小規模宅地等の減額①（入門）	34	容積率の異なる宅地（入門）
	5	小規模宅地等の減額②（入門）	35	都市計画道路予定地の区域内にある宅地（入門）
	6	小規模宅地等の減額③（入門）	36	確認テスト②(理論)
	7	小規模宅地等の減額④（入門）	37	私道の用に供されている宅地（入門）
	8	小規模宅地等の減額⑤（入門）	38	セットバックを必要とする宅地（入門）
	9	小規模宅地等の減額⑥（入門）	39	上場株式（権利落）（入門）
	10	確認テスト①(理論)	40	株式の割り当てを受ける権利（入門）
	11	取引相場のない株式①（入門）	41	宅地等の評価単位（入門）
	12	取引相場のない株式②（入門）	42	純農地、中間農地、純山林、中間山林（入門）
	13	取引相場のない株式③（入門）	43	市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林（入門）
	14	取引相場のない株式④（入門）	44	立木、立木の評価減（入門）
	15	取引相場のない株式⑤（入門）	45	配当期待権（入門）
	16	取引相場のない株式⑥（入門）	46	贈与税が課税される場合（入門）
	17	取引相場のない株式⑦（入門）	47	相続税が課税される場合（入門）
	18	取引相場のない株式⑧（入門）	48	負担付遺贈・贈与（入門）
	19	取引相場のない株式⑨（入門）	49	贈与税の非課税財産（入門）
	20	取引相場のない株式⑩（入門）	50	直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（入門）
	21	取引相場のない株式⑪（入門）	51	契約者貸付金等がある場合の保険金（入門）
	22	取引相場のない株式⑫（入門）	52	住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例（入門）
	23	取引相場のない株式⑬（入門）	53	直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税（入門）
	24	利用区分が異なる建物の敷地の用に供されている宅地等（入門）	54	証券投資信託受益証券（入門）
	25	相当の地代を受け取っている場合の貸宅地（入門）	55	ゴルフ会員権（入門）
	26	相当の地代を支払っている場合の借地権（入門）	56	不動産投資信託証券（入門）
	27	土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地（入門）	57	措法70の非課税（入門）
	28	利用区分が異なる建物（入門）	58	権利義務の承継（入門）
	29	建築中の家屋（入門）	59	贈与税の配偶者控除（入門）
	30	不整形地（入門）	60	確認テスト③(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 3回分の平均点100%			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	86	
授業科目	法人税法基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	役員判定、役員給与を中心とした法人税法の体系を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各項目の入門部分を学び、各体系の解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 役員判定Ⅰ（入門） 2 役員判定Ⅱ（入門） 3 役員給与Ⅰ（入門） 4 役員給与Ⅱ（入門） 5 使用人給与Ⅰ（入門） 6 使用人給与Ⅱ（入門） 7 特定資産の買換えⅠ（入門） 8 特定資産の買換えⅡ（入門） 9 外国税額控除Ⅰ（入門） 10 外国税額控除Ⅱ（入門） 11 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅰ（入門） 12 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅱ（入門） 13 みなし配当金Ⅰ（入門） 14 みなし配当金Ⅱ（入門） 15 資本等取引Ⅰ（入門） 16 資本等取引Ⅱ（入門） 17 交換差益Ⅰ（入門） 18 交換差益Ⅱ（入門） 19 別表五(二)Ⅰ（入門） 20 別表五(二)Ⅱ（入門） 21 リース取引Ⅰ（入門） 22 リース取引Ⅱ（入門） 23 繰延資産Ⅰ（入門） 24 繰延資産Ⅱ（入門） 25 確定決算型Ⅰ（入門） 26 確定決算型Ⅱ（入門） 27 グループ法人税制Ⅰ（入門） 28 グループ法人税制Ⅱ（入門） 29 資産の評価損益Ⅰ（入門） 30 資産の評価損益Ⅱ（入門）	31 保険料Ⅰ（入門） 32 保険料Ⅱ（入門） 33 設立事業年度Ⅰ（入門） 34 設立事業年度Ⅱ（入門） 35 組織再編税制Ⅰ（入門） 36 組織再編税制Ⅱ（入門） 37 工事の請負Ⅰ（入門） 38 工事の請負Ⅱ（入門） 39 修正申告Ⅰ（入門） 40 修正申告Ⅱ（入門） 41 税効果会計Ⅰ（入門） 42 税効果会計Ⅱ（入門） 43 貸上げ・投資促進税制Ⅰ（入門） 44 貸上げ・投資促進税制Ⅱ（入門） 45 スピンオフ税制Ⅰ（入門） 46 スピンオフ税制Ⅱ（入門） 47 特定同族会社の特別税率Ⅰ（入門） 48 特定同族会社の特別税率Ⅱ（入門） 49 適用除外事業者Ⅰ（入門） 50 適用除外事業者Ⅱ（入門） 51 地方法人税Ⅰ（入門） 52 地方法人税Ⅱ（入門） 53 外国子会社配当Ⅰ（入門） 54 外国子会社配当Ⅱ（入門） 55 借地権等Ⅰ（入門） 56 借地権等Ⅱ（入門） 57 償還差損益Ⅰ（入門） 58 償還差損益Ⅱ（入門） 59 未収還付税金Ⅰ（入門） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	87	
授業科目	簿記論基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記の概要Ⅰ①（入門編） 2 簿記の概要Ⅰ②（入門編） 3 簿記の概要Ⅰ③（入門編） 4 簿記の概要Ⅰ④（入門編） 5 現金預金Ⅰ①（入門編） 6 現金預金Ⅰ②（入門編） 7 現金預金Ⅰ③（入門編） 8 債権債務Ⅰ①（入門編） 9 債権債務Ⅰ②（入門編） 10 商品売買Ⅰ①（入門編） 11 商品売買Ⅰ②（入門編） 12 商品売買Ⅰ③（入門編） 13 給料等Ⅰ①（入門編） 14 給料等Ⅰ②（入門編） 15 給料等Ⅰ③（入門編） 16 固定資産Ⅰ①（入門編） 17 固定資産Ⅰ②（入門編） 18 固定資産Ⅰ③（入門編） 19 固定資産Ⅰ④（入門編） 20 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 21 固定資産Ⅰ⑥（入門編） 22 固定資産Ⅰ⑦（入門編） 23 固定資産Ⅰ⑧（入門編） 24 固定資産Ⅰ⑨（入門編） 25 固定資産Ⅰ⑩（入門編） 26 ソフトウェアⅠ①（入門編） 27 ソフトウェアⅠ②（入門編） 28 債権債務Ⅰ①（入門編） 29 債権債務Ⅰ②（入門編） 30 債権債務Ⅰ③（入門編）	31 貸倒れⅠ①（入門編） 32 貸倒れⅠ②（入門編） 33 貸倒れⅠ③（入門編） 34 退職給付会計Ⅰ①（入門編） 35 退職給付会計Ⅰ②（入門編） 36 退職給付会計Ⅰ③（入門編） 37 退職給付会計Ⅰ④（入門編） 38 退職給付会計Ⅰ⑤（入門編） 39 退職給付会計Ⅰ⑥（入門編） 40 退職給付会計Ⅰ⑦（入門編） 41 退職給付会計Ⅰ⑧（入門編） 42 税金Ⅰ①（入門編） 43 税金Ⅰ②（入門編） 44 税金Ⅰ③（入門編） 45 税金Ⅰ④（入門編） 46 社債Ⅰ①（入門編） 47 社債Ⅰ②（入門編） 48 社債Ⅰ③（入門編） 49 社債Ⅰ④（入門編） 50 社債Ⅰ⑤（入門編） 51 社債Ⅰ⑥（入門編） 52 純資産会計Ⅰ①（入門編） 53 純資産会計Ⅰ②（入門編） 54 純資産会計Ⅰ③（入門編） 55 純資産会計Ⅰ④（入門編） 56 有価証券Ⅰ①（入門編） 57 有価証券Ⅰ②（入門編） 58 有価証券Ⅰ③（入門編） 59 有価証券Ⅰ④（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	88			
授業科目	財務諸表論基礎Ⅱ			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60回			
授業概要	会計学の入門・基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表の基礎（入門・基礎）	31	株主資本等変動計算書（入門・基礎）
	2	個別注記表（入門・基礎）	32	減損会計（入門・基礎）
	3	現金及び預金（入門・基礎）	33	配当を受けた株主の処理（入門・基礎）
	4	債権債務（入門・基礎）	34	圧縮記帳（入門・基礎）
	5	関係会社概念（入門・基礎）	35	外貨建取引（入門・基礎）
	6	売上原価の算定（入門・基礎）	36	退職給付会計簡便法（入門・基礎）
	7	貸倒れ（入門・基礎）	37	繰延資産（入門・基礎）
	8	給料等（入門・基礎）	38	為替予約（入門・基礎）
	9	その他の引当金（入門・基礎）	39	仕入・売上げの計上基準（入門・基礎）
	10	退職給付会計（入門・基礎）	40	消費税等（入門・基礎）
	11	有形固定資産（入門・基礎）	41	他勘定振替（入門・基礎）
	12	無形固定資産（入門・基礎）	42	外貨建有価証券（入門・基礎）
	13	株主資本（入門・基礎）	43	リース会計（入門・基礎）
	14	財務諸表論の基礎概念（入門・基礎）	44	証券投資信託（入門・基礎）
	15	売買目的有価証券（入門・基礎）	45	ゴルフ会員権（入門・基礎）
	16	満期保有目的の債券（入門・基礎）	46	売価還元法（入門・基礎）
	17	子会社株式・関連会社株式（入門・基礎）	47	製造業会計（入門・基礎）
	18	その他有価証券（入門・基礎）	48	研究開発費（入門・基礎）
	19	ソフトウェア（入門・基礎）	49	新株予約権（入門・基礎）
	20	法人税等・追徴還付（入門・基礎）	50	キャッシュ・フロー計算書（入門・基礎）
	21	現在価値計算（入門・基礎）	51	損益計算書総論（入門・基礎）
	22	社債（入門・基礎）	52	貸借対照表総論（入門・基礎）
	23	利益剰余金（入門・基礎）	53	資産総論（入門・基礎）
	24	自己株式（入門・基礎）	54	棚卸資産に関する会計基準（入門・基礎）
	25	配当（入門・基礎）	55	連続意見書（入門・基礎）
	26	外形基準、租税公課（入門・基礎）	56	引当金（入門・基礎）
	27	源泉所得税、社会保険料（入門・基礎）	57	会計観（入門・基礎）
	28	税効果会計（入門・基礎）	58	金融商品（入門・基礎）
	29	税効果注記（入門・基礎）	59	収益性の低下（入門・基礎）
	30	源泉所得税、社会保険料（入門・基礎）	60	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	89	
授業科目	消費税法速習入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	売上・仕入取引についての消費税の可否区分の考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	課税の対象①（入門編）
	3	課税の対象②（入門編）
	4	非課税①（入門編）
	5	非課税②（入門編）
	6	輸出免税等①（入門編）
	7	輸出免税等②（入門編）
	8	資産の譲渡等の時期（入門編）
	9	控除対象仕入税額①（入門編）
	10	控除対象仕入税額②（入門編）
	11	売上げに係る対価の返還等（入門編）
	12	貸倒れが生じた場合（入門編）
	13	課税仕入れの範囲①（入門編）
	14	課税仕入れの範囲②（入門編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	90	
授業科目	消費税法速習基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	仕入税額控除及び国境を越えた役務の提供を中心とした考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の時期①（入門編）
	2	課税仕入れ等の時期②（入門編）
	3	課税売上割合①（入門編）
	4	課税売上割合②（入門編）
	5	課税期間における課税売上高①（入門編）
	6	課税期間における課税売上高②（入門編）
	7	課税売上割合に準ずる割合①（入門編）
	8	課税売上割合に準ずる割合②（入門編）
	9	仕入れに係る対価の返還等（入門編）
	10	納税義務の免除（入門編）
	11	国境を越えた役務の提供①（入門編）
	12	国境を越えた役務の提供②（入門編）
	13	国境を越えた役務の提供③（入門編）
	14	中間申告に係る納付税額の計算（入門編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	91
授業科目	消費税法速習応用 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	納税義務の有無の判定や、仕入税額控除の特例の考え方を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 課税仕入れ等の分類①（入門編） 2 課税仕入れ等の分類②（入門編） 3 課税仕入れ等の分類③（入門編） 4 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例（入門編） 5 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 6 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 7 納税義務の免除の特例①（入門編） 8 納税義務の免除の特例②（入門編） 9 納税義務の免除の特例③（入門編） 10 納税義務の免除の特例④（入門編） 11 納税義務の免除の特例⑤（入門編） 12 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 13 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 14 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整・特殊項目②（入門編） 15 課税標準①（入門編） 16 課税標準②（入門編） 17 簡易課税制度①（入門編） 18 簡易課税制度②（入門編） 19 簡易課税制度③（入門編） 20 簡易課税制度④（入門編） 21 軽減税率①（入門編） 22 軽減税率②（入門編） 23 旧税率に関する経過措置①（入門編） 24 旧税率に関する経過措置②（入門編） 25 複数税率の場合の計算①（入門編） 26 複数税率の場合の計算②（入門編） 27 国等に対する特例①（入門編） 28 国等に対する特例②（入門編） 29 特殊項目③（税抜経理方式）（入門編） 30 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	92
授業科目	国税徴収法 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	滞納者の財産の調査方法を中心とした税法理論を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、基礎問題を読解できるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 国税徴収法の目的（基礎） 2 納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（基礎） 3 強制換価手続（基礎） 4 担保の種類（基礎） 5 滞納処分の概要（基礎） 6 国税に優先する権利（基礎） 7 国税相互間の優先関係（基礎） 8 財産の調査（基礎） 9 最優先される被担保債権（基礎） 10 法定納期限等（期限内申告に係る国税）（基礎） 11 法定納期限等以前の抵当権及び質権（基礎） 12 不動産賃貸の先取特権等（基礎） 13 法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（基礎） 14 譲受前にある担保権（基礎） 15 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（基礎） 16 差押の制限等、解除（基礎） 17 差押の共通手続（基礎） 18 第三者からの差押換え（基礎） 19 差押換え（換価申立ての細部）（基礎） 20 相続人からの差押換え（基礎） 21 動産又は有価証券の差押え（基礎） 22 第三者が占有する動産等の差押手続（基礎） 23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（基礎） 24 国税徴収法第 2 6 条の計算（基礎） 25 債権の差押え（基礎） 26 不動産等の差押え（基礎） 27 第三債務者等がない無体財産権等の差押え（基礎） 28 第三債務者等がある無体財産権等の差押え（基礎） 29 国税徴収法第 2 4 条（譲渡担保）（基礎） 30 確認テスト（基礎）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	93
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅰ
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	商品売買及び棚卸資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	商品売買及び棚卸資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商品売買総論① 2 商品売買総論② 3 商品売買の記帳方法① 4 商品売買の記帳方法② 5 商品有高帳の記帳① 6 商品有高帳の記帳② 7 返品・値引・割戻の処理① 8 返品・値引・割戻の処理② 9 割引の処理① 10 割引の処理② 11 原価率等① 12 原価率等② 13 仕入諸掛り・販売諸掛りの処理① 14 仕入諸掛り・販売諸掛りの処理② 15 他勘定振替高① 16 他勘定振替高② 17 棚卸資産の範囲① 18 棚卸資産の範囲② 19 棚卸資産の期末評価① 20 棚卸資産の期末評価② 21 棚卸減耗損① 22 棚卸減耗損② 23 商品評価損① 24 商品評価損② 25 売価還元法① 26 売価還元法② 27 トレーディング目的で保有する棚卸資産① 28 トレーディング目的で保有する棚卸資産② 29 巻末総合問題演習① 30 巻末総合問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	94	
授業科目	管理会計論入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	管理会計の概要を知り、基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	管理会計の概要を知り、基礎を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	管理会計論総論
	2	管理会計論の範囲
	3	原価計算の本質・意義
	4	原価計算の基本思考
	5	原価計算の目的
	6	費目別計算総論
	7	原価の分類
	8	材料費の計算
	9	材料費の分類
	10	労務費の計算
	11	労務費の計算
	12	経費の計算
	13	経費の分類
	14	製造間接費の計算
	15	製造間接費と配賦計算
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	95
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅱ
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	有価証券及び有形固定資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	有価証券及び有形固定資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 現金及び預金 2 債権債務等① 3 債権債務等② 4 債権債務等③ 5 割引現在価値 6 問題演習① 7 貸倒れと貸倒引当金① 8 貸倒れと貸倒引当金② 9 有価証券① 10 有価証券② 11 有価証券③ 12 問題演習② 13 デリバティブ取引・ヘッジ会計等① 14 デリバティブ取引・ヘッジ会計等② 15 有形固定資産① 16 有形固定資産② 17 有形固定資産③ 18 問題演習③ 19 リース取引① 20 リース取引② 21 無形固定資産 22 研究開発費とソフトウェア 23 投資その他の資産 24 問題演習④ 25 固定資産の減損① 26 固定資産の減損② 27 繰延資産 28 問題演習⑤ 29 巻末総合問題演習① 30 巻末総合問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	96	
授業科目	財務会計論財表入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	財務会計の基礎概念を体系的に学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	会社法会計、金融商品取引法会計の始祖知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計の意義
	2	資本循環と財務諸表
	3	財務会計と管理会計
	4	会計責任説と利害調整機能
	5	意思決定有用性説と情報提供機能
	6	利益の性格と財務会計の機能
	7	会社法会計
	8	金融商品取引法会計
	9	単体開示の簡素化
	10	企業会計原則
	11	企業会計基準
	12	会計基準の国際的コンバージェンス
	13	指定国際会計基準および修正国際基準の取扱い
	14	米国基準の任意適用
	15	原則主義と細則主義
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	97
授業科目	管理会計論入門Ⅱ
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	管理会計の概要を知り、原価計算制度の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	管理会計の概要を知り、原価計算制度の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 配賦基準 2 製造間接費の実際配賦 3 製造間接費の予定配賦 4 製造間接費予算 5 配賦差異の算定 6 固定予算 7 公式法変動予算 8 実査法変動予算 9 部門別計算の意義・目的 10 原価部門の設定 11 実際配賦（第1次集計） 12 実際配賦（第2次集計） 13 実際配賦（第3次集計） 14 予定配賦 15 予定配賦率の算定・予定配賦額の算定 16 製造部門費配賦差異の算定 17 補助部門費の配賦 18 配賦基準（単一基準配賦法） 19 配賦基準（複数基準配賦法） 20 配賦金額（実際発生額） 21 配賦金額（予定配賦額） 22 配賦金額（予算許容額） 23 個別原価計算総論 24 製造指図書と原価計算表 25 完成品原価と月末仕掛品原価の区分 26 単純個別原価計算 27 ロット別個別原価計算 28 部門別個別原価計算の意義 29 個別原価計算における仕損の処理① 30 個別原価計算における仕損の処理②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	98
授業科目	企業法入門 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、会社の設立を中心とした基礎的な概念を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、会社の設立に関する考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 個人企業と共同作業 2 会社の概念 3 法人性に関する諸問題 4 4種類の会社 5 株式会社の分類 6 株式会社の本質的特徴 7 株主有限責任の原則から導かれる資本制度 8 本質的特徴から導かれる重要な制度 9 会社設立に関する立法主義 10 株式会社の設立手続きの流れ 11 株式会社の設立の方法 12 発起人の意義 13 発起人の資格 14 発起人の数 15 定款の意義 16 定款の作成 17 定款の記載・記録事項 18 定款の備置き、閲覧・謄写 19 発起設立 20 募集設立 21 設立登記の手続き 22 設立登記の効力 23 変態設立事項に関する規制（規制の概要） 24 変態設立事項に関する規制（現物出資） 25 変態設立事項に関する規制（財産引受け） 26 変態設立事項に関する規制（発起人の報酬） 27 変態設立事項に関する規制（設立費用） 28 設立無効の意義 29 設立無効原因 30 設立無効の訴えの制度
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	99	
授業科目	監査論入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	監査とは
	2	監査の分類
	3	公認会計士の監査領域
	4	財務諸表の監査の必要性
	5	財務諸表の監査の機能
	6	監査の固有の限界
	7	二重責任の原則
	8	財務諸表の作成責任
	9	財務諸表の作成基準
	10	監査人
	11	監査業務の一年の流れ
	12	財務諸表の適正性の立証プロセス、監査証拠
	13	監査手続き（監査技術）
	14	リスク・アプローチ
	15	リスク評価手続及び評価したリスクに対応する手続
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	100	
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅲ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	基礎知識の定着度確認を目的とする演習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	基礎演習①
	2	基礎演習②
	3	基礎演習③
	4	個別基礎問題（初級編）①
	5	個別基礎問題（初級編）②
	6	個別基礎問題（初級編）③
	7	個別基礎問題（初級編）④
	8	個別基礎問題（初級編）⑤
	9	個別基礎問題（初級編）⑥
	10	個別基礎問題（初級編）⑦
	11	個別基礎問題（初級編）⑧
	12	個別基礎問題（初級編）⑨
	13	個別基礎問題（初級編）⑩
	14	個別基礎問題（初級編）⑪
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	101	
授業科目	財務会計論簿記入門演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、計算問題の解答を行う	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算基礎問題（初級編）①
	2	計算基礎問題（初級編）②
	3	計算基礎問題（初級編）③
	4	計算基礎問題（初級編）④
	5	計算基礎問題（初級編）⑤
	6	計算基礎問題（初級編）⑥
	7	計算基礎問題（初級編）⑦
	8	計算基礎問題（初級編）⑧
	9	計算基礎問題（初級編）⑨
	10	計算基礎問題（初級編）⑩
	11	計算基礎問題（初級編）⑪
	12	計算基礎問題（初級編）⑫
	13	計算基礎問題（初級編）⑬
	14	計算基礎問題（初級編）⑭
	15	計算基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	102	
授業科目	管理会計論入門演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算基礎問題（初級編）①
	2	計算基礎問題（初級編）②
	3	計算基礎問題（初級編）③
	4	計算基礎問題（初級編）④
	5	計算基礎問題（初級編）⑤
	6	計算基礎問題（初級編）⑥
	7	計算基礎問題（初級編）⑦
	8	計算基礎問題（初級編）⑧
	9	計算基礎問題（初級編）⑨
	10	計算基礎問題（初級編）⑩
	11	計算基礎問題（初級編）⑪
	12	計算基礎問題（初級編）⑫
	13	計算基礎問題（初級編）⑬
	14	計算基礎問題（初級編）⑭
	15	計算基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	103	
授業科目	短答式対策入門総合 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	模擬試験形式による効果測定	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	短答式試験に合格するための知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）①
	2	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）①
	3	管理会計 択一式応用問題（初級編）①
	4	企業法 択一式応用問題（初級編）①
	5	監査論 択一式応用問題（初級編）①
	6	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）②
	7	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）②
	8	管理会計 択一式応用問題（初級編）②
	9	企業法 択一式応用問題（初級編）②
	10	監査論 択一式応用問題（初級編）②
	11	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）③
	12	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）③
	13	管理会計 択一式応用問題（初級編）③
	14	企業法 択一式応用問題（初級編）③
	15	監査論 択一式応用問題（初級編）③
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	104	
授業科目	企業法入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、株式を中心とした基礎的な概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、株式に関する考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	株式の意義等
	2	株主の権利・義務
	3	株主平等原則
	4	株式の譲渡
	5	自己株式の取得・処分等の制限
	6	子会社による親会社株式の取得
	7	株券
	8	株主名簿
	9	株式担保
	10	株式振替制度
	11	株式併合・株式分割・株式無償割当て・株式の消却
	12	端数の処理
	13	単元株制度
	14	株主等売渡請求の概要
	15	株主等売渡請求の手続き
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	105	
授業科目	監査論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	監査手続きに関して、監査実施論に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	IT（情報技術）
	2	監査契約に係る予備的な活動
	3	監査計画
	4	監査証拠の入手方法
	5	監査上の重要性
	6	特別な検討を必要とするリスク
	7	関連当事者との関係及び取引
	8	会計上の見積り
	9	財務諸表監査における不正の検討
	10	監査における不正リスク対応基準
	11	財務諸表監査における法令の検討
	12	グループ監査
	13	内部監査の利用
	14	専門家の業務の利用
	15	監査証拠の十分性と適切性の評価
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	106	
授業科目	租税法入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	法人税法の概要を捉え、基本的な計算を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	法人税法の概要を捉え、基本的な計算方法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	法人税法総則・課税標準
	2	交際費等の損金不算入（概要・計算構造）
	3	減価償却（普通償却）
	4	租税公課及び納税充当金
	5	受取配当等の益金不算入
	6	繰延資産（概要）
	7	金銭債務に係る債務者の償還差益又は償還差損の益金又は損金算入
	8	有価証券
	9	所得税額控除（原則法）
	10	寄附金の損金不算入
	11	減価償却（特別償却・概要）
	12	特別償却準備金
	13	リース取引
	14	評価損益
	15	講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	107	
授業科目	経営学入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	ファイナンス分野の基礎的な計算知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	ファイナンス分野の基礎的な計算知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	投資理論の基礎知識
	2	最適なポートフォリオの選択
	3	資本資産評価モデル：CAPM（キャップエム）
	4	債券評価
	5	裁定取引と効率的市場
	6	マルチファクターモデルと行動ファイナンス
	7	企業財務論の目的
	8	資本コスト
	9	最適資本構成
	10	プロジェクトの評価
	11	配当政策（ペイアウト政策その1）
	12	自社株買い（ペイアウト政策その2）
	13	財務情報分析
	14	M&Aにおける企業価値評価
	15	企業価値評価（バリエーション）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	108	
授業科目	租税法入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	所得税法・消費税法の概要を捉え、基本的な計算を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	所得税法・消費税法の概要を捉え、基本的な計算方法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	所得税法の概要
	2	各種所得と各種所得の金額の計算（総測）
	3	減価償却
	4	課税標準・課税所得金額の計算
	5	所得控除額の計算
	6	納税税額の計算（総則）
	7	申告・納付
	8	源泉徴収
	9	有価証券に係る課税の特例
	10	消費税法の概要
	11	課税の対象
	12	非課税
	13	輸出免税等
	14	課税標準
	15	講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	109	
授業科目	管理会計論基礎演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	計算問題と記述式問題を織り交ぜながら、管理会計の基礎知識を定着させることを図る	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	110
授業科目	財務会計論基礎演習 I
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60 時間（2 単位）
授業コマ数	30 回
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、記述式問題の解答を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題（初級編）① 2 記述式基礎問題（初級編）② 3 記述式基礎問題（初級編）③ 4 記述式基礎問題（初級編）④ 5 記述式基礎問題（初級編）⑤ 6 記述式基礎問題（初級編）⑥ 7 記述式基礎問題（初級編）⑦ 8 記述式基礎問題（初級編）⑧ 9 記述式基礎問題（初級編）⑨ 10 記述式基礎問題（初級編）⑩ 11 記述式基礎問題（初級編）⑪ 12 記述式基礎問題（初級編）⑫ 13 記述式基礎問題（初級編）⑬ 14 記述式基礎問題（初級編）⑭ 15 記述式基礎問題（初級編）⑮ 16 記述式基礎問題（初級編）⑯ 17 記述式基礎問題（初級編）⑰ 18 記述式基礎問題（初級編）⑱ 19 記述式基礎問題（初級編）⑲ 20 記述式基礎問題（初級編）⑳ 21 記述式基礎問題（初級編）㉑ 22 記述式基礎問題（初級編）㉒ 23 記述式基礎問題（初級編）㉓ 24 記述式基礎問題（初級編）㉔ 25 記述式基礎問題（初級編）㉕ 26 記述式基礎問題（初級編）㉖ 27 記述式基礎問題（初級編）㉗ 28 記述式基礎問題（初級編）㉘ 29 記述式基礎問題（初級編）㉙ 30 記述式基礎問題（初級編）㉚
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	111	
授業科目	監査法基礎演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	監査制度に関する個別的な論点を基本的な記述式問題を通じて定着させることを図る	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	112	
授業科目	企業法基礎演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	簡易的な記述式問題により会社法に関する正確な知識のインプットを図る演習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	113	
授業科目	経営学基礎演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	簡易的な計算問題によりファイナンス分野の知識のインプットを図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	114	
授業科目	租税法基礎演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	計算問題を中心に法人税法に関する重要論点のインプットを図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	115	
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅳ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	有価証券及び有形固定資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	有価証券及び有形固定資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 有価証券総論 2 株式に係る期中処理 3 公社債に係る期中処理 4 有価証券の分類と評価 5 親会社株式 6 約定日基準 7 修正受渡日基準 8 デリバティブ取引の概要 9 先物取引 10 オプション取引 11 スワップ取引 12 ヘッジ会計の概要 13 繰延ヘッジ 14 時価ヘッジ 15 債権譲渡 16 ローン・パーティシペーション 17 デット・アサンプション 18 デット・エクイティ・スワップ 19 ゴルフ会員権 20 有形固定資産総論 21 取得原価の決定（購入） 22 取得原価の決定（時価建設） 23 取得原価の決定（現物出資） 24 取得原価の決定（交換） 25 取得原価の決定（贈与） 26 減価償却の概要 27 減価償却（定額法） 28 減価償却（旧定率法） 29 減価償却（200%定率法） 30 減価償却（250%定額法）	31 減価償却（級数法） 32 減価償却（生産高比例法） 33 資本的支出と収益的支出 34 総合償却 35 売却 36 除却 37 下取り買替え 38 圧縮記帳（直接減額方式） 39 臨時損失 40 保険差益 41 特別目的会社を活用した不動産の流動化 42 巻末総合問題演習① 43 巻末総合問題演習② 44 巻末総合問題演習③ 45 巻末総合問題演習④
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	116	
授業科目	財務会計論財表入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	概念フレームワーク及び資産評価の基礎概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	概念フレームワークの体系的な理解及び資産評価の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計基準を設定するアプローチ
	2	概念フレームワークの公表
	3	財務報告の目的
	4	会計情報の質的特性
	5	財務諸表の構成要素
	6	財務諸表における認識と測定
	7	実現主義
	8	発生主義
	9	費用収益対応の原則
	10	収支額基準
	11	実現可能性基準
	12	原価主義
	13	時価主義
	14	割引原価主義
	15	費用配分の原則
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	117	
授業科目	管理会計論入門Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	択一式の問題演習を通して、計算力の向上や原価計算基準を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	択一式の問題演習を通して、計算力の向上や原価計算基準を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総合原価計算総論
	2	総合原価計算
	3	直接材料費と加工費
	4	仕掛品の完成品換算
	5	総合原価計算の種類
	6	単純総合原価計算（単純総合原価計算の意義）
	7	単純総合原価計算（月末仕掛費の評価方法）
	8	単純総合原価計算（正常仕損・正常減損の処理）
	9	単純総合原価計算（副産物・作業屑の処理）
	10	単純総合原価計算（異常仕損（減損）の処理）
	11	工程別総合原価計算の処理
	12	工程別計算の計算手順（累加法）
	13	工程別計算の計算手順（通常計算方式の非累加法）
	14	予定振替原価の利用
	15	追加原材料の意義
	16	追加原材料（増量しない場合）
	17	組別総合原価計算の意義
	18	組別総合原価計算の手続
	19	等級別総合原価計算の意義
	20	完成品原価按分法（単純総合原価計算に近い方法）
	21	当月製造費用按分法（組別総合原価計算に近い方法）
	22	連産品
	23	連結原価（結合原価）の按分
	24	連産品を副産物とみなす場合の計算
	25	連結原価（結合原価）を按分する理由
	26	授業内演習①
	27	授業内演習②
	28	授業内演習③
	29	授業内演習④
	30	授業内演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	118	
授業科目	企業法入門Ⅲ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、株式会社の機関設計や資金調達を中心とした基礎的な概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、株式会社の機関設計や資金調達に関する考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総説—株式会社の機関設計
	2	公開会社の機関構造の特色
	3	株主総会
	4	取締役
	5	善管注意義務と忠実義務
	6	競業避止義務
	7	利益相反取引
	8	取締役の責任
	9	取締役の第三者に対する責任
	10	取締役会の意義・設置
	11	取締役会の権限
	12	代表取締役
	13	監査役
	14	監査役会
	15	会計参与
	16	会計監査人
	17	指名委員会等設置会社
	18	監査等委員会設置会社
	19	募集株式の発行等
	20	募集事項の決定
	21	募集事項の決定
	22	出資の履行等
	23	募集株式の発行等の効力発生等
	24	新株予約権
	25	社債の意義
	26	社債と株式の異同
	27	社債の発行
	28	社債の管理
	29	社債の譲渡
	30	利息の支払・償還
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	119	
授業科目	監査論入門Ⅲ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	監査手続きに関して、監査報告論に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査手続きに関して、監査報告論に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	監査の品質管理
	2	監査人の交代（監査事務所間の交代）
	3	監査役等とのコミュニケーション
	4	内部統制の不備に関するコミュニケーション
	5	監査調書
	6	監査意見の内容
	7	財務諸表の適正性
	8	監査報告書
	9	無限定適正意見の場合
	10	除外事項付意見の場合
	11	個別財務諸表の監査意見と連結財務諸表の監査意見
	12	追記情報の意義
	13	追記情報と保証機能
	14	比較情報
	15	監査上の主要な検討事項
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	120	
授業科目	ホテル概論	
実務家教員	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）	
授業概要	ホテルの概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルの仕事内容が理解できる	
教科書	ホテルビジネス基礎編	
特記		
授業計画	1	接客マナー
	2	観光産業の特徴／世界の観光産業1
	3	日本の観光産業1
	4	ホテル産業の概要／ホテルの組織
	5	都内の主なホテル／主要なホテルチェーン
	6	宿泊部門の仕事
	7	料飲部門の仕事
	8	宴会部門の仕事
	9	ホテル業界の全体像
	10	多様化するホテル業界
	11	シティホテル、リゾートホテル、旅館の仕事の違い
	12	シティホテル、リゾートホテル、旅館の特徴
	13	シティホテルの企業研究1
	14	シティホテルの企業研究2
	15	リゾートホテル、旅館の企業研究
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	121	
授業科目	ホテル実務 I	
実務家教員	授業担当者：森本 健一	
	実務経験：(株)九州ネクサス・ホテル事業部等，計12年間の該当業務に従事	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）	
授業概要	ホテルの基本、宿泊部門の業務、料飲部門の業務について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテル産業の概要、宿泊部門・料飲部門の業務の内容が理解できる	
教科書	ホテルビジネス基礎編	
特記		
授業計画	1	世界の観光産業
	2	世界の宿泊産業
	3	日本の観光産業
	4	日本の宿泊産業
	5	ホテルの定義／ホテル産業の分類1
	6	ホテル産業の分類2
	7	国際的な慣習／ホスピタリティ
	8	ホテルの基礎復習
	9	ホテル英語の基本1
	10	ホテル英語復習
	11	宿泊部門の概要
	12	宿泊部門の実務
	13	宿泊部門復習
	14	料飲部門の実務
	15	料飲部門復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	122	
授業科目	ホテル実務Ⅱ	
実務家教員	授業担当者：森本 健一	
	実務経験：(株)九州ネクサス・ホテル事業部等，計12年間の該当業務に従事	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）	
授業概要	宴会部門、調理部門、マーケティング部門の業務について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテル実務Ⅰと合わせホテルの業務内容を理解し、ホテルビジネス実務検定B2級合格を目指す	
教科書	ホテルビジネス基礎編	
特記		
授業計画	1	宴会部門の概要
	2	宴会部門の実務
	3	宴会部門復習
	4	調理部門の概要
	5	調理部門の実務
	6	調理部門復習
	7	マーケティング部門の実務
	8	マーケティング部門の実務
	9	項目別問題演習 第1章 第2章
	10	項目別問題演習 第3章 第4章 第5章
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	123
授業科目	レストラン概論 I
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義および演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、簡単なテーブルサービスができるようになる
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業オリエンテーション／接客の基本／レストランサービスとは 2 什器備品（銀食器の名称と用途・陶磁器の名称と用途） 3 什器備品（陶磁器の名称と用途・ガラス食器の名称と用途） 4 演習：サービストレイの取り扱い方 5 演習：トレイサービス実技 6 演習：トレイサービス実技 7 メニュー作成の諸規則・朝食メニューの内容 8 メニューの構成 9 演習：テーブルセッティング 10 演習：プレートサービス実技 11 ランチ・ディナーメニューの内容 12 アルコール飲料の基礎知識 13 演習：プレートサービス実技 14 演習：オーダーテイクの仕方、お水のサービス方法 15 食品1 16 食品／西洋料理に使用される主な食材（前菜、スープ、魚・甲殻・貝類） 17 演習：テーブルセット、ボトルサービス 18 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス 19 西洋料理に使用される主な食材（家畜、家禽、野鳥獣肉） 20 西洋料理に使用される主な食材（野菜、チーズ、デザート） 21 演習：テーブルセット、ボトルサービス 22 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス 23 西洋料理調理法 24 飲料の種類および特徴（ワインの分類、ぶどうの品種、フランスのワイン） 25 演習：客席案内～パンのサービス 26 演習：客席案内～パンのサービス 27 飲料の種類および特徴（フランスのワイン） 28 飲料の種類および特徴（各国のワイン、ワインの管理） 29 演習：実技チェック 30 演習：実技チェック
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	124
授業科目	レストラン概論Ⅱ
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義および演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、テーブルサービスができるようになる
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 飲料の種類および特徴（酒精強化ワイン～スピリッツ） 2 飲料の種類および特徴（リキュール～ミネラルウォーター） 3 演習：客席案内～パンのサービスまで 4 演習：客席案内～パンのサービスまで 5 宴会の種類と内容 6 レストランのサービス方法／レストランの準備、セッティング、客席案内 7 演習：ボトルサービス～料理のサービス～下げ～お客様のお見送り～リセット 8 演習：ボトルサービス～料理のサービス～下げ～お客様のお見送り～リセット 9 レストランでの注文の受け方／テーブルサービス 10 サービススタッフによる調理の仕上げ／予約、メニュー管理、異常時の対応 11 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ 12 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ 13 食事のサービスマナー／食事の国際慣習 14 食文化／食育 15 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ 16 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ 17 施設管理／苦情対応と遺失物の取り扱い 18 食品衛生／食中毒 19 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ 20 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ 21 寄生虫／衛生害虫／保存、洗浄、殺菌及び消毒 22 調理施設の衛生管理／公衆衛生 23 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック練習） 24 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック練習） 25 感染症の予防／食品衛生法 26 労働災害／危険有害性 27 労働安全衛生に関する法令 28 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック） 29 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック） 30 演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	125	
授業科目	ホテル実習 I	
実務家教員	授業担当者：各実習先における実習指導者	
	実務経験：各実習先に勤務する該当職種担当者	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	9 0 時間	
授業コマ数	1 2 日以上（1日 7.5時間勤務を目安に 9 0 時間以上）	
授業概要	実際にホテルで働き、ホテルの仕事の理解やお客様への接客方法、社員とのコミュニケーションなど実践的な力を身につける。	
授業の進め方	実際にホテルで働きながら、仕事を覚える。	
達成目標	ホテルでの仕事の基本が理解できるようになる	
教科書		
特記		
授業計画	1	ホテル受け入れ研修
	2	配属先基礎研修
	3	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	4	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	5	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	6	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	7	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	8	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	9	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	10	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	11	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
	12	OJT（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	実習 1 0 0 % 実習先による評価シートの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	126	
授業科目	ホテル実習Ⅱ	
実務家教員	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	12日以上（1日7.5時間勤務を目安に90時間以上）	
授業概要	実際にホテルで働き、ホテルの仕事の理解やお客様への接客方法、社員とのコミュニケーションなど実践的な力を身につける。	
授業の進め方	実際にホテルで働きながら、仕事を覚える。	
達成目標	ホテルでの仕事の基本が理解できるようになる	
教科書		
特記		
授業計画	1	ホテル受け入れ研修
	2	配属先基礎研修
	3	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	4	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	5	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	6	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	7	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	8	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	9	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	10	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	11	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	12	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	実習100% 実習先による評価シートの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	127	
授業科目	サービス接遇 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	サービスの現場で求められる接遇スキルの習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	サービス接遇について初歩的な理解を持ち、必要な知識、技能を習得。	
教科書	実務技能検定協会 公式テキスト 3 級	
特記		
授業計画	1	サービススタッフの資質 必要とされる要件 1
	2	サービススタッフの資質 必要とされる要件 2
	3	サービススタッフの資質 必要とされる要件 3
	4	サービススタッフの資質 従業要件 1
	5	サービススタッフの資質 従業要件 2
	6	サービススタッフの資質 従業要件 3
	7	サービススタッフの資質 従業要件 3
	8	サービススタッフの資質 確認テスト
	9	専門知識 サービス知識 1
	10	専門知識 サービス知識 2
	11	専門知識 サービス知識 3
	12	専門知識 従業知識 1
	13	専門知識 従業知識 2
	14	専門知識 従業知識 3
	15	専門知識 確認テスト
	16	一般知識 社会常識 1
	17	一般知識 社会常識 2
	18	一般知識 社会常識 3
	19	一般知識 確認テスト
	20	理論 問題演習 1
	21	理論 問題演習 2
	22	理論 問題演習 3
	23	理論 問題演習 4
	24	理論 問題演習 5
	25	前期試験前確認テスト
	26	前期試験前確認テスト
	27	前期試験前確認テスト
	28	前期試験
	29	試験 解説
	30	対人技能 人間関係
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	128	
授業科目	日本語概論 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間	
授業コマ数	15 コマ	
授業概要	日本語能力を身に着け、円滑なコミュニケーションが取れるよう学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	効果測定における得点、70 点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	実力確認模試
	2	解説
	3	言語知識：文字・語彙 I
	4	言語知識：文法 I
	5	読解：短文 I・中文 I
	6	読解：長文 I
	7	聴解 I
	8	言語知識：文字・語彙 II
	9	言語知識：文法 II
	10	読解：短文 II・中文 I
	11	読解：長文 II
	12	聴解 II
	13	日本語能力試験模擬試験 I
	14	日本語能力試験模擬試験 II
	15	日本語能力試験模擬試験 III
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	129	
授業科目	日本語基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	日本語能力を身に着け、円滑なコミュニケーションが取れるよう学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	効果測定における得点、70 点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	言語知識：文字・語彙 I
	2	言語知識：文法 I
	3	読解：短文 I・中文 I
	4	読解：長文 I
	5	聴解 I
	6	言語知識：文字・語彙 II
	7	言語知識：文法 II
	8	読解：短文 II・中文 II
	9	読解：長文 II
	10	聴解 II
	11	言語知識：文字・語彙・文法 総合問題演習 I
	12	読解：短文・中文・長文 総合問題演習 I
	13	聴解：総合問題演習 I
	14	言語知識：文字・語彙 III
	15	言語知識：文法 III
	16	読解：短文 III・中文 III
	17	読解：長文 III
	18	聴解 III
	19	言語知識：文字・語彙 IV
	20	言語知識：文法 IV
	21	読解：短文 IV・中文 IV
	22	読解：長文 IV
	23	聴解 IV
	24	言語知識：文字・語彙・文法 総合問題演習 II
	25	読解：短文・中文・長文 総合問題演習 II
	26	聴解：総合問題 II
	27	日本語能力試験模擬試験 I
	28	日本語能力試験模擬試験 II
	29	日本語能力試験模擬試験 III
	30	日本語能力試験模擬試験 IV
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	130	
授業科目	日本語基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	日本語能力を身に付け、円滑なコミュニケーションが取れるよう学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	効果測定における得点、70点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	言語知識：文字・語彙Ⅰ・文法Ⅰ
	2	読解：短文Ⅰ・中文Ⅰ・長文Ⅰ
	3	聴解Ⅰ
	4	言語知識：文字・語彙Ⅱ・文法Ⅱ
	5	読解：短文Ⅱ・中文Ⅱ・長文Ⅱ
	6	聴解Ⅱ
	7	言語知識：文字・語彙Ⅲ・文法Ⅲ
	8	読解：短文Ⅲ・中文Ⅲ・長文Ⅲ
	9	聴解Ⅲ
	10	総合演習Ⅰ
	11	総合演習Ⅱ
	12	総合演習Ⅲ
	13	総合演習Ⅳ
	14	総合演習Ⅴ
	15	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	131	
授業科目	観光英語 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ	
授業概要	観光産業で使用されることの多い用語や表現を習得し、観光英語検定合格を目指す	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	観光英語検定 3 級合格	
教科書	スタンダード問題集 作成プリント	
特記		
授業計画	1	観光英語概論
	2	英語レベルテスト
	3	観光用語（空港・交通機関でよく使われる用語、表現）
	4	観光用語（ホテル・観光・旅行でよく使われる用語、表現）
	5	観光用語（レストラン・ショッピングでよく使われる用語、表現）
	6	観光用語（銀行・病院・医療でよく使われる用語、表現）
	7	観光用語（通信・娯楽・レジャーでよく使われる用語、表現）
	8	観光用語の問題・解説
	9	観光用語の演習問題・解説
	10	英語コミュニケーションの問題・解説
	11	英語コミュニケーションの演習問題・解説
	12	英文構成の演習問題・解説
	13	世界の都市
	14	世界の観光地
	15	世界の都市・観光地 復習テスト
	16	日本の都市
	17	日本の観光地
	18	日本の都市・観光地 復習テスト
	19	英文読解の問題・解説
	20	英文読解の演習問題・解説
	21	世界遺産（海外）
	22	世界遺産（国内）
	23	世界遺産 復習テスト
	24	海外・国内の観光と文化の問題・解説
	25	海外・国内の観光と文化の演習問題・解説
	26	世界のお祭り
	27	日本のお祭り
	28	日本の文化・神社仏閣
	29	お祭り（世界・日本）、日本の文化・神社仏閣 復習 1
	30	お祭り（世界・日本）、日本の文化・神社仏閣 復習 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	132
授業科目	観光英語Ⅱ
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	観光産業で使用されることの多い用語や表現を習得し、観光英語検定合格を目指す
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	観光英語検定3級合格
教科書	観光英検センター 観光英語検定試験
特記	
授業計画	1 筆記問題（観光用語・コミュニケーション）・解説 2 筆記問題（英文構成・英文読解）・解説 3 筆記問題（海外観光と国内観光）・解説 4 リスニング問題（写真描写・イラスト描写）・解説 5 リスニング問題（対話・会話・観光事情）・解説 6 観光英語検定3級 総合問題（過去問）1 7 観光英語検定3級 総合問題（過去問）1 解説 8 観光英語検定3級 総合問題（過去問）2 9 観光英語検定3級 総合問題（過去問）2 解説 10 観光英語検定3級 総合問題（過去問）3 11 観光英語検定3級 総合問題（過去問）3 解説 12 観光英語検定3級 総合問題（過去問）4 13 観光英語検定3級 総合問題（過去問）4 解説 14 観光英語検定3級 総合問題（過去問）5 15 観光英語検定3級 総合問題（過去問）5 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	133
授業科目	簿記初級
実務家教員授業	-
学部・学科	-
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ホテル会計とは何かを理解する
授業の進め方	テキストによる講義を中心に進める
達成目標	ホテルにおける会計の特徴を説明できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ホテル会計の特徴 1 2 ホテル会計の特徴 2 3 宿泊部門の売上管理／客室稼働率と客室単価 1 4 宿泊部門の売上管理／客室稼働率と客室単価 2 5 レベニューマネジメントの実例 1 6 レベニューマネジメントの実例 2 7 料飲部門の売上管理と売上分析 1 8 料飲部門の売上管理と売上分析 2 9 料飲原価管理 1 10 料飲原価管理 2 11 ホテルの支出 1 12 ホテルの支出 2 13 ホテルの仕入れ管理 1 14 ホテルの仕入れ管理 2 15 ホテルにおける資産管理 1 16 ホテルにおける資産管理 2 17 ホテル会計統一制度とは 1 18 ホテル会計統一制度とは 2 19 ホテルにおける財務的な特徴 1 20 ホテルにおける財務的な特徴 2 21 部門別損益計算書 宿泊部門・料飲部門 1 22 部門別損益計算書 宿泊部門・料飲部門 2 23 ホテル業の損益計算書 1 24 ホテル業の損益計算書 2 25 ホテル業態による利益率の違い 1 26 ホテル業態による利益率の違い 2 27 経済環境による売上の変化 1 28 経済環境による売上の変化 2 29 ホテルにおける経営特性 1 30 ホテルにおける経営特性 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	134	
授業科目	ホテル基礎 I	
実務家教員授業	授業担当者：森本 健一	
	実務経験：(株)九州ネクサス・ホテル事業部等，計12年間の該当業務に従事	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	観光産業の概況、ホテル産業の概要から宿泊部門の基礎知識のを学びます	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテル実務と合わせホテルの業務内容を理解し、ホテルビジネス実務検定B2級合格を目指す	
教科書	ホテルビジネス基礎編	
特記		
授業計画	1	ホテルの基礎：言葉・用語の理解
	2	世界の観光産業：観光動向・宿泊産業
	3	日本の観光産業：観光動向・宿泊産業
	4	ホテル産業の概要：ホテルの定義・ホテル産業の分類・ホテルの組織
	5	実務者として必要な基本知識：国際的な習慣・ホスピタリティ
	6	ホテル英語の基本
	7	ホテル基礎の復習
	8	宿泊部門：言葉・用語の理解
	9	宿泊部門の概要：宿泊商品の特性・組織と業務役割
	10	宿泊部門の実務：基本知識・主な担当者の業務
	11	宿泊部門の復習
	12	料飲部門：言葉・用語の理解
	13	料飲部門の概要：料飲商品の特性・組織と業務役割
	14	料飲部門の実務：基本知識・主な担当者の業務
	15	料飲部門の復習
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	135	
授業科目	ホテル基礎Ⅱ	
実務家教員授業	授業担当者：森本 健一	
	実務経験：(株)九州ネクサス・ホテル事業部等，計12年間の該当業務に従事	
学部・学科	-	
履修年次	1年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	料飲部門、宴会部門、調理部門の基礎知識の習得	
授業の進め方	観光産業の概況、ホテル産業の概要から宴会部門、調理部門、マーケティング部門の基礎知識の学びます	
達成目標	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
教科書	ホテル実務と合わせホテルの業務内容を理解し、ホテルビジネス実務検定B2級合格を目指す	
特記	ホテルビジネス基礎編	
授業計画	1	宴会部門の言葉・用語の理解
	2	宴会部門の概要：宴会商品の特性・組織と業務役割
	3	宴会部門の実務Ⅰ：基本知識
	4	宴会部門の実務Ⅱ：主な担当者の業務
	5	宴会部門復習
	6	調理部門の言葉・用語の理解
	7	調理部門の概要：調理部門の特性・組織と業務役割
	8	調理部門の実務Ⅰ：基本知識
	9	調理部門の実務Ⅱ：西洋料理の主な担当者の業務
	10	調理部門復習
	11	マーケティングの言葉・用語の理解
	12	マーケティング部門の概要：組織と業務役割・売上予算作成業務
	13	マーケティング部門の実務：基本知識・主な担当者の業務
	14	マーケティング部門の復習
	15	総合復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	136	
授業科目	日本語実践 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	日本語の正しい発音とアクセントの学習	
授業の進め方	実践的な問題演習	
達成目標	効果測定における得点、70点以上を目標とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	発音と韻律の説明。現在の自分の発音を記録
	2	母音と子音：発音のメカニズム・母音
	3	母音と子音：発音のメカニズム：子音
	4	リズム：拍とその種類・特殊拍
	5	リズム：フット
	6	アクセント：日本語のアクセント
	7	アクセント：名詞のアクセント・複合名詞のアクセント
	8	アクセント；形容詞のアクセント・動詞のアクセント
	9	イントネーション：イントネーションとは・2要素間の基本的なイントネーション型
	10	イントネーション：フォーカスとイントネーション
	11	イントネーション：「は」と「が」のイントネーション
	12	イントネーション：疑問詞・文末のイントネーション
	13	総合演習：接客業の用語演習
	14	総合演習：電話対応演習
	15	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	137
授業科目	ホテルキャリアデザイン I
実務家教員授業	- -
学部・学科	-
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	社会人として身に付けるための基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	ビジネスマナーを身に付けるための基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 就職の心構え I : 就職とは何か・社会が求める人材 2 就職の心構え II : 就職スケジュール 3 業界地図 4 業界研究 I : シティーホテル 5 業界研究 II : リゾートホテル・旅館 6 ホテルの職種研究 I : 営業部門 7 ホテルの職種研究 II : 管理部門 8 求人票からの情報 9 求人票の見方・注意点 1 10 求人票の見方・注意点 2 11 情報サイトの登録及び使い方 1 12 情報サイトの登録及び使い方 2 13 応募書類の準備 1 14 応募書類の準備 2 15 エントリーシートの作成方法 16 エントリーシートの記載事項 17 エントリーシートの作成 18 履歴書作成 I : 作成ポイント 19 履歴書作成 II : 自己分析・自己PR 20 履歴書作成 III : 志望動機 21 履歴書作成 IV : 評価 22 ビジネス文書作成 23 時事用語 I 24 身だしなみについて I 25 身だしなみについて II 26 挨拶・言葉について I 27 挨拶・言葉について II 28 挨拶・言葉について II 29 正社員とアルバイトの違い 30 最終確認問題
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	138
授業科目	ホテルキャリアデザインⅡ
実務家教員授業	-
学部・学科	-
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	社会人として身に付けるための基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	ビジネスマナーを身に付けるための基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 面接試験Ⅰ：面接のねらい 2 面接試験Ⅱ：面接の心構え 3 面接試験Ⅲ：質問研究 4 面接演習Ⅰ：入室～ 5 面接演習Ⅱ： 6 模擬面接 7 模擬面接 8 筆記試験対策Ⅰ：一般常識 9 筆記試験対策Ⅰ：一般常識 10 適性検査Ⅰ： 11 適性検査Ⅱ： 12 適性検査Ⅲ： 13 作文・小論文Ⅰ： 14 作文・小論文Ⅰ： 15 確認問題演習Ⅰ 16 確認問題演習Ⅱ 17 ホテル客室内ベットメイキング実技Ⅰ 18 ホテル客室内ベットメイキング実技Ⅱ 19 ホテル客室内ベットメイキング実技Ⅲ 20 ホテル客室内ベットメイキング実技Ⅳ 21 ホテルフロントカウンター接客演習Ⅰ 22 ホテルフロントカウンター接客演習Ⅱ 23 ホテルフロントカウンター接客演習Ⅲ 24 ホテルフロントカウンター接客演習Ⅳ 25 ホテル宿泊予約演習Ⅰ 26 ホテル宿泊予約演習Ⅱ 27 ホテル宿泊部門総合演習Ⅰ 28 ホテル宿泊部門総合演習Ⅱ 29 ホテル宿泊部門総合演習Ⅱ 30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	139	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	働くとは
	2	業界研究
	3	企業研究①
	4	企業研究②
	5	志望動機の作り方①
	6	志望動機の作り方②
	7	志望動機の作り方③
	8	志望動機の作り方④
	9	志望動機の作り方⑤
	10	書類送付方法
	11	ビジネス電話
	12	ビジネスメール
	13	内定後学習①
	14	内定後学習②
	15	内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	140	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人マナー
	2	冠婚葬祭マナー
	3	贈答マナー
	4	会食マナー
	5	時事研究・グループ討議①
	6	時事研究・グループ討議②
	7	時事研究・グループ討議③
	8	時事研究・グループ討議④
	9	時事研究・グループ討議⑤
	10	時事研究・グループ討議⑥
	11	時事研究・グループ討議⑦
	12	時事研究・グループ討議⑧
	13	時事研究・グループ討議⑨
	14	発表①
	15	発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	141	
授業科目	事務職ビジネスマナー	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選必1	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	電話対応、接遇に関する実践的な演習をし、習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	事務職の1日の流れ
	2	電話応対応用①
	3	電話応対応用②
	4	電話応対応用③
	5	接遇の流れ①
	6	接遇の流れ②
	7	接遇の流れ③
	8	演習（ロールプレイング）①
	9	演習（ロールプレイング）②
	10	演習（ロールプレイング）③
	11	演習（ロールプレイング）④
	12	演習（ロールプレイング）⑤
	13	演習（ロールプレイング）⑥
	14	効果測定①
	15	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	142	
授業科目	経理実務	
実務家教員授業	授業担当者：富山 満	
	実務経験：富山税理士事務所にて、税務代理・税務書類の作成・税務相談に従事。	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選必1	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	経理・総務の年間カリキュラム
	2	小切手・手形の実務上のポイント
	3	入出金伝票と現金出納帳
	4	当座預金出納帳と手形記入帳
	5	交際費、福利厚生費及び会議費用の区分
	6	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①
	7	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②
	8	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③
	9	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④
	10	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤
	11	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥
	12	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①
	13	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②
	14	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③
	15	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①
	16	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②
	17	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③
	18	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①
	19	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②
	20	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③
	21	個人住民税の徴収及び納付①
	22	個人住民税の徴収及び納付②
	23	印紙税の基礎知識
	24	受取利息の会計処理
	25	消費税法の概要①
	26	消費税法の概要②
	27	消費税の会計処理
	28	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①
	29	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②
	30	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	143	
授業科目	給与計算実務	
実務家教員授業	授業担当者：富山 満	
	実務経験：富山税理士事務所にて、税務代理・税務書類の作成・税務相談に従事。	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選必 1	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	所得税の基礎知識①
	2	所得税の基礎知識②
	3	所得税の基礎知識③
	4	年末調整のしかた①
	5	年末調整のしかた②
	6	年末調整のしかた③
	7	法定調書の流れ①
	8	法定調書の流れ②
	9	法定調書の流れ③
	10	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	11	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	12	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	13	労働保険の概要及び会計処理①
	14	労働保険の概要及び会計処理②
	15	労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	144	
授業科目	販売職ビジネスマナー	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選必2	
授業方法	実習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	接客に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 2 接客販売、営業マナーとは② 3 接客販売、営業マナーとは③ 4 接客販売の心得① 5 接客販売の心得② 6 接客販売の心得③ 7 お客様の心理① 8 お客様の心理② 9 お客様の心理③ 10 店内接客の基本① 11 店内接客の基本② 12 店内接客の基本③ 13 演習① 14 演習② 15 演習③ 16 営業の心得① 17 営業の心得② 18 営業の心得③ 19 営業の心得④ 20 訪問の流れ① 21 訪問の流れ② 22 訪問の流れ③ 23 訪問の流れ④ 24 演習① 25 演習② 26 演習③ 27 商談の進め方① 28 商談の進め方② 29 商談の進め方③ 30 商談の進め方④	31 商品説明① 32 商品説明② 33 商品説明③ 34 商品説明④ 35 商品説明⑤ 36 演習① 37 演習② 38 演習③ 39 演習④ 40 総合演習① 41 総合演習② 42 総合演習③ 43 効果測定① 44 効果測定② 45 効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	145	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選必2	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	顧客満足①
	2	顧客満足②
	3	マーケティングの必要性①
	4	マーケティングの必要性②
	5	情報収集と分析①
	6	情報収集と分析②
	7	流通チャネル①
	8	流通チャネル②
	9	プロモーション①
	10	プロモーション②
	11	財務知識①
	12	財務知識②
	13	事例研究①
	14	事例研究②
	15	事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	146	
授業科目	マーケティング基礎	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選必2	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	店舗データの理解①
	2	店舗データの理解②
	3	マーケティングの流れ①
	4	マーケティングの流れ②
	5	売上構成分析①
	6	売上構成分析②
	7	来店客分析①
	8	来店客分析②
	9	商品分析①
	10	商品分析②
	11	費用分析①
	12	費用分析②
	13	課題抽出①
	14	課題抽出②
	15	アンケート調査分析①
	16	アンケート調査分析②
	17	企画作成①
	18	企画作成②
	19	企画作成③
	20	企画作成④
	21	様々なマーケティング①
	22	様々なマーケティング②
	23	ブレ卒業研究①
	24	ブレ卒業研究②
	25	ブレ卒業研究③
	26	ブレ卒業研究④
	27	ブレ卒業研究⑤
	28	ブレ卒業研究⑥
	29	ブレ卒業研究⑦
	30	ブレ卒業研究⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	147			
授業科目	卒業研究開発 I			
実務家教員授業	授業担当者：富田 佑介			
	実務経験：2008年4月から2013年3月まで株式会社富士通九州システムズでの勤務、現在はシステム開発業務及び情報職種向けの新人研修等に携わる。			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選必3			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図の作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	企画立案をおこなってユースケース図を完成させる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	卒業研究とは	31	ユースケースモデリング分析
	2	業界研究	32	ユースケースモデリング分析
	3	業界研究	33	ユースケースモデリング分析
	4	業界研究	34	ユースケースモデリング分析
	5	企画立案	35	ユースケースモデリング分析
	6	企画立案	36	ユースケースモデリング分析
	7	企画立案	37	ユースケースモデリング分析
	8	企画立案	38	ユースケースモデリング分析
	9	企画立案	39	要求レビューの理論
	10	企画立案	40	要求レビューの実践
	11	企画書の作成	41	要求レビュー
	12	企画書の作成	42	要求レビュー
	13	企画書の作成	43	要求レビュー
	14	企画書の作成	44	要求レビュー
	15	中間発表準備	45	要求レビュー
	16	中間発表準備	46	
	17	中間発表準備	47	
	18	中間発表準備	48	
	19	ドメインモデリングの理論	49	
	20	ドメインモデリングの実践	50	
	21	ドメインモデリング分析	51	
	22	ドメインモデリング分析	52	
	23	ユースケースモデリングの理論	53	
	24	ユースケースモデリングの実践	54	
	25	ユースケースモデリング分析	55	
	26	ユースケースモデリング分析	56	
	27	ユースケースモデリング分析	57	
	28	ユースケースモデリング分析	58	
	29	ユースケースモデリング分析	59	
	30	ユースケースモデリング分析	60	
	成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	148			
授業科目	卒業研究開発Ⅱ			
実務家教員授業	授業担当者：富田 佑介			
	実務経験：2008年4月から2013年3月まで株式会社富士通九州システムズでの勤務、現在はシステム開発業務及び情報職種向けの新人研修等に携わる。			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選必3			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	システム開発におけるロバストネス図の作成とシーケンス図の作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	ロバストネス図を完成させる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	中間発表準備	31	シーケンス図作成
	2	中間発表準備	32	シーケンス図作成
	3	中間発表準備	33	シーケンス図作成
	4	中間発表準備	34	シーケンス図作成
	5	中間発表準備	35	シーケンス図作成
	6	ロバストネス分析の理論	36	シーケンス図作成
	7	ロバストネス分析の実践	37	シーケンス図作成
	8	ロバストネス分析	38	シーケンス図作成
	9	ロバストネス分析	39	シーケンス図作成
	10	ロバストネス分析	40	シーケンス図作成
	11	ロバストネス分析	41	シーケンス図作成
	12	ロバストネス分析	42	シーケンス図作成
	13	ロバストネス分析	43	シーケンス図作成
	14	ロバストネス分析	44	シーケンス図作成
	15	ロバストネス分析	45	シーケンス図作成
	16	予備設計レビューの理論		
	17	予備設計レビューの実践		
	18	予備設計レビュー		
	19	予備設計レビュー		
	20	予備設計レビュー		
	21	予備設計レビュー		
	22	予備設計レビュー		
	23	予備設計レビュー		
	24	予備設計レビュー		
	25	予備設計レビュー		
	26	テクニカルアーキテクチャの理論		
	27	テクニカルアーキテクチャの実践		
	28	シーケンス図作成の理論		
	29	シーケンス図作成の実践		
	30	シーケンス図作成		
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	149			
授業科目	卒業研究開発Ⅲ			
実務家教員授業	授業担当者：富田 佑介			
	実務経験：2008年4月から2013年3月まで株式会社富士通九州システムズでの勤務、現在はシステム開発業務及び情報職種向けの新人研修等に携わる。			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選必3			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図の作成とソースコードの作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	シーケンス図を完成させる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	シーケンス図作成	31	プログラミング(開発)
	2	シーケンス図作成	32	プログラミング(開発)
	3	シーケンス図作成	33	プログラミング(開発)
	4	シーケンス図作成	34	プログラミング(開発)
	5	シーケンス図作成	35	プログラミング(開発)
	6	シーケンス図作成	36	プログラミング(開発)
	7	シーケンス図作成	37	プログラミング(開発)
	8	シーケンス図作成	38	プログラミング(開発)
	9	シーケンス図作成	39	プログラミング(開発)
	10	シーケンス図作成	40	プログラミング(開発)
	11	シーケンス図作成	41	プログラミング(開発)
	12	シーケンス図作成	42	プログラミング(開発)
	13	シーケンス図作成	43	プログラミング(開発)
	14	シーケンス図作成	44	プログラミング(開発)
	15	シーケンス図作成	45	プログラミング(開発)
	16	シーケンス図作成		
	17	詳細設計レビューの理論		
	18	詳細設計レビューの実践		
	19	詳細設計レビュー		
	20	詳細設計レビュー		
	21	詳細設計レビュー		
	22	詳細設計レビュー		
	23	詳細設計レビュー		
	24	詳細設計レビュー		
	25	詳細設計レビュー		
	26	詳細設計レビュー		
	27	詳細設計レビュー		
	28	詳細設計レビュー		
	29	詳細設計からコードへ		
	30	実装の実践		
	成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 有識者による講評で評価		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	150	
授業科目	ホテル実習Ⅱ	
実務家教員	授業担当者：各実習先における実習指導者	
	実務経験：各実習先に勤務する該当職種担当者	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	12日以上（1日7.5時間勤務を目安に90時間以上）	
授業概要	実際にホテルで働き、ホテルの仕事の理解やお客様への接客方法、社員とのコミュニケーションなど実践的な力を身につける。	
授業の進め方	実際にホテルで働きながら、仕事を覚える。	
達成目標	ホテルでの仕事の基本が理解できるようになる	
教科書		
特記		
授業計画	1	ホテル受け入れ研修
	2	配属先基礎研修
	3	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	4	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	5	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	6	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	7	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	8	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	9	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	10	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	11	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	12	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	実習100% 実習先による評価シートの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	151
授業科目	ホテルマーケティング
実務家教員	授業担当者：森本 健一
	実務経験：(株)九州ネクサス・ホテル事業部等，計12年間の該当業務に従事
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）
授業概要	ホテルマーケティングの概要及び方法・効果などの基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	マーケティング活動、セールス活動の用語、ツール、戦略など基本知識の習得
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 マーケティングとは 2 マーケティングの必要性 3 情報収集と分析の必要性 4 日本の経済成長（GNP・GDP） 5 国内・海外旅行者数の推移と時代背景 6 立地別ホテル数の変化と時代背景 7 交通機関別 旅行者の移動手段の変化 8 国内の旅行者数と外国からの旅行者数の変化 9 国内のホテル建設数と客室数の変化 10 予約の手段・予約方法の変化とその利用者数 11 ホテルの組織①：宿泊部門・料飲部門・宴会部門 12 ホテルの組織②：調理部門・セールス部門・企画部門 13 ホテルの組織③：広報広告宣伝部門・総務人事部門・施設管理部門 14 ホテルの組織④：仕入購買部門・財務経理部門 15 ホテルビジネスの収益構造 16 21世紀の日本のホテルビジネス 17 宿泊部門の使命と役割 18 宿泊部門の業務の流れ 19 フロントサービス部門の使命と役割① 20 フロントサービス部門の使命と役割② 21 ハウスキーピング部門の使命と役割① 22 ハウスキーピング部門の使命と役割② 23 フロントオフィス部門の使命と役割 24 ホテルの防災・防犯管理①：防災と防犯 25 ホテルの防災・防犯管理②：事故やトラブル・コンプレイン 26 ホテル業の課題 27 ホテル業を取り巻く環境の変化 28 業界研究と自己理解 29 研究発表① 30 研究発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	152	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	テーブルの作成③
	8	関数を使用してのデータ集計①
	9	関数を使用してのデータ集計②
	10	関数を使用してのデータ集計③
	11	関数を使用しての条件付き計算①
	12	関数を使用しての条件付き計算②
	13	関数を使用しての条件付き計算③
	14	関数を使用した文字列の整形や変更①
	15	関数を使用した文字列の整形や変更②
	16	関数を使用した文字列の整形や変更③
	17	グラフの作成①
	18	グラフの作成②
	19	グラフの作成③
	20	グラフの書式設定①
	21	グラフの書式設定②
	22	グラフの書式設定③
	23	グラフの書式設定④
	24	グラフの書式設定⑤
	25	オブジェクトの挿入や書式設定①
	26	オブジェクトの挿入や書式設定②
	27	オブジェクトの挿入や書式設定③
	28	オブジェクトの挿入や書式設定④
	29	オブジェクトの挿入や書式設定⑤
	30	オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	153	
授業科目	Excel応用	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成①
	4	テーブルの作成②
	5	関数を使用時のデータ集計①
	6	関数を使用時のデータ集計②
	7	関数を使用時の条件付き計算①
	8	関数を使用時の条件付き計算②
	9	関数を使用時の条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	154	
授業科目	Word基礎	
実務家教員授業	— —	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成①
	2	文章の作成②
	3	文章内の移動①
	4	文章内の移動②
	5	文章の書式設定①
	6	文章の書式設定②
	7	文章の書式設定③
	8	文章の書式設定④
	9	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	10	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	11	オプションの設定、表示のカスタマイズ③
	12	オプションの設定、表示のカスタマイズ④
	13	文章の印刷、保存①
	14	文章の印刷、保存②
	15	文章の印刷、保存③
	16	文章の印刷、保存④
	17	文字列・段落の挿入①
	18	文字列・段落の挿入②
	19	文字列・段落の挿入③
	20	文字列・段落の挿入④
	21	文字列・段落の書式設定①
	22	文字列・段落の書式設定②
	23	文字列・段落の書式設定③
	24	文字列・段落の書式設定④
	25	文字列・段落の書式設定⑤
	26	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	27	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	28	文字列・段落の並び替え、グループ化③
	29	文字列・段落の並び替え、グループ化④
	30	文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	155	
授業科目	Word応用	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	156	
授業科目	Power Point基礎	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションの作成①
	2	プレゼンテーションの作成②
	3	スライドの挿入、書式設定①
	4	スライドの挿入、書式設定②
	5	配布資料、ノートの変更①
	6	配布資料、ノートの変更②
	7	配布資料、ノートの変更③
	8	スライドの並び替え、グループ化①
	9	スライドの並び替え、グループ化②
	10	スライドの並び替え、グループ化③
	11	オプションの変更①
	12	オプションの変更②
	13	オプションの変更③
	14	スライドショーの設定、実行①
	15	スライドショーの設定、実行②
	16	スライドショーの設定、実行③
	17	テキストの挿入、書式設定①
	18	テキストの挿入、書式設定②
	19	テキストの挿入、書式設定③
	20	図形・テキストボックスの挿入・書式設定①
	21	図形・テキストボックスの挿入・書式設定②
	22	図形・テキストボックスの挿入・書式設定③
	23	図の挿入、書式設定①
	24	図の挿入、書式設定②
	25	図の挿入、書式設定③
	26	図の挿入、書式設定④
	27	図形の並び替え、グループ化①
	28	図形の並び替え、グループ化②
	29	図形の並び替え、グループ化③
	30	図形の並び替え、グループ化④
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	157	
授業科目	Power Point応用	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	表の挿入、設定
	2	グラフの挿入、書式設定①
	3	グラフの挿入、書式設定②
	4	SmartArtの挿入、書式設定①
	5	SmartArtの挿入、書式設定②
	6	メディアの挿入、管理①
	7	メディアの挿入、管理②
	8	画面切り替えの設定①
	9	画面切り替えの設定②
	10	アニメーションの設定①
	11	アニメーションの設定②
	12	複数のコンテンツの結合①
	13	複数のコンテンツの結合②
	14	プレゼンテーションの保護、共有①
	15	プレゼンテーションの保護、共有②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	158	
授業科目	コミュニケーション実践	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは
	2	グループディスカッションの役割
	3	抽象テーマ型グループディスカッション①
	4	抽象テーマ型グループディスカッション②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション③
	6	課題解決型グループディスカッション①
	7	課題解決型グループディスカッション②
	8	課題解決型グループディスカッション③
	9	資料読み取り型グループディスカッション①
	10	資料読み取り型グループディスカッション②
	11	資料読み取り型グループディスカッション③
	12	フェルミ推定
	13	KJ法
	14	その他特殊型①
	15	その他特殊型②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	159	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	Word、Excel を操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	一般的なビジネス文書の作成①
	5	一般的なビジネス文書の作成②
	6	一般的なビジネス文書の作成③
	7	シンプルなレポートや報告書の作成①
	8	シンプルなレポートや報告書の作成②
	9	シンプルなレポートや報告書の作成③
	10	表、画像、図形を使った文書の作成（1）①
	11	表、画像、図形を使った文書の作成（1）②
	12	表、画像、図形を使った文書の作成（1）③
	13	表、画像、図形を使った文書の作成（1）④
	14	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑤
	15	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	160	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期及び後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い①
	2	学校と職場の違い②
	3	学校と職場の違い③
	4	職場のマナー①
	5	職場のマナー②
	6	職場のマナー③
	7	仕事の進め方①
	8	仕事の進め方②
	9	仕事の進め方③
	10	報告、連絡、相談①
	11	報告、連絡、相談②
	12	報告、連絡、相談③
	13	挨拶①
	14	挨拶②
	15	挨拶③
	16	笑顔、お辞儀①
	17	笑顔、お辞儀②
	18	笑顔、お辞儀③
	19	敬語①
	20	敬語②
	21	敬語③
	22	応対の基本①
	23	応対の基本②
	24	応対の基本③
	25	電話応対①
	26	電話応対②
	27	電話応対③
	28	効果測定①
	29	効果測定②
	30	効果測定③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	161	
授業科目	接遇ビジネスマナー	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期及び後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	接遇マナーとは
	2	接遇の心構え
	3	お茶の入れ方、出し方
	4	お見送り
	5	後片付け
	6	接遇の流れ①
	7	接遇の流れ②
	8	演習①
	9	演習②
	10	演習③
	11	演習④
	12	演習⑤
	13	演習⑥
	14	効果測定①
	15	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	162	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期及び後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語1
	2	訓読み・送り仮名・熟語2
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方1
	6	漢字の意味・使い方2
	7	漢字の意味・使い方3
	8	ことわざ・故事成語・慣用句 1
	9	ことわざ・故事成語・慣用句 2
	10	特殊な漢字の読み書き1
	11	特殊な漢字の読み書き2
	12	項目別模擬試験1
	13	項目別模擬試験2
	14	直前模擬試験1
	15	直前模擬試験2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	163	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期及び後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能検定1・2級に合格する	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓実践演習1
	3	電卓実践演習2
	4	電卓実践演習3
	5	電卓実践演習4
	6	電卓実践演習5
	7	電卓実践演習6
	8	電卓実践演習7
	9	電卓実践演習8
	10	電卓実践演習9
	11	電卓実践演習10
	12	電卓実践演習11
	13	電卓実践演習12
	14	電卓実践演習13
	15	電卓実践演習14
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	164	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成と管理①
	2	文章の作成と管理②
	3	文章の作成と管理③
	4	表作成の基本操作①
	5	表作成の基本操作②
	6	表作成の基本操作③
	7	表、画像、図形を使った文書の作成（2）①
	8	表、画像、図形を使った文書の作成（2）②
	9	表、画像、図形を使った文書の作成（2）③
	10	見やすく使いやすい表にする編集操作①
	11	見やすく使いやすい表にする編集操作②
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作③
	13	見やすく使いやすい表にする編集操作④
	14	見やすく使いやすい表にする編集操作⑤
	15	見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	165	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	数式・関数を活用した集計表の作成①
	5	数式・関数を活用した集計表の作成②
	6	数式・関数を活用した集計表の作成③
	7	ワークシート間の集計①
	8	ワークシート間の集計②
	9	ワークシート間の集計③
	10	グラフの基本①
	11	グラフの基本②
	12	グラフの基本③
	13	目的に応じたグラフの作成と編集①
	14	目的に応じたグラフの作成と編集②
	15	目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	166	
授業科目	パソコン実習Ⅳ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	データベース機能の利用①
	5	データベース機能の利用②
	6	データベース機能の利用③
	7	データの抽出①
	8	データの抽出②
	9	データの抽出③
	10	ピボットテーブル①
	11	ピボットテーブル②
	12	ピボットテーブル③
	13	マクロによる作業の自動化①
	14	マクロによる作業の自動化②
	15	マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	167	
授業科目	会計ソフト実習	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	会計ソフトを使って基礎的な入力処理を行い、試算表や決算書を作成するスキルを身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	会計ソフトを使って日常取引および決算手続きの入力操作を行い、決算書の作成ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	振替伝票の入力操作
	2	入出金伝票の入力操作
	3	仕訳帳の入力操作
	4	売掛帳・買掛帳の入力操作
	5	現金出納帳・預金出納帳の入力操作
	6	勘定科目の追加登録
	7	付箋機能
	8	決算手続きの操作①
	9	決算手続きの操作②
	10	決算手続きの操作③
	11	決算手続きの操作④
	12	決算書の作成①
	13	決算書の作成②
	14	決算書の作成③
	15	翌期繰越処理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	168			
授業科目	財務会計			
実務家教員授業	授業担当者：富山 満			
	実務経験：富山税理士事務所にて、税務代理・税務書類の作成・税務相談に従事。			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る			
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	外貨建会計①	31	消費税法⑥
	2	外貨建会計②	32	消費税法⑦
	3	外貨建会計③	33	消費税法⑧
	4	外貨建会計④	34	消費税法⑨
	5	リース取引①	35	消費税法⑩
	6	リース取引②	36	法人税法①
	7	リース取引③	37	法人税法②
	8	リース取引④	38	法人税法③
	9	キャッシュ・フロー計算書①	39	法人税法④
	10	キャッシュ・フロー計算書②	40	法人税法⑤
	11	キャッシュ・フロー計算書③	41	法人税法⑥
	12	キャッシュ・フロー計算書④	42	法人税法⑦
	13	キャッシュ・フロー計算書⑤	43	法人税法⑧
	14	キャッシュ・フロー計算書⑥	44	法人税法⑨
	15	税効果会計①	45	法人税法⑩
	16	税効果会計②		
	17	税効果会計③		
	18	税効果会計④		
	19	税効果会計⑤		
	20	税効果会計⑥		
	21	退職給付会計①		
	22	退職給付会計②		
	23	退職給付会計③		
	24	退職給付会計④		
	25	退職給付会計⑤		
	26	消費税法①		
	27	消費税法②		
	28	消費税法③		
	29	消費税法④		
	30	消費税法⑤		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	169	
授業科目	販売仕入管理	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	売上事務の流れ
	2	納品書の作成と売上計上①
	3	納品書の作成と売上計上②
	4	請求書の作成と代金回収管理①
	5	請求書の作成と代金回収管理②
	6	請求書の作成と代金回収管理③
	7	複数の得意先との取引①
	8	複数の得意先との取引②
	9	複数の得意先との取引③
	10	仕入事務の流れ
	11	仕入管理の記帳①
	12	仕入管理の記帳②
	13	仕入代金の支払いと買掛金管理①
	14	仕入代金の支払いと買掛金管理②
	15	仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	170	
授業科目	時事	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	用語知識①
	2	用語知識②
	3	用語知識③
	4	用語知識④
	5	考え方①
	6	考え方②
	7	考え方③
	8	考え方④
	9	発表①
	10	発表②
	11	発表③
	12	個人研究①
	13	個人研究②
	14	個人研究③
	15	個人研究④
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	171	
授業科目	プレゼンテーション	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期及び後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画①
	4	企画②
	5	企画③
	6	情報収集①
	7	情報収集②
	8	情報収集③
	9	シナリオ作成①
	10	シナリオ作成②
	11	シナリオ作成③
	12	コンテンツ作成①
	13	コンテンツ作成②
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	172			
授業科目	卒業研究			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	180時間（6単位）			
授業コマ数	90回			
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する			
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る			
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	業界分析①	46	調査・検証②
	2	業界分析②	47	調査・検証③
	3	業界分析③	48	調査・検証④
	4	業界分析④	49	調査・検証⑤
	5	情報収集①	50	調査・検証⑥
	6	情報収集②	51	調査・検証⑦
	7	情報収集③	52	調査・検証⑧
	8	情報収集④	53	調査・検証⑨
	9	情報収集⑤	54	調査・検証⑩
	10	情報収集⑥	55	企画案作成①
	11	情報収集⑦	56	企画案作成②
	12	情報収集⑧	57	企画案作成③
	13	店舗分析①	58	企画案作成④
	14	店舗分析②	59	企画案作成⑤
	15	店舗分析③	60	企画案作成⑥
	16	店舗分析④	61	企画案作成⑦
	17	店舗分析⑤	62	企画案作成⑧
	18	店舗分析⑥	63	企画案作成⑨
	19	店舗分析⑦	64	企画案作成⑩
	20	店舗分析⑧	65	中間発表①
	21	店舗見学①	66	中間発表②
	22	店舗見学②	67	中間発表③
	23	店舗見学③	68	中間発表④
	24	店舗見学④	69	中間発表⑤
	25	店舗見学⑤	70	再検証①
	26	店舗見学⑥	71	再検証②
	27	店舗見学⑦	72	再検証③
	28	店舗見学⑧	73	再検証④
	29	課題抽出①	74	再検証⑤
	30	課題抽出②	75	再検証⑥
	31	課題抽出③	76	再検証⑦
	32	課題抽出④	77	再検証⑧
	33	課題抽出⑤	78	再検証⑨
	34	課題抽出⑥	79	再検証⑩
	35	課題抽出⑦	80	最終発表①
	36	課題抽出⑧	81	最終発表②
	37	仮説①	82	最終発表③
	38	仮説②	83	最終発表④
	39	仮説③	84	最終発表⑤
	40	仮説④	85	代表によるコンテストの実施①
	41	仮説⑤	86	代表によるコンテストの実施②
	42	仮説⑥	87	代表によるコンテストの実施③
	43	仮説⑦	88	代表によるコンテストの実施④
	44	仮説⑧	89	代表によるコンテストの実施⑤
	45	調査・検証①	90	代表によるコンテストの実施⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	173	
授業科目	実務会計基礎	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	財務諸表を理解し、会計の構造を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会計上・税務上のポイントを捉え経理・財務の基礎的な業務知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 売掛債権管理① 2 売掛債権管理② 3 売掛債権管理③ 4 売掛債権管理④ 5 買掛債務管理① 6 買掛債務管理② 7 買掛債務管理③ 8 買掛債務管理④ 9 在庫管理① 10 在庫管理② 11 在庫管理③ 12 在庫管理④ 13 固定資産① 14 固定資産② 15 固定資産③ 16 固定資産④ 17 ソフトウェア管理① 18 ソフトウェア管理② 19 ソフトウェア管理③ 20 ソフトウェア管理④ 21 原価管理① 22 原価管理② 23 原価管理③ 24 原価管理④ 25 経費管理① 26 経費管理② 27 経費管理③ 28 経費管理④ 29 月次業務管理① 30 月次業務管理②	31 月次業務管理③ 32 月次業務管理④ 33 税効果計算業務① 34 税効果計算業務② 35 税効果計算業務③ 36 税効果計算業務④ 37 税効果計算業務⑤ 38 税効果計算業務⑥ 39 税効果計算業務⑦ 40 消費税申告業務① 41 消費税申告業務② 42 消費税申告業務③ 43 消費税申告業務④ 44 消費税申告業務⑤ 45 消費税申告業務⑥ 46 消費税申告業務⑦ 47 法人税申告業務① 48 法人税申告業務② 49 法人税申告業務③ 50 法人税申告業務④ 51 法人税申告業務⑤ 52 法人税申告業務⑥ 53 法人税申告業務⑦ 54 税務調査対応① 55 税務調査対応② 56 税務調査対応③ 57 税務調査対応④ 58 税務調査対応⑤ 59 税務調査対応⑥ 60 税務調査対応⑦
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	174	
授業科目	実務会計応用	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	決算書の構図を理解し、経営活動との関係性を学習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	経理・財務スキル検定ランクCレベルの知識を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	現金出納帳管理
	2	手形・小切手管理
	3	有価証券管理
	4	財務保証管理
	5	貸付金業務
	6	借入金業務
	7	社債管理
	8	デリバティブ取引管理
	9	外貨建取引管理
	10	資金管理
	11	単年決算業務
	12	連結決算管理
	13	中長期軽々管理
	14	年次予算管理①
	15	年次予算管理②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	175	
授業科目	VBA基礎	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	Excelの操作に関する実践的な知識を身に付ける学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	Excelの実践的な関数、マクロ・VBAの基礎知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	関数を使用してのデータ検索①
	2	関数を使用してのデータ検索②
	3	日付と時刻の関数を適用
	4	マクロとVBA①
	5	マクロとVBA②
	6	マクロとVBA③
	7	マクロの基本操作①
	8	マクロの基本操作②
	9	マクロの基本操作③
	10	マクロ記録の活用①
	11	マクロ記録の活用②
	12	マクロ記録の活用③
	13	オブジェクト操作①
	14	オブジェクト操作②
	15	オブジェクト操作③
	16	セル操作①
	17	セル操作②
	18	セル操作③
	19	VBAの基本構文①
	20	VBAの基本構文②
	21	VBAの基本構文③
	22	VBAの基本構文④
	23	VBAの基本構文⑤
	24	VBA関数①
	25	VBA関数②
	26	VBA関数③
	27	VBA関数④
	28	VBA関数⑤
	29	VBA関数⑥
	30	VBA関数⑦
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	176	
授業科目	ネットビジネス基礎	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	ネットショップ事務の共通知識、制作・運用に必要な知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	eコマース業界における全体像の基本的な知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ビジネスショップのビジネス環境①
	2	ビジネスショップのビジネス環境②
	3	ビジネスショップのビジネス環境③
	4	ビジネスショップのビジネス環境④
	5	ビジネスショップのビジネス環境⑤
	6	小売業の分類と特徴①
	7	小売業の分類と特徴②
	8	小売業の分類と特徴③
	9	小売業の分類と特徴④
	10	小売業の分類と特徴⑤
	11	ネットショップの位置づけ①
	12	ネットショップの位置づけ②
	13	ネットショップの位置づけ③
	14	ネットショップの位置づけ④
	15	ネットショップの位置づけ⑤
	16	ネットショップの動向①
	17	ネットショップの動向②
	18	ネットショップの動向③
	19	ネットショップの動向④
	20	ネットショップの動向⑤
	21	ネットショップの出店形態と特徴①
	22	ネットショップの出店形態と特徴②
	23	ネットショップの出店形態と特徴③
	24	ネットショップの出店形態と特徴④
	25	ネットショップの出店形態と特徴⑤
	26	ネットショップ事務の共通知識①
	27	ネットショップ事務の共通知識②
	28	ネットショップ事務の共通知識③
	29	ネットショップ事務の共通知識④
	30	ネットショップ事務の共通知識⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	177	
授業科目	ネットビジネス応用	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	ネットショップ検定（レベル1）	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ネットビジネスの環境を理解し、実践できる知識を身につける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ネットショップ事業の準備①
	2	ネットショップ事業の準備②
	3	ネットショップ事業の準備③
	4	ネットショップの製作①
	5	ネットショップの製作②
	6	ネットショップの製作③
	7	ネットショップの製作④
	8	ネットショップのプロモーション①
	9	ネットショップのプロモーション②
	10	ネットショップのプロモーション③
	11	ネットショップのプロモーション④
	12	ネットショップの運用①
	13	ネットショップの運用②
	14	ネットショップの運用③
	15	ネットショップの運用④
	16	社会人としての基礎知識①
	17	社会人としての基礎知識②
	18	社会人としての基礎知識③
	19	社会人としての基礎知識④
	20	問題演習①
	21	問題演習②
	22	問題演習③
	23	問題演習④
	24	総合演習①
	25	総合演習②
	26	総合演習③
	27	総合演習④
	28	検定対策①
	29	検定対策②
	30	検定対策③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容																																																																																										
科目番号	178																																																																																										
授業科目	IT基礎知識V																																																																																										
実務家教員授業	- -																																																																																										
学部・学科	経理本科2年制学科																																																																																										
履修年次	2年次																																																																																										
開講学期	前期																																																																																										
科目区分	選択																																																																																										
授業方法	演習																																																																																										
授業時間	60時間（2単位）																																																																																										
授業コマ数	30回																																																																																										
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジー系、マネジメント系、ストラテジ系																																																																																										
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義																																																																																										
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験に合格できるレベルに達する																																																																																										
教科書	答案作成練習問題																																																																																										
特記																																																																																											
授業計画	<table border="0"> <tr><td>1</td><td>総合答案練習問題</td><td>1</td></tr> <tr><td>2</td><td>総合答案練習問題</td><td>1</td></tr> <tr><td>3</td><td>総合答案練習問題</td><td>1</td></tr> <tr><td>4</td><td>総合答案練習問題</td><td>2</td></tr> <tr><td>5</td><td>総合答案練習問題</td><td>2</td></tr> <tr><td>6</td><td>総合答案練習問題</td><td>2</td></tr> <tr><td>7</td><td>総合答案練習問題</td><td>3</td></tr> <tr><td>8</td><td>総合答案練習問題</td><td>3</td></tr> <tr><td>9</td><td>総合答案練習問題</td><td>3</td></tr> <tr><td>10</td><td>総合答案練習問題</td><td>4</td></tr> <tr><td>11</td><td>総合答案練習問題</td><td>4</td></tr> <tr><td>12</td><td>総合答案練習問題</td><td>4</td></tr> <tr><td>13</td><td>総合答案練習問題</td><td>5</td></tr> <tr><td>14</td><td>総合答案練習問題</td><td>5</td></tr> <tr><td>15</td><td>総合答案練習問題</td><td>5</td></tr> <tr><td>16</td><td>総合答案練習問題</td><td>6</td></tr> <tr><td>17</td><td>総合答案練習問題</td><td>6</td></tr> <tr><td>18</td><td>総合答案練習問題</td><td>6</td></tr> <tr><td>19</td><td>総合答案練習問題</td><td>検証</td></tr> <tr><td>20</td><td>総合答案練習問題</td><td>検証</td></tr> <tr><td>21</td><td>総合答案練習問題</td><td>検証</td></tr> <tr><td>22</td><td>直前答案練習問題</td><td>1</td></tr> <tr><td>23</td><td>直前答案練習問題</td><td>1</td></tr> <tr><td>24</td><td>直前答案練習問題</td><td>1</td></tr> <tr><td>25</td><td>直前答案練習問題</td><td>2</td></tr> <tr><td>26</td><td>直前答案練習問題</td><td>2</td></tr> <tr><td>27</td><td>直前答案練習問題</td><td>2</td></tr> <tr><td>28</td><td>直前答案練習問題</td><td>検証</td></tr> <tr><td>29</td><td>直前答案練習問題</td><td>検証</td></tr> <tr><td>30</td><td>直前答案練習問題</td><td>検証</td></tr> </table>	1	総合答案練習問題	1	2	総合答案練習問題	1	3	総合答案練習問題	1	4	総合答案練習問題	2	5	総合答案練習問題	2	6	総合答案練習問題	2	7	総合答案練習問題	3	8	総合答案練習問題	3	9	総合答案練習問題	3	10	総合答案練習問題	4	11	総合答案練習問題	4	12	総合答案練習問題	4	13	総合答案練習問題	5	14	総合答案練習問題	5	15	総合答案練習問題	5	16	総合答案練習問題	6	17	総合答案練習問題	6	18	総合答案練習問題	6	19	総合答案練習問題	検証	20	総合答案練習問題	検証	21	総合答案練習問題	検証	22	直前答案練習問題	1	23	直前答案練習問題	1	24	直前答案練習問題	1	25	直前答案練習問題	2	26	直前答案練習問題	2	27	直前答案練習問題	2	28	直前答案練習問題	検証	29	直前答案練習問題	検証	30	直前答案練習問題	検証
1	総合答案練習問題	1																																																																																									
2	総合答案練習問題	1																																																																																									
3	総合答案練習問題	1																																																																																									
4	総合答案練習問題	2																																																																																									
5	総合答案練習問題	2																																																																																									
6	総合答案練習問題	2																																																																																									
7	総合答案練習問題	3																																																																																									
8	総合答案練習問題	3																																																																																									
9	総合答案練習問題	3																																																																																									
10	総合答案練習問題	4																																																																																									
11	総合答案練習問題	4																																																																																									
12	総合答案練習問題	4																																																																																									
13	総合答案練習問題	5																																																																																									
14	総合答案練習問題	5																																																																																									
15	総合答案練習問題	5																																																																																									
16	総合答案練習問題	6																																																																																									
17	総合答案練習問題	6																																																																																									
18	総合答案練習問題	6																																																																																									
19	総合答案練習問題	検証																																																																																									
20	総合答案練習問題	検証																																																																																									
21	総合答案練習問題	検証																																																																																									
22	直前答案練習問題	1																																																																																									
23	直前答案練習問題	1																																																																																									
24	直前答案練習問題	1																																																																																									
25	直前答案練習問題	2																																																																																									
26	直前答案練習問題	2																																																																																									
27	直前答案練習問題	2																																																																																									
28	直前答案練習問題	検証																																																																																									
29	直前答案練習問題	検証																																																																																									
30	直前答案練習問題	検証																																																																																									
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価																																																																																										
備考																																																																																											

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	179	
授業科目	Java	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる	
教科書	新・明解Java入門、Java8問題集	
特記		
授業計画	1 Javaの特徴 2 変数 3 制御構文・分岐、if文 4 制御構文・分岐、if文 5 制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子 6 制御構文・繰り返し do-while文 7 制御構文・繰り返し while文 8 制御構文・繰り返し for文 9 制御構文・繰り返し 10 基本型と演算 11 配列 12 配列 13 配列 14 実習 15 効果測定 16 メソッド 17 メソッド 18 メソッド 19 クラスの基本 20 クラスの基本 21 日付クラスの作成 22 日付クラスの作成 23 クラス変数とクラスメソッド 24 クラス変数とクラスメソッド 25 クラス変数とクラスメソッド 26 パッケージ 27 クラスの派生と多相性 28 クラスの派生と多相性 29 クラスの派生と多相性 30 効果測定	31 抽象クラス 32 抽象クラス 33 インタフェース 34 インタフェース 35 実習 36 文字と文字列 37 文字と文字列 38 例外処理 39 例外処理 40 効果測定 41 総合実習 基礎 42 総合実習 基礎 43 総合実習 基本的なプログラムの構造 44 総合実習 コンピュータで扱うデータ表現 45 総合実習 変数/定数と型 46 総合実習 演算と演算子 47 総合実習 配列の宣言・生成 48 総合実習 配列の宣言・生成 49 総合実習 制御文 50 総合実習 制御文 51 総合実習 クラスとオブジェクト 52 総合実習 クラスとオブジェクト 53 総合実習 クラスの関係 54 総合実習 クラスの関係 55 総合実習 クラスの継承 56 総合実習 クラスの継承 57 総合実習 例外処理 58 総合実習 例外処理 59 総合実習 60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	180	
授業科目	PHP	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	PHP基本文法とサーバサイドアプリケーションの設計と実装について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	サーバサイドアプリケーションをPHPで実装できる	
教科書	詳細！PHP7+MySQL 入門ノート	
特記		
授業計画	1 PHPの概要と準備 2 変数 3 演算子 4 制御構造・分岐文 5 制御構造・繰り返し文 6 関数 7 関数 8 文字列操作 9 文字列操作 10 文字列操作 11 配列 12 配列 13 配列 14 効果測定 15 オブジェクト指向プログラミング 16 オブジェクト指向プログラミング 17 オブジェクト指向プログラミング 18 オブジェクト指向プログラミング 19 フォーム処理の基本 20 フォーム処理の基本 21 フォーム処理の基本 22 各種フォームの使用 23 各種フォームの使用 24 各種フォームの使用 25 各種フォームの使用 26 セッションとクッキー 27 セッションとクッキー 28 セッションとクッキー 29 効果測定 30 ファイルの読み込みと書き出し	31 ファイルの読み込みと書き出し 32 ファイルの読み込みと書き出し 33 phpMyAdminの使い方 34 phpMyAdminの使い方 35 MySQLの操作 36 MySQLの操作 37 MySQLの操作 38 MySQLの操作 39 総合実習 40 総合実習 41 総合実習 42 総合実習 43 総合実習 44 総合実習 45 効果測定 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	181			
授業科目	フロントエンドフレームワーク			
実務家教員授業	授業担当者：富田 佑介			
	実務経験：2008年4月から2013年3月まで株式会社富士通九州システムズでの勤務、現在はシステム開発業務及び情報職種向けの新人研修等に携わる。			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	Vue.jsの基本文法とシングルページアプリケーションの作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Vue.jsを使用してシングルページアプリケーションの作成ができる			
教科書	動かして学ぶ！Vue.js開発入門			
特記				
授業計画	1	Vue.jsの概要	31	アニメーションの表示
	2	Vue.jsのインストール	32	アニメーションの表示
	3	データの表示	33	実習
	4	属性の指定	34	Vue.jsでのToDoリスト
	5	実習	35	Vue.jsでのToDoリスト
	6	ユーザの入力	36	実習
	7	ユーザの入力	37	部品にまとめる：コンポーネント
	8	ユーザの入力	38	部品にまとめる：コンポーネント
	9	ユーザの入力	39	部品にまとめる：コンポーネント
	10	実習	40	部品にまとめる：コンポーネント
	11	ユーザの操作	41	実習
	12	ユーザの操作	42	JSONデータの表示
	13	ユーザの操作	43	JSONデータの表示
	14	実習	44	JSONデータの表示
	15	効果測定	45	効果測定
	16	条件と繰り返し	46	
	17	条件と繰り返し	47	
	18	条件と繰り返し	48	
	19	条件と繰り返し	49	
	20	実習	50	
	21	Google Chartsとの連動	51	
	22	データの変化の監視	52	
	23	データの変化の監視	53	
	24	実習	54	
	25	データの変化の監視	55	
	26	データの変化の監視	56	
	27	実習	57	
	28	Markdownエディタ	58	
	29	総合実習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	182			
授業科目	サーバサイドフレームワーク			
実務家教員授業	授業担当者：富田 佑介			
	実務経験：2008年4月から2013年3月まで株式会社富士通九州システムズでの勤務、現在はシステム開発業務及び情報職種向けの新人研修等に携わる。			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期・後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45回			
授業概要	Laravelを使用したサーバサイドアプリケーションの作成について学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習			
達成目標	Laravelを使用してサーバサイドWebアプリケーションの作成ができる			
教科書	PHPフレームワークLaravel入門			
特記				
授業計画	1	Laravelの概要と準備	31	Restfulサービス
	2	ルーティングとコントローラ	32	Restfulサービス
	3	ルーティングとコントローラ	33	効果測定
	4	ルーティングとコントローラ	34	サーバサイドアプリ構築実習
	5	実習	35	サーバサイドアプリ構築実習
	6	ビューとテンプレート	36	サーバサイドアプリ構築実習
	7	ビューとテンプレート	37	サーバサイドアプリ構築実習
	8	ビューとテンプレート	38	サーバサイドアプリ構築実習
	9	ビューとテンプレート	39	サーバサイドアプリ構築実習
	10	実習	40	サーバサイドアプリ構築実習
	11	リクエスト・レスポンスの補完	41	サーバサイドアプリ構築実習
	12	リクエスト・レスポンスの補完	42	サーバサイドアプリ構築実習
	13	リクエスト・レスポンスの補完	43	サーバサイドアプリ構築実習
	14	リクエスト・レスポンスの補完	44	サーバサイドアプリ構築実習
	15	リクエスト・レスポンスの補完	45	効果測定
	16	効果測定	46	
	17	データベースの利用	47	
	18	データベースの利用	48	
	19	データベースの利用	49	
	20	データベースの利用	50	
	21	実習	51	
	22	Eloquent ORM	52	
	23	Eloquent ORM	53	
	24	Eloquent ORM	54	
	25	Eloquent ORM	55	
	26	Eloquent ORM	56	
	27	実習	57	
	28	Restfulサービス	58	
	29	Restfulサービス	59	
	30	Restfulサービス	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	183	
授業科目	クラウドコンピューティング	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	AWSを利用したクラウドコンピューティングの実装について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装ができる	
教科書	AWS Academyテキスト	
特記		
授業計画	1 オンプレミス環境の構築 基礎 2 オンプレミス環境の構築 基礎 3 オンプレミス環境の構築 基礎 4 オンプレミス環境の構築 応用 5 オンプレミス環境の構築 応用 6 オンプレミス環境の構築 応用 7 オンプレミスとクラウドの比較 8 クラウドコンピューティングの概要 9 クラウドエコノミクス 10 AWSインフラストラクチャと主要なサービス 11 コンピューティングサービス 12 Amazon EC2 コンピューティング実習 13 ストレージサービス:EBS 14 EBS ストレージ構築・活用実習 15 ストレージサービス:Amazon S3 16 Amazon S3 ストレージ構築・活用実習 17 ストレージサービス: EFS・Glacier概要 18 AWS VPC概要 19 AWS セキュリティグループ 20 VPC+Webサーバ構築実習 21 AWS Cloud Front概要 22 Amazon RDS 23 RDS環境構築実習 24 Amazon DynamoDB 25 DynamoDB環境構築実習 26 Redshift/Aurora 概要 27 高可用性DB 構築実習 28 高可用性DB 構築実習 29 Elastic Load Balancing (ELB) 30 Amazon CloudWatch	31 Auto Scaling 32 負荷分散とScalingの実装 33 負荷分散とScalingの実装 34 クラウドのセキュリティ 35 IAMロールとポリシー 36 ベストプラクティスとコンプライアンス 37 AWSセキュリティ実装 38 AWSセキュリティ実装 39 クラウドアーキテクチャの設計 40 クラウドアーキテクチャの設計 41 クラウドの請求とサポートサービス 42 総合実習 43 総合実習 44 総合実習 45 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	184	
授業科目	クラウドネイティブ開発	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	AWS Lambdaを使用したクラウドネイティブシステムの基礎を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	AWS Lambdaを通じてクラウドネイティブシステム構築の基礎を理解する	
教科書	AWS Lambda実践ガイド	
特記		
授業計画	1 Lambda で実現するサーバーレスシステム 2 サンプル用 Lambda 関数の仕様 3 Lambda の利用に必要なアクセス権 4 Lambda 関数の作成 5 Lambda 関数の実行 6 実習 7 実習 8 実習 9 イベントの発生とLambda 関数 10 Lambda コンテナ 11 Lambda 関数の実行 12 Lambda 関数を呼び出すイベントソース 13 定期的に Lambda 関数を実行する例 14 実習 15 実習 16 実習 17 S3 のイベント事例 18 S3 バケットの作成 19 バケットに対するイベント 20 ライブラリ込みの Lambda 関数の作成 21 実習 22 実習 23 実習 24 効果測定 25 API Gateway のイベント事例 26 API Gateway と Lambda 関数の組合せ 27 API Gateway から実行される Lambda 関数 28 DynamoDB の基本 29 Lambda 関数でのDynamoDBアクセス 30 署名付きURLの発行	31 メールの送信 32 クロスオリジンの注意点 33 実習 34 実習 35 実習 36 実習 37 SQS と SNS トピックのイベント事例 38 DynamoDB テーブルによるメールアドレス管理 39 S3 バケットとSQS の構成 40 SQS からメッセージを取り出してメール送信 41 バウンスメールの処理 42 総合実習 43 総合実習 44 総合実習 45 効果測定 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	185	
授業科目	AI基礎プログラミング	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	Pythonによる最低限のライブラリで実装するAIシステムについて学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	深層学習システムに必須な基本的な技術の実装に対応できる	
教科書	PythonによるAIプログラミング入門	
特記		
授業計画	1 人工知能の概要 2 教師あり学習を用いた分類と回帰 3 教師あり学習を用いた分類と回帰 4 教師あり学習を用いた分類と回帰 5 アンサンブル学習を用いた予測分析 6 アンサンブル学習を用いた予測分析 7 教師なし学習を用いたパターン検出 8 教師なし学習を用いたパターン検出 9 教師なし学習を用いたパターン検出 10 推薦エンジンを作る 11 推薦エンジンを作る 12 論理プログラミング 13 論理プログラミング 14 ヒューリスティック探索 15 ヒューリスティック探索 16 ヒューリスティック探索 17 遺伝的アルゴリズム 18 遺伝的アルゴリズム 19 遺伝的アルゴリズム 20 人工知能を使ったゲーム 21 人工知能を使ったゲーム 22 人工知能を使ったゲーム 23 効果測定 24 自然言語処理 25 自然言語処理 26 自然言語処理 27 連続データの確率的推論 28 連続データの確率的推論 29 連続データの確率的推論 30 音声認識	31 音声認識 32 音声認識 33 物体検出と追跡 34 物体検出と追跡 35 物体検出と追跡 36 人工ニューラルネットワーク 37 人工ニューラルネットワーク 38 人工ニューラルネットワーク 39 強化学習 40 強化学習 41 強化学習 42 畳み込みニューラルネットを用いたディープラーニング 43 畳み込みニューラルネットを用いたディープラーニング 44 畳み込みニューラルネットを用いたディープラーニング 45 効果測定 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	186			
授業科目	卒業研究開発Ⅳ			
実務家教員授業	授業担当者：富田 佑介			
	実務経験：2008年4月から2013年3月まで株式会社富士通九州システムズでの勤務、現在はシステム開発業務及び情報職種向けの新人研修等に携わる。			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間（4単位）			
授業コマ数	60回			
授業概要	システム開発におけるソースコードの作成を進める			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	ソースコードの作成（最終目標の50%まで）			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	プログラミング(開発)	31	プログラミング(開発)
	2	プログラミング(開発)	32	プログラミング(開発)
	3	プログラミング(開発)	33	プログラミング(開発)
	4	プログラミング(開発)	34	プログラミング(開発)
	5	プログラミング(開発)	35	プログラミング(開発)
	6	プログラミング(開発)	36	プログラミング(開発)
	7	プログラミング(開発)	37	プログラミング(開発)
	8	プログラミング(開発)	38	プログラミング(開発)
	9	プログラミング(開発)	39	プログラミング(開発)
	10	プログラミング(開発)	40	プログラミング(開発)
	11	プログラミング(開発)	41	プログラミング(開発)
	12	プログラミング(開発)	42	プログラミング(開発)
	13	プログラミング(開発)	43	プログラミング(開発)
	14	プログラミング(開発)	44	プログラミング(開発)
	15	プログラミング(開発)	45	プログラミング(開発)
	16	プログラミング(開発)	46	プログラミング(開発)
	17	プログラミング(開発)	47	プログラミング(開発)
	18	プログラミング(開発)	48	プログラミング(開発)
	19	プログラミング(開発)	49	プログラミング(開発)
	20	プログラミング(開発)	50	プログラミング(開発)
	21	プログラミング(開発)	51	プログラミング(開発)
	22	プログラミング(開発)	52	プログラミング(開発)
	23	プログラミング(開発)	53	プログラミング(開発)
	24	プログラミング(開発)	54	プログラミング(開発)
	25	プログラミング(開発)	55	プログラミング(開発)
	26	プログラミング(開発)	56	プログラミング(開発)
	27	プログラミング(開発)	57	プログラミング(開発)
	28	プログラミング(開発)	58	プログラミング(開発)
	29	プログラミング(開発)	59	プログラミング(開発)
	30	プログラミング(開発)	60	プログラミング(開発)
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 有識者による講評で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	187			
授業科目	卒業研究開発V			
実務家教員授業	授業担当者：富田 佑介			
	実務経験：2008年4月から2013年3月まで株式会社富士通九州システムズでの勤務、現在はシステム開発業務及び情報職種向けの新人研修等に携わる。			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間（4単位）			
授業コマ数	60回			
授業概要	システム開発におけるソースコードを完成させてテストを実践する			
授業の進め方	有識者の指導による実習			
達成目標	ソースコードの完成およびテストの実践			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	卒業研究発表会(校内大会)準備	31	設計駆動テストの理論
	2	卒業研究発表会(校内大会)準備	32	設計駆動テストの実践
	3	卒業研究発表会(校内大会)準備	33	テストの実践
	4	卒業研究発表会(校内大会)準備	34	テストの実践
	5	卒業研究発表会(校内大会)準備	35	テストの実践
	6	プログラミング(開発)	36	テストの実践
	7	プログラミング(開発)	37	テストの実践
	8	プログラミング(開発)	38	テストの実践
	9	プログラミング(開発)	39	テストの実践
	10	プログラミング(開発)	40	テストの実践
	11	プログラミング(開発)	41	テストの実践
	12	プログラミング(開発)	42	テストの実践
	13	プログラミング(開発)	43	テストの実践
	14	プログラミング(開発)	44	テストの実践
	15	プログラミング(開発)	45	テストの実践
	16	プログラミング(開発)	46	テストの実践
	17	プログラミング(開発)	47	テストの実践
	18	プログラミング(開発)	48	テストの実践
	19	プログラミング(開発)	49	テストの実践
	20	プログラミング(開発)	50	テストの実践
	21	プログラミング(開発)	51	テストの実践
	22	プログラミング(開発)	52	プレゼンテーション資料作成
	23	プログラミング(開発)	53	プレゼンテーション資料作成
	24	プログラミング(開発)	54	プレゼンテーション資料作成
	25	プログラミング(開発)	55	プレゼンテーション資料作成
	26	プログラミング(開発)	56	プレゼンテーション資料作成
	27	プログラミング(開発)	57	プレゼンテーション資料作成
	28	プログラミング(開発)	58	プログラミングコンテスト(九州圏大会)準備
	29	プログラミング(開発)	59	プログラミングコンテスト(九州圏大会)準備
	30	プログラミング(開発)	60	卒業研究振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 有識者による講評で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	188	
授業科目	簿記論応用 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	総合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	本支店会計 I ①（入門編）
	2	本支店会計 I ②（入門編）
	3	本支店会計 I ③（入門編）
	4	本支店会計 I ④（入門編）
	5	本支店会計 I ⑤（入門編）
	6	本支店会計 I ⑥（入門編）
	7	組織再編会計 I ①（入門編）
	8	組織再編会計 I ②（入門編）
	9	組織再編会計 I ③（入門編）
	10	組織再編会計 I ④（入門編）
	11	建設業会計 I ①（入門編）
	12	建設業会計 I ②（入門編）
	13	連結会計 I ①（入門編）
	14	連結会計 I ②（入門編）
	15	連結会計 I ③（入門編）
	16	連結会計 I ④（入門編）
	17	製造業会計 I ①（入門編）
	18	製造業会計 I ②（入門編）
	19	製造業会計 I ③（入門編）
	20	製造業会計 I ④（入門編）
	21	キャッシュ・フロー計算書 I ①（入門編）
	22	キャッシュ・フロー計算書 I ②（入門編）
	23	キャッシュ・フロー計算書 I ③（入門編）
	24	キャッシュ・フロー計算書 I ④（入門編）
	25	繰延資産 I ①（入門編）
	26	繰延資産 I ②（入門編）
	27	圧縮記帳 I ①（入門編）
	28	圧縮記帳 I ②（入門編）
	29	ストック・オプション I（入門編）
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	189	
授業科目	財務諸表論応用 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	会社法の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	金利スワップ①（入門）
	2	金利スワップ②（入門）
	3	金利スワップ③（入門）
	4	金利スワップ④（入門）
	5	金利スワップ⑤（入門）
	6	資産及び負債の貸借対照表能力①（入門）
	7	資産及び負債の貸借対照表能力②（入門）
	8	資産及び負債の貸借対照表能力③（入門）
	9	資産及び負債の貸借対照表能力④（入門）
	10	資産及び負債の貸借対照表能力⑤（入門）
	11	投資のリスクからの解放①（入門）
	12	投資のリスクからの解放②（入門）
	13	投資のリスクからの解放③（入門）
	14	投資のリスクからの解放④（入門）
	15	投資のリスクからの解放⑤（入門）
	16	配分と評価①（入門）
	17	配分と評価②（入門）
	18	配分と評価③（入門）
	19	配分と評価④（入門）
	20	配分と評価⑤（入門）
	21	収益認識①（入門）
	22	収益認識②（入門）
	23	収益認識③（入門）
	24	収益認識④（入門）
	25	収益認識⑤（入門）
	26	組織再①（入門）
	27	組織再②（入門）
	28	組織再③（入門）
	29	組織再④（入門）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	190	
授業科目	消費税法応用 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	軽減税率や複数税率などの考え方を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	軽減税率①（入門編）
	2	軽減税率②（入門編）
	3	軽減税率③（入門編）
	4	軽減税率④（入門編）
	5	軽減税率⑤（入門編）
	6	軽減税率⑥（入門編）
	7	旧税率に関する経過措置①（入門編）
	8	旧税率に関する経過措置②（入門編）
	9	旧税率に関する経過措置③（入門編）
	10	旧税率に関する経過措置④（入門編）
	11	旧税率に関する経過措置⑤（入門編）
	12	旧税率に関する経過措置⑥（入門編）
	13	複数税率の場合の計算①（入門編）
	14	複数税率の場合の計算②（入門編）
	15	複数税率の場合の計算③（入門編）
	16	複数税率の場合の計算④（入門編）
	17	複数税率の場合の計算⑤（入門編）
	18	複数税率の場合の計算⑥（入門編）
	19	国等に対する特例①（入門編）
	20	国等に対する特例②（入門編）
	21	国等に対する特例③（入門編）
	22	国等に対する特例④（入門編）
	23	国等に対する特例⑤（入門編）
	24	国等に対する特例⑥（入門編）
	25	国等に対する特例⑦（入門編）
	26	国等に対する特例⑧（入門編）
	27	特殊項目①（事業承継があった場合の控除税額の調整等）（入門編）
	28	特殊項目②（前期又は翌期が免税事業者である場合の留意点）（入門編）
	29	特殊項目③（税抜経理方式）（入門編）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	191	
授業科目	相続税法応用 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な理論的思考も学習をし、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税法・租税特別措置法についての知識を習得する（基礎）	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	契約者が取得したものとみなされる生命保険契約に関する権利（基礎）
	2	未成年者控除・障害者控除（重ね受け）（基礎）
	3	相次相続控除（基礎）
	4	増改築等があった場合（基礎）
	5	結婚・子育て資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（基礎）
	6	確認テスト①(理論)
	7	無道路地（基礎）
	8	定期借地権等（基礎）
	9	定期借地権等の目的となっている宅地（貸宅地）（基礎）
	10	土砂災害特別警戒区域内にある宅地（基礎）
	11	造成費相当額の算定（平坦地）（基礎）
	12	公社債（基礎）
	13	雇用主が保険料を負担している場合（基礎）
	14	保険金の評価（基礎）
	15	確認テスト②(理論)
	16	定期金に関する権利（基礎）
	17	保証期間付定期金に関する権利（基礎）
	18	契約に基づかない定期金に関する権利（基礎）
	19	財産の所在（基礎）
	20	贈与税額控除（暦年）の基となる贈与税額（基礎）
	21	相続税の外国税額控除（基礎）
	22	贈与税の外国税額控除（基礎）
	23	確認テスト③(理論)
	24	養子の子の応用的な取扱い（基礎）
	25	農地等の相続税の納税猶予（基礎）
	26	非上場株式の贈与税の納税猶予（基礎）
	27	非上場株式の相続税の納税猶予（基礎）
	28	個人の事業用資産の贈与税の納税猶予（基礎）
	29	個人の事業用資産の相続税の納税猶予（基礎）
	30	確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 4 回分の平均点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	192	
授業科目	法人税法応用 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	連結納税制度等の特殊項目の学習を進める。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	連結納税制度等の制度を学び、初級問題の解法を習得する。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	連結納税制度 1（初級）
	2	連結納税制度 2（初級）
	3	連結納税制度 3（初級）
	4	連結納税制度 4（初級）
	5	連結納税制度 5（初級）
	6	連結納税制度 6（初級）
	7	連結納税制度 7（初級）
	8	連結納税制度 8（初級）
	9	連結納税制度 9（初級）
	10	連結納税制度 10（初級）
	11	連結納税制度 11（初級）
	12	連結納税制度 12（初級）
	13	連結納税制度 13（初級）
	14	連結納税制度 14（初級）
	15	連結納税制度 15（初級）
	16	連結納税制度 16（初級）
	17	連結納税制度 17（初級）
	18	連結納税制度 18（初級）
	19	連結納税制度 19（初級）
	20	連結納税制度 20（初級）
	21	試験研究費の特別控除 1（初級）
	22	試験研究費の特別控除 2（初級）
	23	試験研究費の特別控除 3（初級）
	24	試験研究費の特別控除 4（初級）
	25	資産除去債務 1（初級）
	26	資産除去債務 2（初級）
	27	資産除去債務 3（初級）
	28	解散税制 1（初級）
	29	解散税制 2（初級）
	30	確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	193	
授業科目	簿記論総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 8 0 時間（6 単位）	
授業コマ数	9 0 回	
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 現金預金Ⅱ①（入門編） 2 債権債務Ⅱ①（入門編） 3 商品売買Ⅱ①（入門編） 4 商品売買Ⅱ②（入門編） 5 商品売買Ⅱ③（入門編） 6 固定資産Ⅱ①（入門編） 7 固定資産Ⅱ②（入門編） 8 固定資産Ⅱ③（入門編） 9 退職給付会計Ⅱ①（入門編） 10 退職給付会計Ⅱ②（入門編） 11 退職給付会計Ⅱ③（入門編） 12 債権債務Ⅱ①（入門編） 13 債権債務Ⅱ②（入門編） 14 税金Ⅱ①（入門編） 15 社債Ⅱ①（入門編） 16 社債Ⅱ②（入門編） 17 社債Ⅱ③（入門編） 18 純資産会計Ⅱ①（入門編） 19 純資産会計Ⅱ②（入門編） 20 純資産会計Ⅱ③（入門編） 21 有価証券Ⅱ①（入門編） 22 有価証券Ⅱ②（入門編） 23 有価証券Ⅱ③（入門編） 24 外貨建会計Ⅱ①（入門編） 25 外貨建会計Ⅱ②（入門編） 26 リース会計Ⅱ①（入門編） 27 リース会計Ⅱ②（入門編） 28 試用販売Ⅱ①（入門編） 29 試用販売Ⅱ②（入門編） 30 割賦販売Ⅱ①（入門編） 31 割賦販売Ⅱ②（入門編） 32 割賦販売Ⅱ③（入門編） 33 未着品販売Ⅱ①（入門編） 34 未着品販売Ⅱ②（入門編） 35 委託販売・受託販売Ⅱ①（入門編） 36 委託販売・受託販売Ⅱ②（入門編） 37 本支店会計Ⅱ①（入門編） 38 本支店会計Ⅱ②（入門編） 39 組織再編会計Ⅱ①（入門編） 40 組織再編会計Ⅱ②（入門編） 41 連結会計Ⅱ①（入門編） 42 連結会計Ⅱ②（入門編） 43 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①（入門編） 44 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②（入門編） 45 項目別答練①（入門編）	46 項目別答練②（入門編） 47 項目別答練③（入門編） 48 項目別答練④（入門編） 49 項目別答練⑤（入門編） 50 項目別答練⑥（入門編） 51 基礎答練①（入門編） 52 基礎答練②（入門編） 53 基礎答練③（入門編） 54 基礎答練④（入門編） 55 基礎答練⑤（入門編） 56 基礎答練⑥（入門編） 57 基礎答練⑦（入門編） 58 基礎答練⑧（入門編） 59 基礎答練⑨（入門編） 60 基礎答練⑩（入門編） 61 応用答練①（入門編） 62 応用答練②（入門編） 63 応用答練③（入門編） 64 応用答練④（入門編） 65 応用答練⑤（入門編） 66 応用答練⑥（入門編） 67 応用答練⑦（入門編） 68 応用答練⑧（入門編） 69 応用答練⑨（入門編） 70 応用答練⑩（入門編） 71 過去問演習①（入門編） 72 過去問演習②（入門編） 73 過去問演習③（入門編） 74 過去問演習④（入門編） 75 過去問演習⑤（入門編） 76 過去問演習⑥（入門編） 77 過去問演習⑦（入門編） 78 過去問演習⑧（入門編） 79 過去問演習⑨（入門編） 80 過去問演習⑩（入門編） 81 問題演習実践①（入門編） 82 問題演習実践②（入門編） 83 問題演習実践③（入門編） 84 問題演習実践④（入門編） 85 問題演習実践⑤（入門編） 86 問題演習実践⑥（入門編） 87 問題演習実践⑦（入門編） 88 問題演習実践⑧（入門編） 89 問題演習実践⑨（入門編） 90 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	194	
授業科目	財務諸表論総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	1 8 0 時間（6 単位）	
授業コマ数	9 0 回	
授業概要	財務諸表作成の入門概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 財務諸表論総まとめ①（入門） 2 財務諸表論総まとめ①（入門） 3 財務諸表論総まとめ②（入門） 4 財務諸表論総まとめ②（入門） 5 財務諸表論総まとめ③（入門） 6 財務諸表論総まとめ③（入門） 7 財務諸表論総まとめ④（入門） 8 財務諸表論総まとめ④（入門） 9 財務諸表論総まとめ⑤（入門） 10 財務諸表論総まとめ⑤（入門） 11 財務諸表論総まとめ⑥（入門） 12 財務諸表論総まとめ⑥（入門） 13 財務諸表論総まとめ⑦（入門） 14 財務諸表論総まとめ⑦（入門） 15 財務諸表論総まとめ⑧（入門） 16 財務諸表論総まとめ⑧（入門） 17 財務諸表論総まとめ⑨（入門） 18 財務諸表論総まとめ⑨（入門） 19 財務諸表論総まとめ⑩（入門） 20 財務諸表論総まとめ⑩（入門） 21 財務諸表論総まとめ⑪（入門） 22 財務諸表論総まとめ⑪（入門） 23 財務諸表論総まとめ⑫（入門） 24 財務諸表論総まとめ⑫（入門） 25 財務諸表論総まとめ⑬（入門） 26 財務諸表論総まとめ⑬（入門） 27 財務諸表論総まとめ⑭（入門） 28 財務諸表論総まとめ⑭（入門） 29 財務諸表論総まとめ⑮（入門） 30 財務諸表論総まとめ⑮（入門） 31 財務諸表論総まとめ⑯（入門） 32 財務諸表論総まとめ⑯（入門） 33 財務諸表論総まとめ⑰（入門） 34 財務諸表論総まとめ⑰（入門） 35 財務諸表論総まとめ⑱（入門） 36 財務諸表論総まとめ⑱（入門） 37 財務諸表論総まとめ⑲（入門） 38 財務諸表論総まとめ⑲（入門） 39 財務諸表論総まとめ⑳（入門） 40 財務諸表論総まとめ⑳（入門） 41 総合問題対策①（入門） 42 総合問題対策①（入門） 43 総合問題対策②（入門） 44 総合問題対策②（入門） 45 総合問題対策③（入門）	46 総合問題対策③（入門） 47 総合問題対策④（入門） 48 総合問題対策④（入門） 49 総合問題対策⑤（入門） 50 総合問題対策⑤（入門） 51 総合問題対策⑥（入門） 52 総合問題対策⑥（入門） 53 総合問題対策⑦（入門） 54 総合問題対策⑦（入門） 55 総合問題対策⑧（入門） 56 総合問題対策⑧（入門） 57 総合問題対策⑨（入門） 58 総合問題対策⑨（入門） 59 総合問題対策⑩（入門） 60 総合問題対策⑩（入門） 61 総合問題対策⑪（入門） 62 総合問題対策⑪（入門） 63 総合問題対策⑫（入門） 64 総合問題対策⑫（入門） 65 総合問題対策⑬（入門） 66 総合問題対策⑬（入門） 67 総合問題対策⑭（入門） 68 総合問題対策⑭（入門） 69 総合問題対策⑮（入門） 70 総合問題対策⑮（入門） 71 総合問題対策⑯（入門） 72 総合問題対策⑯（入門） 73 総合問題対策⑰（入門） 74 総合問題対策⑰（入門） 75 総合問題対策⑱（入門） 76 総合問題対策⑱（入門） 77 総合問題対策⑲（入門） 78 総合問題対策⑲（入門） 79 総合問題対策⑳（入門） 80 総合問題対策⑳（入門） 81 総合問題対策㉑（入門） 82 総合問題対策㉑（入門） 83 総合問題対策㉒（入門） 84 総合問題対策㉒（入門） 85 総合問題対策㉓（入門） 86 総合問題対策㉓（入門） 87 総合問題対策㉔（入門） 88 総合問題対策㉔（入門） 89 模擬試験（計算） 90 模擬試験（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験（理論）100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	195	
授業科目	消費税法総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 8 0 時間（6 単位）	
授業コマ数	9 0 回	
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 個別問題対策①（初級編） 2 個別問題対策②（初級編） 3 個別問題対策③（初級編） 4 個別問題対策④（初級編） 5 個別問題対策⑤（初級編） 6 個別問題対策⑥（初級編） 7 個別問題対策⑦（初級編） 8 個別問題対策⑧（初級編） 9 個別問題対策⑨（初級編） 10 個別問題対策⑩（初級編） 11 個別問題対策⑪（初級編） 12 個別問題対策⑫（初級編） 13 個別問題対策⑬（初級編） 14 個別問題対策⑭（初級編） 15 理論問題対策①（初級編） 16 理論問題対策②（初級編） 17 理論問題対策③（初級編） 18 理論問題対策④（初級編） 19 理論問題対策⑤（初級編） 20 理論問題対策⑥（初級編） 21 理論問題対策⑦（初級編） 22 理論問題対策⑧（初級編） 23 理論問題対策⑨（初級編） 24 理論問題対策⑩（初級編） 25 理論問題対策⑪（初級編） 26 理論問題対策⑫（初級編） 27 理論問題対策⑬（初級編） 28 総合問題対策①（初級編） 29 総合問題対策②（初級編） 30 総合問題対策③（初級編） 31 総合問題対策④（初級編） 32 総合問題対策⑤（初級編） 33 総合問題対策⑥（初級編） 34 総合問題対策⑦（初級編） 35 総合問題対策⑧（初級編） 36 総合問題対策⑨（初級編） 37 総合問題対策⑩（初級編） 38 総合問題対策⑪（初級編） 39 総合問題対策⑫（初級編） 40 総合問題対策⑬（初級編） 41 総合問題対策⑭（初級編） 42 総合問題対策⑮（初級編） 43 総合問題対策⑯（初級編） 44 総合問題対策⑰（初級編） 45 総合問題対策⑱（初級編）	46 総合問題対策⑲（初級編） 47 総合問題対策⑳（初級編） 48 総合問題対策㉑（初級編） 49 総合問題対策㉒（初級編） 50 総合問題対策㉓（初級編） 51 総合問題対策㉔（初級編） 52 総合問題対策㉕（初級編） 53 総合問題対策㉖（初級編） 54 総合問題対策㉗（初級編） 55 総合問題対策㉘（初級編） 56 総合問題対策㉙（初級編） 57 総合問題対策㉚（初級編） 58 総合問題対策㉛（初級編） 59 総合問題対策㉜（初級編） 60 総合問題対策㉝（初級編） 61 総合問題対策㉞（初級編） 62 総合問題対策㉟（初級編） 63 総合問題対策㊱（初級編） 64 総合問題対策㊲（初級編） 65 総合問題対策㊳（初級編） 66 総合問題対策㊴（初級編） 67 総合問題対策㊵（初級編） 68 総合問題対策㊶（初級編） 69 総合問題対策㊷（初級編） 70 総合問題対策㊸（初級編） 71 総合問題演習①（初級編） 72 総合問題演習②（初級編） 73 総合問題演習③（初級編） 74 総合問題演習④（初級編） 75 総合問題演習⑤（初級編） 76 総合問題演習⑥（初級編） 77 総合問題演習⑦（初級編） 78 総合問題演習⑧（初級編） 79 総合問題演習⑨（初級編） 80 総合問題演習⑩（初級編） 81 総合問題演習⑪（初級編） 82 総合問題演習⑫（初級編） 83 総合問題演習⑬（初級編） 84 総合問題演習⑭（初級編） 85 総合問題演習⑮（初級編） 86 総合問題演習⑯（初級編） 87 総合問題演習⑰（初級編） 88 総合問題演習⑱（初級編） 89 総合問題演習⑲（初級編） 90 総合問題演習⑲（初級編）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題演習の理論 1 0 回分の平均点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	196	
授業科目	相続税法総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	1 8 0 時間（6 単位）	
授業コマ数	9 0 回	
授業概要	相続税および贈与税の規定、申告について総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 相続税法総まとめ①（基礎編） 2 相続税法総まとめ①（基礎編） 3 相続税法総まとめ②（基礎編） 4 相続税法総まとめ②（基礎編） 5 相続税法総まとめ③（基礎編） 6 相続税法総まとめ③（基礎編） 7 相続税法総まとめ④（基礎編） 8 相続税法総まとめ④（基礎編） 9 相続税法総まとめ⑤（基礎編） 10 相続税法総まとめ⑤（基礎編） 11 相続税法総まとめ⑥（基礎編） 12 相続税法総まとめ⑥（基礎編） 13 相続税法総まとめ⑦（基礎編） 14 相続税法総まとめ⑦（基礎編） 15 相続税法総まとめ⑧（基礎編） 16 相続税法総まとめ⑧（基礎編） 17 相続税法総まとめ⑨（基礎編） 18 相続税法総まとめ⑨（基礎編） 19 相続税法総まとめ⑩（基礎編） 20 相続税法総まとめ⑩（基礎編） 21 相続税法総まとめ⑪（基礎編） 22 相続税法総まとめ⑪（基礎編） 23 相続税法総まとめ⑫（基礎編） 24 相続税法総まとめ⑫（基礎編） 25 相続税法総まとめ⑬（基礎編） 26 相続税法総まとめ⑬（基礎編） 27 相続税法総まとめ⑭（基礎編） 28 相続税法総まとめ⑭（基礎編） 29 相続税法総まとめ⑮（基礎編） 30 相続税法総まとめ⑮（基礎編） 31 相続税法総まとめ⑯（基礎編） 32 相続税法総まとめ⑯（基礎編） 33 相続税法総まとめ⑰（基礎編） 34 相続税法総まとめ⑰（基礎編） 35 相続税法総まとめ⑱（基礎編） 36 相続税法総まとめ⑱（基礎編） 37 相続税法総まとめ⑲（基礎編） 38 相続税法総まとめ⑲（基礎編） 39 相続税法総まとめ⑳（基礎編） 40 相続税法総まとめ㉑（基礎編） 41 総合問題対策①（基礎編） 42 総合問題対策①（基礎編） 43 総合問題対策②（基礎編） 44 総合問題対策②（基礎編） 45 総合問題対策③（基礎編）	46 総合問題対策③（基礎編） 47 総合問題対策④（基礎編） 48 総合問題対策④（基礎編） 49 総合問題対策⑤（基礎編） 50 総合問題対策⑤（基礎編） 51 総合問題対策⑥（基礎編） 52 総合問題対策⑥（基礎編） 53 総合問題対策⑦（基礎編） 54 総合問題対策⑦（基礎編） 55 総合問題対策⑧（基礎編） 56 総合問題対策⑧（基礎編） 57 総合問題対策⑨（基礎編） 58 総合問題対策⑨（基礎編） 59 総合問題対策⑩（基礎編） 60 総合問題対策⑩（基礎編） 61 総合問題対策⑪（基礎編） 62 総合問題対策⑪（基礎編） 63 総合問題対策⑫（基礎編） 64 総合問題対策⑫（基礎編） 65 総合問題対策⑬（基礎編） 66 総合問題対策⑬（基礎編） 67 総合問題対策⑭（基礎編） 68 総合問題対策⑭（基礎編） 69 総合問題対策⑮（基礎編） 70 総合問題対策⑮（基礎編） 71 総合問題対策⑯（基礎編） 72 総合問題対策⑯（基礎編） 73 総合問題対策⑰（基礎編） 74 総合問題対策⑰（基礎編） 75 総合問題対策⑱（基礎編） 76 総合問題対策⑱（基礎編） 77 総合問題対策⑲（基礎編） 78 総合問題対策⑲（基礎編） 79 総合問題対策⑳（基礎編） 80 総合問題対策⑳（基礎編） 81 総合問題対策㉑（基礎編） 82 総合問題対策㉑（基礎編） 83 総合問題対策㉒（基礎編） 84 総合問題対策㉒（基礎編） 85 総合問題対策㉓（基礎編） 86 総合問題対策㉓（基礎編） 87 総合問題対策㉔（基礎編） 88 総合問題対策㉔（基礎編） 89 総合問題対策㉕（基礎編） 90 総合問題対策㉕（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題対策㉕の得点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	197	
授業科目	法人税法総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 8 0 時間（6 単位）	
授業コマ数	9 0 回	
授業概要	法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 総合問題対策 1（初級） 2 総合問題対策 2（初級） 3 総合問題対策 3（初級） 4 総合問題対策 4（初級） 5 総合問題対策 5（初級） 6 総合問題対策 6（初級） 7 総合問題対策 7（初級） 8 総合問題対策 8（初級） 9 総合問題対策 9（初級） 10 総合問題対策 1 0（初級） 11 総合問題対策 1 1（初級） 12 総合問題対策 1 2（初級） 13 総合問題対策 1 3（初級） 14 総合問題対策 1 4（初級） 15 総合問題対策 1 5（初級） 16 総合問題対策 1 6（初級） 17 総合問題対策 1 7（初級） 18 総合問題対策 1 8（初級） 19 総合問題対策 1 9（初級） 20 総合問題対策 2 0（初級） 21 総合問題対策 2 1（初級） 22 総合問題対策 2 2（初級） 23 総合問題対策 2 3（初級） 24 総合問題対策 2 4（初級） 25 総合問題対策 2 5（初級） 26 総合問題対策 2 6（初級） 27 総合問題対策 2 7（初級） 28 総合問題対策 2 8（初級） 29 総合問題対策 2 9（初級） 30 総合問題対策 3 0（初級） 31 総合問題対策 3 1（初級） 32 総合問題対策 3 2（初級） 33 総合問題対策 3 3（初級） 34 総合問題対策 3 4（初級） 35 総合問題対策 3 5（初級） 36 総合問題対策 3 6（初級） 37 総合問題対策 3 7（初級） 38 総合問題対策 3 8（初級） 39 総合問題対策 3 9（初級） 40 総合問題対策 4 0（初級） 41 総合問題対策 4 1（初級） 42 総合問題対策 4 2（初級） 43 総合問題対策 4 3（初級） 44 総合問題対策 4 4（初級） 45 総合問題対策 4 5（初級）	46 総合問題対策 4 6（初級） 47 総合問題対策 4 7（初級） 48 総合問題対策 4 8（初級） 49 総合問題対策 4 9（初級） 50 総合問題対策 5 0（初級） 51 総合問題対策 5 1（初級） 52 総合問題対策 5 2（初級） 53 総合問題対策 5 3（初級） 54 総合問題対策 5 4（初級） 55 総合問題対策 5 5（初級） 56 総合問題対策 5 6（初級） 57 総合問題対策 5 7（初級） 58 総合問題対策 5 8（初級） 59 総合問題対策 5 9（初級） 60 総合問題対策 6 0（初級） 61 総合問題対策 6 1（初級） 62 総合問題対策 6 2（初級） 63 総合問題対策 6 3（初級） 64 総合問題対策 6 4（初級） 65 総合問題対策 6 5（初級） 66 総合問題対策 6 6（初級） 67 総合問題対策 6 7（初級） 68 総合問題対策 6 8（初級） 69 総合問題対策 6 9（初級） 70 総合問題対策 7 0（初級） 71 総合問題演習 1（初級：計算） 72 総合問題演習 1（初級：理論） 73 総合問題演習 2（初級：計算） 74 総合問題演習 2（初級：理論） 75 総合問題演習 3（初級：計算） 76 総合問題演習 3（初級：理論） 77 総合問題演習 4（初級：計算） 78 総合問題演習 4（初級：理論） 79 総合問題演習 5（初級：計算） 80 総合問題演習 5（初級：理論） 81 総合問題演習 6（初級：計算） 82 総合問題演習 6（初級：理論） 83 総合問題演習 7（初級：計算） 84 総合問題演習 7（初級：理論） 85 総合問題演習 8（初級：計算） 86 総合問題演習 8（初級：理論） 87 総合問題演習 9（初級：計算） 88 総合問題演習 9（初級：理論） 89 総合問題演習 1 0（初級：計算） 90 総合問題演習 1 0（初級：理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習(初級:理論)で実施したテストのうち5回分の平均点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	198	
授業科目	消費税法速習総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 総合問題対策①（初級編） 2 総合問題対策②（初級編） 3 総合問題対策③（初級編） 4 総合問題対策④（初級編） 5 総合問題対策⑤（初級編） 6 総合問題対策⑥（初級編） 7 総合問題対策⑦（初級編） 8 総合問題対策⑧（初級編） 9 総合問題対策⑨（初級編） 10 総合問題対策⑩（初級編） 11 総合問題対策⑪（初級編） 12 総合問題対策⑫（初級編） 13 総合問題対策⑬（初級編） 14 総合問題対策⑭（初級編） 15 総合問題対策⑮（初級編） 16 総合問題対策⑯（初級編） 17 総合問題対策⑰（初級編） 18 総合問題対策⑱（初級編） 19 総合問題対策⑲（初級編） 20 総合問題対策⑳（初級編） 21 総合問題対策㉑（初級編） 22 総合問題対策㉒（初級編） 23 総合問題対策㉓（初級編） 24 総合問題対策㉔（初級編） 25 総合問題対策㉕（初級編） 26 総合問題対策㉖（初級編） 27 総合問題対策㉗（初級編） 28 総合問題対策㉘（初級編） 29 総合問題対策㉙（初級編） 30 総合問題対策㉚（初級編）	31 総合問題対策㉛（初級編） 32 総合問題対策㉜（初級編） 33 総合問題対策㉝（初級編） 34 総合問題対策㉞（初級編） 35 総合問題対策㉟（初級編） 36 総合問題演習①（初級編） 37 総合問題演習①（初級編） 38 総合問題演習②（初級編） 39 総合問題演習②（初級編） 40 総合問題演習③（初級編） 41 総合問題演習③（初級編） 42 総合問題演習④（初級編） 43 総合問題演習④（初級編） 44 総合問題演習⑤（初級編） 45 総合問題演習⑤（初級編）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習の理論 5 回分の平均点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	199	
授業科目	簿記論応用Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	税効果会計Ⅰ①（入門編）
	2	税効果会計Ⅰ②（入門編）
	3	税効果会計Ⅰ③（入門編）
	4	現在価値計算Ⅰ①（入門編）
	5	現在価値計算Ⅰ②（入門編）
	6	保険金Ⅰ①（入門編）
	7	保険金Ⅰ②（入門編）
	8	新株予約権付社債Ⅰ①（入門編）
	9	新株予約権付社債Ⅰ②（入門編）
	10	減損会計Ⅰ①（入門編）
	11	減損会計Ⅰ②（入門編）
	12	資産除去債務Ⅰ①（入門編）
	13	資産除去債務Ⅰ②（入門編）
	14	外貨建会計Ⅰ①（入門編）
	15	外貨建会計Ⅰ②（入門編）
	16	外貨建会計Ⅰ③（入門編）
	17	リース会計Ⅰ①（入門編）
	18	リース会計Ⅰ②（入門編）
	19	試用販売Ⅰ①（入門編）
	20	試用販売Ⅰ②（入門編）
	21	試用販売Ⅰ③（入門編）
	22	割賦販売Ⅰ①（入門編）
	23	割賦販売Ⅰ②（入門編）
	24	割賦販売Ⅰ③（入門編）
	25	未着品販売Ⅰ①（入門編）
	26	未着品販売Ⅰ②（入門編）
	27	未着品販売Ⅰ③（入門編）
	28	委託販売・受託販売Ⅰ①（入門編）
	29	委託販売・受託販売Ⅰ②（入門編）
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	200	
授業科目	財務諸表論応用Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	会社法の入門・基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門・基礎）
	2	会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門・基礎）
	3	分配可能額①（入門・基礎）
	4	分配可能額②（入門・基礎）
	5	ストック・オプション①（入門・基礎）
	6	ストック・オプション②（入門・基礎）
	7	セール&リースバック①（入門・基礎）
	8	セール&リースバック②（入門・基礎）
	9	財務諸表等規則①（入門・基礎）
	10	財務諸表等規則②（入門・基礎）
	11	負債①（入門・基礎）
	12	負債②（入門・基礎）
	13	負債③（入門・基礎）
	14	純資産会計①（入門・基礎）
	15	純資産会計②（入門・基礎）
	16	純資産会計③（入門・基礎）
	17	企業結合会計①（入門・基礎）
	18	企業結合会計②（入門・基礎）
	19	企業結合会計③（入門・基礎）
	20	事業分離会計①（入門・基礎）
	21	事業分離会計②（入門・基礎）
	22	事業分離会計③（入門・基礎）
	23	四半期財務諸表①（入門・基礎）
	24	四半期財務諸表②（入門・基礎）
	25	ヘッジ会計①（入門・基礎）
	26	ヘッジ会計②（入門・基礎）
	27	包括利益①（入門・基礎）
	28	包括利益②（入門・基礎）
	29	包括利益③（入門・基礎）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	201	
授業科目	簿記論総合Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	180時間（6単位）	
授業コマ数	90回	
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 本支店会計Ⅰ①（入門編） 2 本支店会計Ⅰ②（入門編） 3 本支店会計Ⅰ③（入門編） 4 本支店会計Ⅰ④（入門編） 5 本支店会計Ⅰ⑤（入門編） 6 本支店会計Ⅰ⑥（入門編） 7 組織再編会計Ⅰ①（入門編） 8 組織再編会計Ⅰ②（入門編） 9 組織再編会計Ⅰ③（入門編） 10 組織再編会計Ⅰ④（入門編） 11 建設業会計Ⅰ①（入門編） 12 建設業会計Ⅰ②（入門編） 13 連結会計Ⅰ①（入門編） 14 連結会計Ⅰ②（入門編） 15 連結会計Ⅰ③（入門編） 16 連結会計Ⅰ④（入門編） 17 製造業会計Ⅰ①（入門編） 18 製造業会計Ⅰ②（入門編） 19 製造業会計Ⅰ③（入門編） 20 製造業会計Ⅰ④（入門編） 21 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（入門編） 22 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（入門編） 23 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（入門編） 24 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（入門編） 25 繰延資産Ⅰ①（入門編） 26 繰延資産Ⅰ②（入門編） 27 圧縮記帳Ⅰ①（入門編） 28 圧縮記帳Ⅰ②（入門編） 29 ストック・オプションⅠ①（入門編） 30 ストック・オプションⅠ②（入門編） 31 現金預金Ⅱ①（入門編） 32 債権債務Ⅱ①（入門編） 33 商品売買Ⅱ①（入門編） 34 商品売買Ⅱ②（入門編） 35 商品売買Ⅱ③（入門編） 36 固定資産Ⅱ①（入門編） 37 固定資産Ⅱ②（入門編） 38 退職給付会計Ⅱ①（入門編） 39 退職給付会計Ⅱ②（入門編） 40 債権債務Ⅱ①（入門編） 41 債権債務Ⅱ②（入門編） 42 税金Ⅱ①（入門編） 43 社債Ⅱ①（入門編） 44 社債Ⅱ②（入門編） 45 純資産会計Ⅱ①（入門編）	46 純資産会計Ⅱ②（入門編） 47 有価証券Ⅱ①（入門編） 48 有価証券Ⅱ②（入門編） 49 外貨建会計Ⅱ①（入門編） 50 外貨建会計Ⅱ②（入門編） 51 リース会計Ⅱ①（入門編） 52 リース会計Ⅱ②（入門編） 53 試用販売Ⅱ①（入門編） 54 試用販売Ⅱ②（入門編） 55 割賦販売Ⅱ①（入門編） 56 割賦販売Ⅱ②（入門編） 57 未着品販売Ⅱ①（入門編） 58 未着品販売Ⅱ②（入門編） 59 委託販売・受託販売Ⅱ①（入門編） 60 委託販売・受託販売Ⅱ②（入門編） 61 本支店会計Ⅱ①（入門編） 62 本支店会計Ⅱ②（入門編） 63 組織再編会計Ⅱ①（入門編） 64 組織再編会計Ⅱ②（入門編） 65 連結会計Ⅱ①（入門編） 66 連結会計Ⅱ②（入門編） 67 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①（入門編） 68 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②（入門編） 69 項目別答練①（入門編） 70 項目別答練②（入門編） 71 項目別答練③（入門編） 72 項目別答練④（入門編） 73 項目別答練⑤（入門編） 74 項目別答練⑥（入門編） 75 基礎答練①（入門編） 76 基礎答練②（入門編） 77 基礎答練③（入門編） 78 応用答練①（入門編） 79 応用答練②（入門編） 80 応用答練③（入門編） 81 過去問演習①（入門編） 82 過去問演習②（入門編） 83 過去問演習③（入門編） 84 過去問演習④（入門編） 85 過去問演習⑤（入門編） 86 問題演習実践①（入門編） 87 問題演習実践②（入門編） 88 問題演習実践③（入門編） 89 問題演習実践④（入門編） 90 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	202	
授業科目	財務諸表論総合Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	180時間（6単位）	
授業コマ数	90回	
授業概要	財務諸表作成の入門・基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 財務諸表論総まとめ①（入門・基礎） 2 財務諸表論総まとめ①（入門・基礎） 3 財務諸表論総まとめ②（入門・基礎） 4 財務諸表論総まとめ②（入門・基礎） 5 財務諸表論総まとめ③（入門・基礎） 6 財務諸表論総まとめ③（入門・基礎） 7 財務諸表論総まとめ④（入門・基礎） 8 財務諸表論総まとめ④（入門・基礎） 9 財務諸表論総まとめ⑤（入門・基礎） 10 財務諸表論総まとめ⑤（入門・基礎） 11 財務諸表論総まとめ⑥（入門・基礎） 12 財務諸表論総まとめ⑥（入門・基礎） 13 財務諸表論総まとめ⑦（入門・基礎） 14 財務諸表論総まとめ⑦（入門・基礎） 15 財務諸表論総まとめ⑧（入門・基礎） 16 財務諸表論総まとめ⑧（入門・基礎） 17 財務諸表論総まとめ⑨（入門・基礎） 18 財務諸表論総まとめ⑨（入門・基礎） 19 財務諸表論総まとめ⑩（入門・基礎） 20 財務諸表論総まとめ⑩（入門・基礎） 21 財務諸表論総まとめ⑪（入門・基礎） 22 財務諸表論総まとめ⑪（入門・基礎） 23 財務諸表論総まとめ⑫（入門・基礎） 24 財務諸表論総まとめ⑫（入門・基礎） 25 財務諸表論総まとめ⑬（入門・基礎） 26 財務諸表論総まとめ⑬（入門・基礎） 27 財務諸表論総まとめ⑭（入門・基礎） 28 財務諸表論総まとめ⑭（入門・基礎） 29 財務諸表論総まとめ⑮（入門・基礎） 30 財務諸表論総まとめ⑮（入門・基礎） 31 財務諸表論総まとめ⑯（入門・基礎） 32 財務諸表論総まとめ⑯（入門・基礎） 33 財務諸表論総まとめ⑰（入門・基礎） 34 財務諸表論総まとめ⑰（入門・基礎） 35 財務諸表論総まとめ⑱（入門・基礎） 36 財務諸表論総まとめ⑱（入門・基礎） 37 財務諸表論総まとめ⑲（入門・基礎） 38 財務諸表論総まとめ⑲（入門・基礎） 39 財務諸表論総まとめ⑳（入門・基礎） 40 財務諸表論総まとめ⑳（入門・基礎） 41 総合問題対策①（入門・基礎） 42 総合問題対策①（入門・基礎） 43 総合問題対策②（入門・基礎） 44 総合問題対策②（入門・基礎） 45 総合問題対策③（入門・基礎）	46 総合問題対策③（入門） 47 総合問題対策④（入門） 48 総合問題対策④（入門） 49 総合問題対策⑤（入門） 50 総合問題対策⑤（入門） 51 総合問題対策⑥（入門） 52 総合問題対策⑥（入門） 53 総合問題対策⑦（入門） 54 総合問題対策⑦（入門） 55 総合問題対策⑧（入門） 56 総合問題対策⑧（入門） 57 総合問題対策⑨（入門） 58 総合問題対策⑨（入門） 59 総合問題対策⑩（入門） 60 総合問題対策⑩（入門） 61 総合問題対策⑪（入門） 62 総合問題対策⑪（入門） 63 総合問題対策⑫（入門） 64 総合問題対策⑫（入門） 65 総合問題対策⑬（入門） 66 総合問題対策⑬（入門） 67 総合問題対策⑭（入門） 68 総合問題対策⑭（入門） 69 総合問題対策⑮（入門） 70 総合問題対策⑮（入門） 71 総合問題対策⑯（入門） 72 総合問題対策⑯（入門） 73 総合問題対策⑰（入門） 74 総合問題対策⑰（入門） 75 総合問題対策⑱（入門） 76 総合問題対策⑱（入門） 77 総合問題対策⑲（入門） 78 総合問題対策⑲（入門） 79 総合問題対策⑳（入門） 80 総合問題対策⑳（入門） 81 総合問題対策㉑（入門） 82 総合問題対策㉑（入門） 83 総合問題対策㉒（入門） 84 総合問題対策㉒（入門） 85 総合問題対策㉓（入門） 86 総合問題対策㉓（入門） 87 総合問題対策㉔（入門） 88 総合問題対策㉔（入門） 89 模擬試験（計算） 90 模擬試験（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験（理論）100%	
備考		

授業概要 (シラバス)

タイトル	内 容	
科目番号	203	
授業科目	簿記論速習基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間(4単位)	
授業コマ数	60回	
授業概要	簿記の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記の概要Ⅰ①(応用編) 2 簿記の概要Ⅰ②(応用編) 3 簿記の概要Ⅰ③(応用編) 4 簿記の概要Ⅰ④(応用編) 5 現金預金Ⅰ①(応用編) 6 現金預金Ⅰ②(応用編) 7 現金預金Ⅰ③(応用編) 8 現金預金Ⅰ④(応用編) 9 債権債務Ⅰ①(応用編) 10 債権債務Ⅰ②(応用編) 11 債権債務Ⅰ③(応用編) 12 債権債務Ⅰ④(応用編) 13 商品売買Ⅰ①(応用編) 14 商品売買Ⅰ②(応用編) 15 商品売買Ⅰ③(応用編) 16 商品売買Ⅰ④(応用編) 17 商品売買Ⅰ⑤(応用編) 18 給料等Ⅰ①(応用編) 19 給料等Ⅰ②(応用編) 20 給料等Ⅰ③(応用編) 21 給料等Ⅰ④(応用編) 22 固定資産Ⅰ①(応用編) 23 固定資産Ⅰ②(応用編) 24 固定資産Ⅰ③(応用編) 25 固定資産Ⅰ④(応用編) 26 固定資産Ⅰ⑤(応用編) 27 ソフトウェアⅠ①(応用編) 28 ソフトウェアⅠ②(応用編) 29 ソフトウェアⅠ③(応用編) 30 ソフトウェアⅠ④(応用編)	31 債権債務Ⅰ⑤(応用編) 32 債権債務Ⅰ⑥(応用編) 33 債権債務Ⅰ⑦(応用編) 34 債権債務Ⅰ⑧(応用編) 35 貸倒れⅠ①(応用編) 36 貸倒れⅠ②(応用編) 37 貸倒れⅠ③(応用編) 38 貸倒れⅠ④(応用編) 39 退職給付会計Ⅰ①(応用編) 40 退職給付会計Ⅰ②(応用編) 41 退職給付会計Ⅰ③(応用編) 42 退職給付会計Ⅰ④(応用編) 43 退職給付会計Ⅰ⑤(応用編) 44 税金Ⅰ①(応用編) 45 税金Ⅰ②(応用編) 46 税金Ⅰ③(応用編) 47 税金Ⅰ④(応用編) 48 社債Ⅰ①(応用編) 49 社債Ⅰ②(応用編) 50 社債Ⅰ③(応用編) 51 社債Ⅰ④(応用編) 52 純資産会計Ⅰ①(応用編) 53 純資産会計Ⅰ②(応用編) 54 純資産会計Ⅰ③(応用編) 55 純資産会計Ⅰ④(応用編) 56 有価証券Ⅰ①(応用編) 57 有価証券Ⅰ②(応用編) 58 有価証券Ⅰ③(応用編) 59 有価証券Ⅰ④(応用編) 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	204	
授業科目	簿記論速習応用Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 税効果会計Ⅰ①（応用編） 2 税効果会計Ⅰ②（応用編） 3 税効果会計Ⅰ③（応用編） 4 税効果会計Ⅰ④（応用編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（応用編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（応用編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（応用編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（応用編） 9 現在価値計算Ⅰ①（応用編） 10 現在価値計算Ⅰ②（応用編） 11 現在価値計算Ⅰ③（応用編） 12 保険金Ⅰ①（応用編） 13 保険金Ⅰ②（応用編） 14 保険金Ⅰ③（応用編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（応用編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（応用編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（応用編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（応用編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（応用編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（応用編） 21 減損会計Ⅰ①（応用編） 22 減損会計Ⅰ②（応用編） 23 減損会計Ⅰ③（応用編） 24 減損会計Ⅰ④（応用編） 25 資産除去債務Ⅰ①（応用編） 26 資産除去債務Ⅰ②（応用編） 27 外貨建会計Ⅰ①（応用編） 28 外貨建会計Ⅰ②（応用編） 29 外貨建会計Ⅰ③（応用編） 30 外貨建会計Ⅰ④（応用編）	31 外貨建会計Ⅰ⑤（応用編） 32 外貨建会計Ⅰ⑥（応用編） 33 リース会計Ⅰ①（応用編） 34 リース会計Ⅰ②（応用編） 35 リース会計Ⅰ③（応用編） 36 リース会計Ⅰ④（応用編） 37 リース会計Ⅰ⑤（応用編） 38 リース会計Ⅰ⑥（応用編） 39 試用販売Ⅰ①（応用編） 40 試用販売Ⅰ②（応用編） 41 試用販売Ⅰ③（応用編） 42 試用販売Ⅰ④（応用編） 43 試用販売Ⅰ⑤（応用編） 44 試用販売Ⅰ⑥（応用編） 45 割賦販売Ⅰ①（応用編） 46 割賦販売Ⅰ②（応用編） 47 割賦販売Ⅰ③（応用編） 48 割賦販売Ⅰ④（応用編） 49 割賦販売Ⅰ⑤（応用編） 50 割賦販売Ⅰ⑥（応用編） 51 未着品販売Ⅰ①（応用編） 52 未着品販売Ⅰ②（応用編） 53 未着品販売Ⅰ③（応用編） 54 未着品販売Ⅰ④（応用編） 55 委託販売・受託販売Ⅰ①（応用編） 56 委託販売・受託販売Ⅰ②（応用編） 57 委託販売・受託販売Ⅰ③（応用編） 58 委託販売・受託販売Ⅰ④（応用編） 59 委託販売・受託販売Ⅰ⑤（応用編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	205	
授業科目	簿記論速習総合Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	総合問題論点の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 本支店会計Ⅰ①（応用編） 2 本支店会計Ⅰ②（応用編） 3 本支店会計Ⅰ③（応用編） 4 本支店会計Ⅰ④（応用編） 5 本支店会計Ⅰ⑤（応用編） 6 本支店会計Ⅰ⑥（応用編） 7 組織再編会計Ⅰ①（応用編） 8 組織再編会計Ⅰ②（応用編） 9 組織再編会計Ⅰ③（応用編） 10 組織再編会計Ⅰ④（応用編） 11 組織再編会計Ⅰ⑤（応用編） 12 組織再編会計Ⅰ⑥（応用編） 13 組織再編会計Ⅰ⑦（応用編） 14 建設業会計Ⅰ①（応用編） 15 建設業会計Ⅰ②（応用編） 16 建設業会計Ⅰ③（応用編） 17 建設業会計Ⅰ④（応用編） 18 建設業会計Ⅰ⑤（応用編） 19 建設業会計Ⅰ⑥（応用編） 20 建設業会計Ⅰ⑦（応用編） 21 連結会計Ⅰ①（応用編） 22 連結会計Ⅰ②（応用編） 23 連結会計Ⅰ③（応用編） 24 連結会計Ⅰ④（応用編） 25 連結会計Ⅰ⑤（応用編） 26 連結会計Ⅰ⑥（応用編） 27 連結会計Ⅰ⑦（応用編） 28 製造業会計Ⅰ①（応用編） 29 製造業会計Ⅰ②（応用編） 30 製造業会計Ⅰ③（応用編）	31 製造業会計Ⅰ④（応用編） 32 製造業会計Ⅰ⑤（応用編） 33 製造業会計Ⅰ⑥（応用編） 34 製造業会計Ⅰ⑦（応用編） 35 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（応用編） 36 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（応用編） 37 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（応用編） 38 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（応用編） 39 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ⑤（応用編） 40 繰延資産Ⅰ①（応用編） 41 繰延資産Ⅰ②（応用編） 42 圧縮記帳Ⅰ①（応用編） 43 圧縮記帳Ⅰ②（応用編） 44 スtock・オプションⅠ（応用編） 45 商品売買Ⅱ①（応用編） 46 商品売買Ⅱ②（応用編） 47 固定資産Ⅱ①（応用編） 48 固定資産Ⅱ②（応用編） 49 退職給付会計Ⅱ①（応用編） 50 退職給付会計Ⅱ②（応用編） 51 試用販売Ⅱ①（応用編） 52 試用販売Ⅱ②（応用編） 53 割賦販売Ⅱ①（応用編） 54 割賦販売Ⅱ②（応用編） 55 本支店会計Ⅱ①（応用編） 56 本支店会計Ⅱ②（応用編） 57 組織再編会計Ⅱ①（応用編） 58 組織再編会計Ⅱ②（応用編） 59 連結会計Ⅱ①（応用編） 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	206	
授業科目	簿記論速習総合Ⅳ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 項目別答練①（入門編） 2 項目別答練②（入門編） 3 項目別答練③（入門編） 4 項目別答練④（入門編） 5 項目別答練⑤（入門編） 6 項目別答練⑥（入門編） 7 項目別答練⑦（入門編） 8 項目別答練⑧（入門編） 9 基礎答練①（入門編） 10 基礎答練②（入門編） 11 基礎答練③（入門編） 12 基礎答練④（入門編） 13 基礎答練⑤（入門編） 14 基礎答練⑥（入門編） 15 基礎答練⑦（入門編） 16 基礎答練⑧（入門編） 17 基礎答練⑨（入門編） 18 基礎答練⑩（入門編） 19 基礎答練⑪（入門編） 20 基礎答練⑫（入門編） 21 基礎答練⑬（入門編） 22 応用答練①（入門編） 23 応用答練②（入門編） 24 応用答練③（入門編） 25 応用答練④（入門編） 26 応用答練⑤（入門編） 27 応用答練⑥（入門編） 28 応用答練⑦（入門編） 29 応用答練⑧（入門編） 30 応用答練⑨（入門編）	31 応用答練⑩（入門編） 32 応用答練⑪（入門編） 33 応用答練⑫（入門編） 34 応用答練⑬（入門編） 35 過去問演習①（入門編） 36 過去問演習②（入門編） 37 過去問演習③（入門編） 38 過去問演習④（入門編） 39 過去問演習⑤（入門編） 40 過去問演習⑥（入門編） 41 過去問演習⑦（入門編） 42 過去問演習⑧（入門編） 43 過去問演習⑨（入門編） 44 過去問演習⑩（入門編） 45 過去問演習⑪（入門編） 46 過去問演習⑫（入門編） 47 過去問演習⑬（入門編） 48 問題演習実践①（入門編） 49 問題演習実践②（入門編） 50 問題演習実践③（入門編） 51 問題演習実践④（入門編） 52 問題演習実践⑤（入門編） 53 問題演習実践⑥（入門編） 54 問題演習実践⑦（入門編） 55 問題演習実践⑧（入門編） 56 問題演習実践⑨（入門編） 57 問題演習実践⑩（入門編） 58 問題演習実践⑪（入門編） 59 問題演習実践⑫（入門編） 60 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	207	
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 総論①（基礎編） 2 総論②（基礎編） 3 収益と費用（基礎編） 4 棚卸資産①（基礎編） 5 棚卸資産②（基礎編） 6 棚卸資産③（基礎編） 7 現金預金①（基礎編） 8 現金預金②（基礎編） 9 債権・債務等（基礎編） 10 有価証券①（基礎編） 11 有価証券②（基礎編） 12 有価証券③（基礎編） 13 有価証券④（基礎編） 14 有価証券⑤（基礎編） 15 有価証券⑥（基礎編） 16 固定資産①（基礎編） 17 固定資産②（基礎編） 18 固定資産③（基礎編） 19 固定資産④（基礎編） 20 固定資産⑤（基礎編） 21 固定資産⑥（基礎編） 22 為替換算会計①（基礎編） 23 為替換算会計②（基礎編） 24 為替換算会計③（基礎編） 25 引当金①（基礎編） 26 引当金②（基礎編） 27 引当金③（基礎編） 28 法人税等①（基礎編） 29 法人税等②（基礎編） 30 法人税等③（基礎編）	31 株式会社の純資産①（基礎編） 32 株式会社の純資産②（基礎編） 33 株式会社の純資産③（基礎編） 34 企業結合（基礎編） 35 株主資本等変動計算書①（基礎編） 36 株主資本等変動計算書②（基礎編） 37 連結会計①（基礎編） 38 連結会計②（基礎編） 39 連結会計③（基礎編） 40 連結会計④（基礎編） 41 連結会計⑤（基礎編） 42 連結会計⑥（基礎編） 43 連結会計⑦（基礎編） 44 連結会計⑧（基礎編） 45 連結会計⑨（基礎編） 46 総復習 47 総復習 48 総復習 49 総復習 50 総復習 51 総復習 52 総復習 53 総復習 54 総復習 55 総復習 56 総復習 57 総復習 58 総復習 59 総復習 60 総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	208	
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 工業簿記の基礎 2 工業簿記の記帳体系（個別原価計算） 3 材料費会計① 4 材料費会計② 5 労務費会計① 6 労務費会計② 7 経費会計 8 製造間接費会計① 9 製造間接費会計② 10 単純個別原価計算① 11 単純個別原価計算② 12 単純個別原価計算③ 13 部門別計算① 14 部門別計算② 15 部門別計算③ 16 確認テスト（第1回） 17 工企業の財務諸表① 18 工企業の財務諸表② 19 工業簿記の記帳体系（総合原価計算） 20 総合原価計算① 21 総合原価計算② 22 総合原価計算③ 23 総合原価計算④ 24 総合原価計算⑤ 25 総合原価計算⑥ 26 工程別総合原価計算① 27 工程別総合原価計算② 28 組別総合原価計算 29 等級別総合原価計算① 30 等級別総合原価計算②	31 標準原価計算① 32 標準原価計算② 33 標準原価計算③ 34 原価・営業量・利益関係の分析① 35 原価・営業量・利益関係の分析② 36 工場会計の独立 37 直接原価計算① 38 直接原価計算② 39 確認テスト（第2回） 40 工業簿記総まとめ① 41 工業簿記総まとめ② 42 工業簿記総まとめ③ 43 工業簿記総まとめ④ 44 工業簿記総まとめ⑤ 45 工業簿記総まとめ⑥ 46 総復習 47 総復習 48 総復習 49 総復習 50 総復習 51 総復習 52 総復習 53 総復習 54 総復習 55 総復習 56 総復習 57 総復習 58 総復習 59 総復習 60 総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	209	
授業科目	2級簿記総合Ⅳ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（応用編） 2 商業簿記総まとめ②（応用編） 3 商業簿記総まとめ③（応用編） 4 商業簿記総まとめ④（応用編） 5 商業簿記総まとめ⑤（応用編） 6 商業簿記総まとめ⑥（応用編） 7 商業簿記総まとめ⑦（応用編） 8 商業簿記総まとめ⑧（応用編） 9 商業簿記総まとめ⑨（応用編） 10 商業簿記総まとめ⑩（応用編） 11 商業簿記総まとめ⑪（応用編） 12 商業簿記総まとめ⑫（応用編） 13 商業簿記総まとめ⑬（応用編） 14 商業簿記総まとめ⑭（応用編） 15 商業簿記総まとめ⑮（応用編） 16 工業簿記総まとめ①（応用編） 17 工業簿記総まとめ②（応用編） 18 工業簿記総まとめ③（応用編） 19 工業簿記総まとめ④（応用編） 20 工業簿記総まとめ⑤（応用編） 21 工業簿記総まとめ⑥（応用編） 22 工業簿記総まとめ⑦（応用編） 23 工業簿記総まとめ⑧（応用編） 24 工業簿記総まとめ⑨（応用編） 25 工業簿記総まとめ⑩（応用編） 26 工業簿記総まとめ⑪（応用編） 27 工業簿記総まとめ⑫（応用編） 28 総合問題演習①（テスト形式_応用編） 29 総合問題演習①（テスト形式_応用編） 30 総合問題演習①（テスト形式_応用編）	31 総合問題演習②（テスト形式_応用編） 32 総合問題演習②（テスト形式_応用編） 33 総合問題演習②（テスト形式_応用編） 34 総合問題演習③（テスト形式_応用編） 35 総合問題演習③（テスト形式_応用編） 36 総合問題演習③（テスト形式_応用編） 37 総合問題演習④（テスト形式_応用編） 38 総合問題演習④（テスト形式_応用編） 39 総合問題演習④（テスト形式_応用編） 40 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編） 41 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編） 42 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編） 43 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編） 44 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編） 45 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編） 46 総復習 47 総復習 48 総復習 49 総復習 50 総復習 51 総復習 52 総復習 53 総復習 54 総復習 55 総復習 56 総復習 57 総復習 58 総復習 59 総復習 60 総復習
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	210	
授業科目	1 級会計学入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間（2 単位）	
授業コマ数	3 0 回	
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、基礎的な理論体系、現行基準との整合性を確認する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	現行基準の基本的な理論体系の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財務諸表
	2	有価証券
	3	デリバティブ取引・ヘッジ会計
	4	有形固定資産
	5	割引現在価値
	6	リース取引
	7	固定資産の減損
	8	研究開発費とソフトウェア
	9	繰延資産、社債
	10	引当金
	11	退職給付
	12	資産除去債務、純資産
	13	新株予約権と新株予約権付社債、ストック・オプション
	14	税効果会計
	15	外貨建取引
	16	商品売買等
	17	工事契約
	18	本支店会計
	19	連結財務諸表総論
	20	資本連結
	21	成果連結
	22	持分法
	23	連結税効果会計
	24	包括利益
	25	在外子会社
	26	企業結合
	27	事業分離
	28	キャッシュフロー計算書
	29	連結キャッシュフロー計算書
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	211	
授業科目	1級原価計算入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、工業簿記および原価計算の関係性を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業を前提とする基本的な会計処理の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	工業簿記と原価計算
	2	費目別計算①
	3	費目別計算②
	4	部門別計算①
	5	部門別計算②
	6	個別原価計算①
	7	個別原価計算②
	8	総合原価計算①
	9	総合原価計算②
	10	総合原価計算③
	11	標準原価計算①
	12	標準原価計算②
	13	標準原価計算③
	14	標準原価計算④
	15	標準原価計算⑤
	16	直接原価計算
	17	短期利益計画
	18	予算管理①
	19	予算管理②
	20	意思決定会計①
	21	意思決定会計②
	22	意思決定会計③
	23	意思決定会計④
	24	意思決定会計⑤
	25	意思決定会計⑥
	26	意思決定会計⑦
	27	意思決定会計⑧
	28	戦略的原価計算①
	29	戦略的原価計算②
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	212	
授業科目	国税徴収法総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	9 0 時間（3 単位）	
授業コマ数	4 5 回	
授業概要	納税の猶予を中心とした国税通則法の規定を学ぶ。	
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例（初級） 2 交付要求及び督促時効（初級） 3 参加差押え（初級） 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係（初級） 5 換価配当（初級） 6 担保のための仮登記（初級） 7 物上代位権との調整（初級） 8 納期限未到来の納税の猶予（初級） 9 災害等による一般の納税の猶予（初級） 10 換価の猶予（初級） 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予（初級） 12 納税の猶予の効果、取消、短縮（初級） 13 納税保証に係る国税及び物上保証に係る国税（初級） 14 保証人に対する滞納処分（法定納期限等）（初級） 15 国税の担保（初級） 16 差押効力（果実・保険金）、滞納処分の引継（初級） 17 保全措置（初級） 18 滞納処分の停止（初級） 19 納付委託・弁済委託（初級） 20 第二次納税義務（通則）（初級） 21 第二次納税義務（人的限度）（初級） 22 第二次納税義務（物的限度）（初級） 23 不服申立（初級） 24 滞納処分費（初級） 25 納付義務の承継（初級） 26 質権及び抵当権の優先額の限度（初級） 27 増額登記（初級） 28 質権の証明と優先権行使の否認（初級） 29 国税徴収法第26条準用（初級） 30 差押禁止財産（給料等の差押禁止額の計算）（初級）	31 総合理論対策 1（初級） 32 総合理論対策 2（初級） 33 総合理論対策 3（初級） 34 総合理論対策 4（初級） 35 総合理論対策 5（初級） 36 総合理論対策 6（初級） 37 総合理論対策 7（初級） 38 総合理論対策 8（初級） 39 総合理論対策 9（初級） 40 総合問題演習 1（初級） 41 総合問題演習 1（初級） 42 総合問題演習 2（初級） 43 総合問題演習 2（初級） 44 総合問題演習 3（初級） 45 総合問題演習 3（初級）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト 3 回分の平均点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	213	
授業科目	国税徴収法速習基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	各種財産の差押え方法を中心とした税法理論を学ぶ。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、中級問題を読解できるようにする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国税徴収法の目的（中級）
	2	納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（中級）
	3	強制換価手続（中級）
	4	担保の種類（中級）
	5	滞納処分の概要（中級）
	6	国税に優先する権利（中級）
	7	国税相互間の優先関係（中級）
	8	財産の調査（中級）
	9	最優先される被担保債権（中級）
	10	法定納期限等（期限内申告に係る国税）（中級）
	11	法定納期限等以前の抵当権及び質権（中級）
	12	不動産賃貸の先取特権等（中級）
	13	法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（中級）
	14	譲受前にある担保権（中級）
	15	担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（中級）
	16	差押の制限等、解除（中級）
	17	差押の共通手続（中級）
	18	第三者からの差押換え（中級）
	19	差押換え（換価申立ての細部）（中級）
	20	相続人からの差押換え（中級）
	21	動産又は有価証券の差押え（中級）
	22	第三者が占有する動産等の差押手続（中級）
	23	引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（中級）
	24	国税徴収法第 26 条の計算（中級）
	25	債権の差押え（中級）
	26	不動産等の差押え（中級）
	27	第三債務者等がない無体財産権等の差押え（中級）
	28	第三債務者等がある無体財産権等の差押え（中級）
	29	国税徴収法第 24 条（譲渡担保）（中級）
	30	確認テスト（中級）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	214	
授業科目	国税徴収法速習総合Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	国税徴収法24条と26条の関係性を中心とした租税理論を学ぶ。	
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、幅広い知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で応用問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例（応用） 2 交付要求及び督促時効（応用） 3 参加差押え（応用） 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係（応用） 5 換価配当（応用） 6 担保のための仮登記（応用） 7 物上代位権との調整（応用） 8 納期限未到来の納税の猶予（応用） 9 災害等による一般の納税の猶予（応用） 10 換価の猶予（応用） 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予（応用） 12 納税の猶予の効果、取消、短縮（応用） 13 納税保証に係る国税及び物上保証に係る国税（応用） 14 保証人に対する滞納処分（法定納期限等）（応用） 15 国税の担保（応用） 16 差押効力（果実・保険金）、滞納処分の引継（応用） 17 保全措置（応用） 18 滞納処分の停止（応用） 19 納付委託・弁済委託（応用） 20 第二次納税義務（通則）（応用） 21 第二次納税義務（人的限度）（応用） 22 第二次納税義務（物的限度）（応用） 23 不服申立（応用） 24 滞納処分費（応用） 25 納付義務の承継（応用） 26 質権及び抵当権の優先額の限度（応用） 27 増額登記（応用） 28 質権の証明と優先権行使の否認（応用） 29 国税徴収法第26条準用（応用） 30 差押禁止財産（給料等の差押禁止額の計算）（応用）	31 総合理論対策1（初級） 32 総合理論対策2（初級） 33 総合理論対策3（初級） 34 総合理論対策4（初級） 35 総合理論対策5（初級） 36 総合理論対策6（初級） 37 総合理論対策7（初級） 38 総合理論対策8（初級） 39 総合理論対策9（初級） 40 総合問題演習1（初級） 41 総合問題演習1（初級） 42 総合問題演習2（初級） 43 総合問題演習2（初級） 44 総合問題演習3（初級） 45 総合問題演習3（初級）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題演習で実施したテスト3回分の平均点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	215	
授業科目	全経簿記上級総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	大企業を前提とした会計制度、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①（全経速習編） 2 商業簿記・会計学総まとめ②（全経速習編） 3 商業簿記・会計学総まとめ③（全経速習編） 4 工業簿記・原価計算総まとめ①（全経速習編） 5 工業簿記・原価計算総まとめ②（全経速習編） 6 工業簿記・原価計算総まとめ③（全経速習編） 7 商業簿記・会計学総まとめ④（全経速習編） 8 商業簿記・会計学総まとめ⑤（全経速習編） 9 商業簿記・会計学総まとめ⑥（全経速習編） 10 工業簿記・原価計算総まとめ④（全経速習編） 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（全経速習編） 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（全経速習編） 13 商業簿記・会計学総まとめ⑦（全経速習編） 14 商業簿記・会計学総まとめ⑧（全経速習編） 15 商業簿記・会計学総まとめ⑨（全経速習編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（全経速習編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（全経速習編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（全経速習編） 19 商業簿記・会計学総まとめ⑩（全経速習編） 20 商業簿記・会計学総まとめ⑪（全経速習編） 21 商業簿記・会計学総まとめ⑫（全経速習編） 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（全経速習編） 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（全経速習編） 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（全経速習編） 25 商業簿記・会計学総まとめ⑬（全経速習編） 26 商業簿記・会計学総まとめ⑭（全経速習編） 27 商業簿記・会計学総まとめ⑮（全経速習編） 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬（全経速習編） 29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭（全経速習編） 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮（全経速習編）	31 総合問題対策①（全経速習編） 32 総合問題対策②（全経速習編） 33 総合問題対策③（全経速習編） 34 総合問題対策④（全経速習編） 35 総合問題対策⑤（全経速習編） 36 総合問題対策⑥（全経速習編） 37 総合問題対策⑦（全経速習編） 38 総合問題対策⑧（全経速習編） 39 総合問題対策⑨（全経速習編） 40 総合問題対策⑩（全経速習編） 41 総合問題対策⑪（全経速習編） 42 総合問題対策⑫（全経速習編） 43 総合問題対策⑬（全経速習編） 44 総合問題対策⑭（全経速習編） 45 総合問題対策⑮（全経速習編） 46 総合問題演習①（テスト形式） 47 総合問題演習①（テスト形式） 48 総合問題演習①（テスト形式） 49 総合問題演習②（テスト形式） 50 総合問題演習②（テスト形式） 51 総合問題演習②（テスト形式） 52 総合問題演習③（テスト形式） 53 総合問題演習③（テスト形式） 54 総合問題演習③（テスト形式） 55 総合問題演習④（テスト形式） 56 総合問題演習④（テスト形式） 57 総合問題演習④（テスト形式） 58 総合問題演習⑤（テスト形式） 59 総合問題演習⑤（テスト形式） 60 総合問題演習⑤（テスト形式）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	216	
授業科目	簿記論入門Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要Ⅰ①（基礎編）
	2	簿記の概要Ⅰ②（基礎編）
	3	簿記の概要Ⅰ③（基礎編）
	4	簿記の概要Ⅰ④（基礎編）
	5	現金預金Ⅰ①（基礎編）
	6	現金預金Ⅰ②（基礎編）
	7	現金預金Ⅰ③（基礎編）
	8	債権債務Ⅰ①（基礎編）
	9	債権債務Ⅰ②（基礎編）
	10	商品売買Ⅰ①（基礎編）
	11	商品売買Ⅰ②（基礎編）
	12	商品売買Ⅰ③（基礎編）
	13	給料等Ⅰ①（基礎編）
	14	給料等Ⅰ②（基礎編）
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	217	
授業科目	財務諸表論入門Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	会計学の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表の基礎（基礎）
	2	個別注記表（基礎）
	3	現金及び預金（基礎）
	4	債権債務（基礎）
	5	関係会社概念（基礎）
	6	売上原価の算定（基礎）
	7	貸倒れ（基礎）
	8	給料等（基礎）
	9	その他の引当金（基礎）
	10	退職給付会計（基礎）
	11	有形固定資産（基礎）
	12	無形固定資産（基礎）
	13	株主資本（基礎）
	14	財務諸表論の基礎概念（基礎）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%(理論) 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	218	
授業科目	消費税法入門Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	課税の対象①（初級編）
	3	課税の対象②（初級編）
	4	課税の対象③（初級編）
	5	課税の対象④（初級編）
	6	非課税①（初級編）
	7	非課税②（初級編）
	8	非課税③（初級編）
	9	非課税④（初級編）
	10	輸出免税等①（初級編）
	11	輸出免税等②（初級編）
	12	輸出免税等③（初級編）
	13	輸出免税等④（初級編）
	14	資産の譲渡等の時期（初級編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	219	
授業科目	相続税法入門Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	相続税および贈与税の概要基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する（基礎）	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	相続税法の概要（基礎）
	3	相続税法と民法（基礎）
	4	相続人、代襲相続（基礎）
	5	養子の子の取扱い（基礎）
	6	相続の承認と放棄（基礎）
	7	相続分（法定相続分、代襲相続分）（基礎）
	8	遺言による財産の取得（基礎）
	9	相続税の納税義務者（基礎）
	10	生命保険金等（基礎）
	11	相続税の非課税財産（基礎）
	12	相続税額の計算方法（基礎）
	13	生命保険金等の非課税金額（基礎）
	14	退職手当金等、退職手当金等の非課税金額（基礎）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	220	
授業科目	所得税法入門 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	所得税法の概要及び各種所得の意義及び金額（一部）の解説	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	所得税法の概要及び各種所得の意義及び金額の計算を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	所得税法の概要
	2	各種所得の意義及び金額の計算
	3	課税標準の計算
	4	課税所得金額の計算
	5	納付税額の計算
	6	源泉徴収制度、復興特別所得税
	7	青色申告制度
	8	利子所得
	9	配当所得
	10	不動産所得
	11	給与所得
	12	特定支出控除の特例
	13	退職所得
	14	山林所得
	15	確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	221	
授業科目	消費税法速習入門Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	売上・仕入取引についての消費税の可否区分の処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	課税の対象①（初級編）
	3	課税の対象②（初級編）
	4	非課税①（初級編）
	5	非課税②（初級編）
	6	輸出免税等①（初級編）
	7	輸出免税等②（初級編）
	8	資産の譲渡等の時期（初級編）
	9	控除対象仕入税額①（初級編）
	10	控除対象仕入税額②（初級編）
	11	売上げに係る対価の返還等（初級編）
	12	貸倒れが生じた場合（初級編）
	13	課税仕入れの範囲①（初級編）
	14	課税仕入れの範囲②（初級編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	222	
授業科目	簿記論基礎Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 税効果会計Ⅰ①（基礎編） 2 税効果会計Ⅰ②（基礎編） 3 税効果会計Ⅰ③（基礎編） 4 税効果会計Ⅰ④（基礎編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（基礎編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（基礎編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（基礎編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（基礎編） 9 現在価値計算Ⅰ①（基礎編） 10 現在価値計算Ⅰ②（基礎編） 11 現在価値計算Ⅰ③（基礎編） 12 保険金Ⅰ①（基礎編） 13 保険金Ⅰ②（基礎編） 14 保険金Ⅰ③（基礎編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（基礎編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（基礎編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（基礎編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（基礎編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（基礎編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（基礎編） 21 減損会計Ⅰ①（基礎編） 22 減損会計Ⅰ②（基礎編） 23 減損会計Ⅰ③（基礎編） 24 減損会計Ⅰ④（基礎編） 25 資産除去債務Ⅰ①（基礎編） 26 資産除去債務Ⅰ②（基礎編） 27 外貨建会計Ⅰ①（基礎編） 28 外貨建会計Ⅰ②（基礎編） 29 外貨建会計Ⅰ③（基礎編） 30 外貨建会計Ⅰ④（基礎編）	31 外貨建会計Ⅰ⑤（基礎編） 32 外貨建会計Ⅰ⑥（基礎編） 33 リース会計Ⅰ①（基礎編） 34 リース会計Ⅰ②（基礎編） 35 リース会計Ⅰ③（基礎編） 36 リース会計Ⅰ④（基礎編） 37 リース会計Ⅰ⑤（基礎編） 38 リース会計Ⅰ⑥（基礎編） 39 試用販売Ⅰ①（基礎編） 40 試用販売Ⅰ②（基礎編） 41 試用販売Ⅰ③（基礎編） 42 試用販売Ⅰ④（基礎編） 43 試用販売Ⅰ⑤（基礎編） 44 試用販売Ⅰ⑥（基礎編） 45 割賦販売Ⅰ①（基礎編） 46 割賦販売Ⅰ②（基礎編） 47 割賦販売Ⅰ③（基礎編） 48 割賦販売Ⅰ④（基礎編） 49 割賦販売Ⅰ⑤（基礎編） 50 割賦販売Ⅰ⑥（基礎編） 51 未着品販売Ⅰ①（基礎編） 52 未着品販売Ⅰ②（基礎編） 53 未着品販売Ⅰ③（基礎編） 54 未着品販売Ⅰ④（基礎編） 55 委託販売・受託販売Ⅰ①（基礎編） 56 委託販売・受託販売Ⅰ②（基礎編） 57 委託販売・受託販売Ⅰ③（基礎編） 58 委託販売・受託販売Ⅰ④（基礎編） 59 委託販売・受託販売Ⅰ⑤（基礎編） 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	223	
授業科目	財務諸表論基礎Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	会計基準の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 売買目的有価証券（基礎） 2 満期保有目的の債券（基礎） 3 子会社株式・関連会社株式（基礎） 4 その他有価証券（基礎） 5 ソフトウェア（基礎） 6 法人税等・追徴還付（基礎） 7 現在価値計算（基礎） 8 社債（基礎） 9 利益剰余金（基礎） 10 自己株式（基礎） 11 配当（基礎） 12 外形基準、租税公課（基礎） 13 源泉所得税、社会保険料（基礎） 14 税効果会計（基礎） 15 税効果注記（基礎） 16 源泉所得税、社会保険料（基礎） 17 株主資本等変動計算書（基礎） 18 減損会計（基礎） 19 配当を受けた株主の処理（基礎） 20 圧縮記帳（基礎） 21 外貨建取引（基礎） 22 退職給付会計簡便法（基礎） 23 繰延資産（基礎） 24 為替予約（基礎） 25 仕入・売上げの計上基準（基礎） 26 消費税等（基礎） 27 他勘定振替（基礎） 28 外貨建有価証券（基礎） 29 リース会計（基礎） 30 証券投資信託（基礎）	31 ゴルフ会員権（基礎） 32 売価還元法（基礎） 33 製造業会計（基礎） 34 研究開発費（基礎） 35 新株予約権（基礎） 36 キャッシュ・フロー計算書（基礎） 37 損益計算書総論（基礎） 38 貸借対照表総論（基礎） 39 資産総論（基礎） 40 棚卸資産に関する会計基準（基礎） 41 連続意見書（基礎） 42 引当金（基礎） 43 会計観（基礎） 44 金融商品（基礎） 45 純資産会計①（基礎） 46 純資産会計②（基礎） 47 純資産会計③（基礎） 48 純資産会計④（基礎） 49 純資産会計⑤（基礎） 50 企業結合会計①（基礎） 51 企業結合会計②（基礎） 52 企業結合会計③（基礎） 53 企業結合会計④（基礎） 54 企業結合会計⑤（基礎） 55 事業分離会計①（基礎） 56 事業分離会計②（基礎） 57 事業分離会計③（基礎） 58 事業分離会計④（基礎） 59 事業分離会計⑤（基礎） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%(理論) 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	224	
授業科目	消費税法基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	控除税額や納税義務の有無の判定を中心に処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 控除対象仕入税額①（初級編） 2 控除対象仕入税額②（初級編） 3 控除対象仕入税額③（初級編） 4 控除対象仕入税額④（初級編） 5 控除対象仕入税額⑤（初級編） 6 控除対象仕入税額⑥（初級編） 7 売上げに係る対価の返還等①（初級編） 8 売上げに係る対価の返還等②（初級編） 9 貸倒れが生じた場合①（初級編） 10 貸倒れが生じた場合②（初級編） 11 課税仕入れの範囲①（初級編） 12 課税仕入れの範囲②（初級編） 13 課税仕入れの範囲③（初級編） 14 課税仕入れの範囲④（初級編） 15 課税仕入れ等の時期①（初級編） 16 課税仕入れ等の時期②（初級編） 17 課税仕入れ等の時期③（初級編） 18 課税仕入れ等の時期④（初級編） 19 課税売上割合①（初級編） 20 課税売上割合②（初級編） 21 課税売上割合③（初級編） 22 課税売上割合④（初級編） 23 課税売上割合⑤（初級編） 24 課税売上割合⑥（初級編） 25 課税期間における課税売上高①（初級編） 26 課税期間における課税売上高②（初級編） 27 課税売上割合に準ずる割合①（初級編） 28 課税売上割合に準ずる割合②（初級編） 29 仕入れに係る対価の返還等①（初級編） 30 仕入れに係る対価の返還等②（初級編）	31 納税義務の免除①（初級編） 32 納税義務の免除②（初級編） 33 納税義務の免除③（初級編） 34 納税義務の免除④（初級編） 35 納税義務の免除⑤（初級編） 36 国境を越えた役務の提供①（初級編） 37 国境を越えた役務の提供②（初級編） 38 国境を越えた役務の提供③（初級編） 39 国境を越えた役務の提供④（初級編） 40 国境を越えた役務の提供⑤（初級編） 41 中間申告に係る納付税額の計算①（初級編） 42 中間申告に係る納付税額の計算②（初級編） 43 課税仕入れ等の分類①（初級編） 44 課税仕入れ等の分類②（初級編） 45 課税仕入れ等の分類③（初級編） 46 課税仕入れ等の分類④（初級編） 47 課税仕入れ等の分類⑤（初級編） 48 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①（初級編） 49 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②（初級編） 50 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③（初級編） 51 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（初級編） 52 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（初級編） 53 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③（初級編） 54 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④（初級編） 55 納税義務の免除の特例①（初級編） 56 納税義務の免除の特例②（初級編） 57 納税義務の免除の特例③（初級編） 58 納税義務の免除の特例④（初級編） 59 納税義務の免除の特例⑤（初級編） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100%（理論） 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	225	
授業科目	相続税法基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な問題の理解	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 贈与税の概要（基礎）、贈与税の納税義務者（基礎） 2 弔慰金等（基礎）、債務控除（基礎） 3 相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算（基礎） 4 相続時精算課税適用財産（基礎）、生前贈与加算相続税の総額（基礎） 5 算出相続税額の計算（基礎）、相続税額の加算（基礎） 6 贈与税額控除（暦年）（基礎）、配偶者の税額軽減（基礎） 7 未成年者控除（基礎）、障害者控除（基礎） 8 確認テスト①(理論) 9 特定納税義務者（基礎） 10 特定納税義務者の債務控除（基礎）、特定納税義務者の障害者控除（基礎） 11 贈与税額控除（精算）（基礎） 12 自用地（評価方式・路線価方式・倍率方式）（基礎） 13 自用家屋（基礎）、家屋と構造上一体となっている設備（基礎） 14 特別養子制度（基礎）、生命保険契約に関する権利（基礎） 15 被保険者でない保険契約者が死亡した場合（基礎） 16 法定相続人の数（基礎）、本来の財産（基礎） 17 自用地（路線に2以上の路線価が付されている宅地）（基礎） 18 地区区分の異なる宅地（基礎） 19 側方路線等に宅地の一部が接している場合（基礎） 20 普通借地権（自用借地権）（基礎）、貸宅地（基礎）、貸家建付地（基礎） 21 貸家建付借地権（基礎）、貸家（基礎） 22 一般動産（基礎）、たな卸商品等（基礎） 23 書画骨とう品（基礎）、預貯金（基礎） 24 上場株式（基礎）、構築物（基礎） 25 貸付金債権等（基礎）、受取手形等（基礎） 26 間口が狭小な宅地等（基礎）、角切り宅地の間口距離（基礎） 27 確認テスト②(理論) 28 使用貸借により借り受けた宅地等（基礎） 29 使用貸借により貸し付けられた宅地等（基礎） 30 使用貸借により貸し付けられた家屋（基礎）	31 小規模宅地等の減額①（基礎） 32 小規模宅地等の減額②（基礎） 33 小規模宅地等の減額③（基礎） 34 小規模宅地等の減額④（基礎） 35 小規模宅地等の減額⑤（基礎） 36 小規模宅地等の減額⑥（基礎） 37 確認テスト③(理論) 38 取引相場のない株式①（基礎） 39 取引相場のない株式②（基礎） 40 取引相場のない株式③（基礎） 41 取引相場のない株式④（基礎） 42 取引相場のない株式⑤（基礎） 43 取引相場のない株式⑥（基礎） 44 取引相場のない株式⑦（基礎） 45 取引相場のない株式⑧（基礎） 46 取引相場のない株式⑨（基礎） 47 取引相場のない株式⑩（基礎） 48 取引相場のない株式⑪（基礎） 49 取引相場のない株式⑫（基礎） 50 取引相場のない株式⑬（基礎） 51 利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等（基礎） 52 相当の地代を受け取っている場合の貸宅地（基礎） 53 相当の地代を支払っている場合の借地権（基礎） 54 土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地（基礎） 55 利用区分が異なる建物（基礎）、建築中の家屋（基礎） 56 不整形地（基礎）、地積規模の大きな宅地（基礎） 57 がけ地等を有する宅地（基礎）、旗竿状の宅地等（基礎） 58 容積率の異なる宅地（基礎） 59 都市計画道路予定地の区域内にある宅地（基礎） 60 確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 4回分の平均点100%	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	226	
授業科目	法人税法基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	欠損金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 貸倒損失Ⅰ（基礎） 2 貸倒損失Ⅱ（基礎） 3 貸倒引当金Ⅰ（基礎） 4 貸倒引当金Ⅱ（基礎） 5 欠損金Ⅰ（基礎） 6 欠損金Ⅱ（基礎） 7 外貨建取引Ⅰ（基礎） 8 外貨建取引Ⅱ（基礎） 9 有価証券Ⅰ（基礎） 10 有価証券Ⅱ（基礎） 11 収用等Ⅰ（基礎） 12 収用等Ⅱ（基礎） 13 所得税額控除Ⅰ（基礎） 14 所得税額控除Ⅱ（基礎） 15 国庫補助金等Ⅰ（基礎） 16 国庫補助金等Ⅱ（基礎） 17 別表五(一)の作成Ⅰ（基礎） 18 別表五(一)の作成Ⅱ（基礎） 19 圧縮記帳Ⅰ（基礎） 20 圧縮記帳Ⅱ（基礎） 21 役員判定Ⅰ（基礎） 22 役員判定Ⅱ（基礎） 23 役員給与Ⅰ（基礎） 24 役員給与Ⅱ（基礎） 25 使用人給与Ⅰ（基礎） 26 使用人給与Ⅱ（基礎） 27 特定資産の買換えⅠ（基礎） 28 特定資産の買換えⅡ（基礎） 29 外国税額控除Ⅰ（基礎） 30 外国税額控除Ⅱ（基礎）	31 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅰ（基礎） 32 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅱ（基礎） 33 みなし配当金Ⅰ（基礎） 34 みなし配当金Ⅱ（基礎） 35 資本等取引Ⅰ（基礎） 36 資本等取引Ⅱ（基礎） 37 交換差益Ⅰ（基礎） 38 交換差益Ⅱ（基礎） 39 交換差益Ⅲ（基礎） 40 別表五(二)Ⅰ（基礎） 41 別表五(二)Ⅱ（基礎） 42 別表五(二)Ⅲ（基礎） 43 別表五(二)Ⅳ（基礎） 44 リース取引Ⅰ（基礎） 45 リース取引Ⅱ（基礎） 46 リース取引Ⅲ（基礎） 47 リース取引Ⅳ（基礎） 48 繰延資産Ⅰ（基礎） 49 繰延資産Ⅱ（基礎） 50 繰延資産Ⅲ（基礎） 51 繰延資産Ⅳ（基礎） 52 確定決算型Ⅰ（基礎） 53 確定決算型Ⅱ（基礎） 54 確定決算型Ⅲ（基礎） 55 確定決算型Ⅳ（基礎） 56 グループ法人税制Ⅰ（基礎） 57 グループ法人税制Ⅱ（基礎） 58 資産の評価損益（基礎） 59 保険料（基礎） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	227	
授業科目	所得税法基礎 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	事業所得を中心とした各種所得の意義及び金額（一部）の解説	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各種所得の意義及び金額の計算、所得控除を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 雑所得 2 公的年金等 3 生命保険契約等に基づく年金 4 源泉徴収の対象となる雑所得 5 退職所得 I 6 退職所得 II 7 減価償却④（定率法から定額法への切替え） 8 事業所得 9 損益通算 I 10 損益通算 II 11 棚卸資産等の自家消費・贈与等 12 少額減価償却資産等 13 受贈益の取扱い 14 売上原価 I 15 売上原価 II 16 売上原価 III 17 必要経費① I 18 必要経費① II 19 資産損失（全部損壊の場合） 20 貸倒損失 21 取得した保険金・損害賠償金等② 22 貸倒引当金 I 23 貸倒引当金 II 24 貸倒引当金 III 25 必要経費② 26 事業を営む居住者の取扱い 27 給与所得 I 28 給与所得 II 29 特定支出の控除の特例 30 不動産所得に係る損益通算の特例 I	31 不動産所得に係る損益通算の特例 II 32 住宅借入金等を有する場合の特別控除 I 33 住宅借入金等を有する場合の特別控除 II 34 住宅借入金等（認定住宅借入金等） I 35 住宅借入金等（認定住宅借入金等） II 36 純損失の繰越控除 I 37 純損失の繰越控除 II 38 所得控除の概要 I 39 所得控除の概要 II 40 雑損控除 41 雑損失の繰越控除 42 基礎控除 43 医療費控除 I 44 医療費控除 II 45 社会保険料控除 46 小規模企業共済等掛金控除 47 生命保険料控除 I 48 生命保険料控除 II 49 地震保険料控除 I 50 地震保険料控除 II 51 寄附金控除 I 52 寄附金控除 II 53 障害者控除 I 54 障害者控除 II 55 寡婦控除・ひとり親控除 I 56 寡婦控除・ひとり親控除 II 57 勤労学生控除 I 58 配偶者控除 59 配偶者特別控除 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	228	
授業科目	消費税法速習基礎Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	仕入税額控除及び国境を越えた役務の提供を中心とした処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の時期①（初級編）
	2	課税仕入れ等の時期②（初級編）
	3	課税売上割合①（初級編）
	4	課税売上割合②（初級編）
	5	課税期間における課税売上高①（初級編）
	6	課税期間における課税売上高②（初級編）
	7	課税売上割合に準ずる割合①（初級編）
	8	課税売上割合に準ずる割合②（初級編）
	9	仕入れに係る対価の返還等（初級編）
	10	納税義務の免除（初級編）
	11	国境を越えた役務の提供①（初級編）
	12	国境を越えた役務の提供②（初級編）
	13	国境を越えた役務の提供③（初級編）
	14	中間申告に係る納付税額の計算（初級編）
	15	確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	229	
授業科目	簿記論基礎Ⅳ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 固定資産Ⅰ①（基礎編） 2 固定資産Ⅰ②（基礎編） 3 ソフトウェアⅠ①（基礎編） 4 債権債務Ⅰ①（基礎編） 5 貸倒れⅠ①（基礎編） 6 退職給付会計Ⅰ①（基礎編） 7 退職給付会計Ⅰ②（基礎編） 8 税金Ⅰ①（基礎編） 9 社債Ⅰ①（基礎編） 10 社債Ⅰ②（基礎編） 11 純資産会計Ⅰ①（基礎編） 12 純資産会計Ⅰ②（基礎編） 13 有価証券Ⅰ①（基礎編） 14 有価証券Ⅰ②（基礎編） 15 確認テスト	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	230	
授業科目	財務諸表論基礎Ⅳ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	金融商品取引法の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計上の変更及び誤謬の訂正①（基礎）
	2	会計上の変更及び誤謬の訂正②（基礎）
	3	会計上の変更及び誤謬の訂正③（基礎）
	4	会計上の変更及び誤謬の訂正④（基礎）
	5	会計上の変更及び誤謬の訂正⑤（基礎）
	6	分配可能額①（基礎）
	7	分配可能額②（基礎）
	8	分配可能額③（基礎）
	9	分配可能額④（基礎）
	10	分配可能額⑤（基礎）
	11	ストック・オプション①（基礎）
	12	ストック・オプション②（基礎）
	13	ストック・オプション③（基礎）
	14	ストック・オプション④（基礎）
	15	ストック・オプション⑤（基礎）
	16	セール&リースバック①（基礎）
	17	セール&リースバック②（基礎）
	18	セール&リースバック③（基礎）
	19	セール&リースバック④（基礎）
	20	セール&リースバック⑤（基礎）
	21	財務諸表等規則①（基礎）
	22	財務諸表等規則②（基礎）
	23	財務諸表等規則③（基礎）
	24	財務諸表等規則④（基礎）
	25	財務諸表等規則⑤（基礎）
	26	負債①（基礎）
	27	負債②（基礎）
	28	負債③（基礎）
	29	負債④（基礎）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	231	
授業科目	消費税法基礎Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	課税標準や簡易課税制度を中心とした処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算（初級編）
	2	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整①（初級編）
	3	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②（初級編）
	4	課税標準①（初級編）
	5	課税標準②（初級編）
	6	課税標準③（初級編）
	7	課税標準④（初級編）
	8	簡易課税制度①（初級編）
	9	簡易課税制度②（初級編）
	10	簡易課税制度③（初級編）
	11	簡易課税制度④（初級編）
	12	簡易課税制度⑤（初級編）
	13	簡易課税制度⑥（初級編）
	14	簡易課税制度⑦（初級編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	232
授業科目	相続税法基礎Ⅲ
実務家教員授業	—
	—
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な知識を網羅し文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 私道の用に供されている宅地（基礎）、セットバックを必要とする宅地（基礎） 2 上場株式（権利落）（基礎）、株式の割り当てを受ける権利（基礎） 3 宅地等の評価単位（基礎）、契約者貸付金等がある場合の保険金（基礎） 4 純農地、中間農地、純山林、中間山林（基礎） 5 市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林（基礎） 6 立木、立木の評価減（基礎）、配当期待権（基礎） 7 贈与税が課税される場合（基礎）、相続税が課税される場合（基礎） 8 負担付遺贈・贈与（基礎）、贈与税の非課税財産（基礎） 9 直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（基礎） 10 住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例（基礎） 11 直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税（基礎） 12 証券投資信託受益証券（基礎）、ゴルフ会員権（基礎） 13 不動産投資信託証券（基礎）、措法70の非課税（基礎） 14 権利義務の承継（基礎）、贈与税の配偶者控除（基礎） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	233	
授業科目	法人税法基礎Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	組織再編税制を中心とした法人税法の体系を学ぶ。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各項目の応用的な部分を学び、各体系の解法を習得する。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	設立事業年度（応用）
	2	組織再編税制（応用）
	3	工事の請負（応用）
	4	修正申告（応用）
	5	税効果会計（応用）
	6	賃上げ・投資促進税制（応用）
	7	スピンオフ税制（応用）
	8	特定同族会社の特別税率（応用）
	9	適用除外事業者（応用）
	10	地方法人税（応用）
	11	外国子会社配当（応用）
	12	借地権等（応用）
	13	償還差損益（応用）
	14	未収還付税金（応用）
	15	確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	234	
授業科目	所得税法基礎Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	所得控除及び譲渡所得の金額の計算の解説	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各種所得の意義及び金額の計算を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	扶養控除Ⅰ
	2	扶養控除Ⅱ
	3	扶養親族等の判定時期
	4	課税標準の合計額と合計所得金額
	5	譲渡所得Ⅰ
	6	取得費Ⅰ
	7	取得費Ⅱ
	8	みなし譲渡①
	9	山林所得Ⅰ
	10	山林所得Ⅱ
	11	みなし譲渡②
	12	生活に通常必要でない資産の損失の金額
	13	居住用財産の譲渡Ⅰ
	14	居住用財産の譲渡Ⅱ
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	235	
授業科目	消費税法速習応用Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間（2 単位）	
授業コマ数	3 0 回	
授業概要	納税義務の有無の判定や、仕入税額控除の特例を中心とした処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の分類①（初級編）
	2	課税仕入れ等の分類②（初級編）
	3	課税仕入れ等の分類③（初級編）
	4	非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例（初級編）
	5	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（初級編）
	6	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（初級編）
	7	納税義務の免除の特例①（初級編）
	8	納税義務の免除の特例②（初級編）
	9	納税義務の免除の特例③（初級編）
	10	納税義務の免除の特例④（初級編）
	11	納税義務の免除の特例⑤（初級編）
	12	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（初級編）
	13	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（初級編）
	14	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整・特殊項目②（初級編）
	15	課税標準①（初級編）
	16	課税標準②（初級編）
	17	簡易課税制度①（初級編）
	18	簡易課税制度②（初級編）
	19	簡易課税制度③（初級編）
	20	簡易課税制度④（初級編）
	21	軽減税率①（初級編）
	22	軽減税率②（初級編）
	23	旧税率に関する経過措置①（初級編）
	24	旧税率に関する経過措置②（初級編）
	25	複数税率の場合の計算①（初級編）
	26	複数税率の場合の計算②（初級編）
	27	国等に対する特例①（初級編）
	28	国等に対する特例②（初級編）
	29	特殊項目③（税抜経理方式）（初級編）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	236	
授業科目	国税徴収法基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	滞納者の財産の調査方法を中心とした税法理論を学ぶ。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、基礎問題を読解できるようにする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国税徴収法の目的（基礎）
	2	納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（基礎）
	3	強制換価手続（基礎）
	4	担保の種類（基礎）
	5	滞納処分の概要（基礎）
	6	国税に優先する権利（基礎）
	7	国税相互間の優先関係（基礎）
	8	財産の調査（基礎）
	9	最優先される被担保債権（基礎）
	10	法定納期限等（期限内申告に係る国税）（基礎）
	11	法定納期限等以前の抵当権及び質権（基礎）
	12	不動産賃貸の先取特権等（基礎）
	13	法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（基礎）
	14	譲受前にある担保権（基礎）
	15	担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（基礎）
	16	差押の制限等、解除（基礎）
	17	差押の共通手続（基礎）
	18	第三者からの差押換え（基礎）
	19	差押換え（換価申立ての細部）（基礎）
	20	相続人からの差押換え（基礎）
	21	動産又は有価証券の差押え（基礎）
	22	第三者が占有する動産等の差押手続（基礎）
	23	引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（基礎）
	24	国税徴収法第26条の計算（基礎）
	25	債権の差押え（基礎）
	26	不動産等の差押え（基礎）
	27	第三債務者等がない無体財産権等の差押え（基礎）
	28	第三債務者等がある無体財産権等の差押え（基礎）
	29	国税徴収法第24条（譲渡担保）（基礎）
	30	確認テスト（基礎）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	237
授業科目	短答式対策入門総合Ⅱ
実務家教員授業	— —
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	模擬試験形式による効果測定
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	短答式試験に合格するための知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務会計（計算） 択一式総合問題（初級編）① 2 財務会計（理論） 択一式総合問題（初級編）① 3 管理会計 択一式総合問題（初級編）① 4 企業法 択一式総合問題（初級編）① 5 監査論 択一式総合問題（初級編）① 6 財務会計（計算） 択一式総合問題（初級編）② 7 財務会計（理論） 択一式総合問題（初級編）② 8 管理会計 択一式総合問題（初級編）② 9 企業法 択一式総合問題（初級編）② 10 監査論 択一式総合問題（初級編）② 11 財務会計（計算） 択一式総合問題（初級編）③ 12 財務会計（理論） 択一式総合問題（初級編）③ 13 管理会計 択一式総合問題（初級編）③ 14 企業法 択一式総合問題（初級編）③ 15 監査論 択一式総合問題（初級編）③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	238	
授業科目	管理会計論応用演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	応用力を身に着けるために、計算問題と記述式問題を織り交ぜた問題を解く	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める	
達成目標	応用的な論点について、計算・記述形式で解答することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式応用問題（初級編）①
	2	記述式応用問題（初級編）②
	3	記述式応用問題（初級編）③
	4	記述式応用問題（初級編）④
	5	記述式応用問題（初級編）⑤
	6	記述式応用問題（初級編）⑥
	7	記述式応用問題（初級編）⑦
	8	記述式応用問題（初級編）⑧
	9	記述式応用問題（初級編）⑨
	10	記述式応用問題（初級編）⑩
	11	記述式応用問題（初級編）⑪
	12	記述式応用問題（初級編）⑫
	13	記述式応用問題（初級編）⑬
	14	記述式応用問題（初級編）⑭
	15	記述式応用問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	239	
授業科目	財務会計論応用演習 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	数学的な応用知識及び論理的な思考を基に、記述式問題の解答を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める	
達成目標	応用的な論点について、計算・記述形式で解答することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式応用問題（初級編）①
	2	記述式応用問題（初級編）②
	3	記述式応用問題（初級編）③
	4	記述式応用問題（初級編）④
	5	記述式応用問題（初級編）⑤
	6	記述式応用問題（初級編）⑥
	7	記述式応用問題（初級編）⑦
	8	記述式応用問題（初級編）⑧
	9	記述式応用問題（初級編）⑨
	10	記述式応用問題（初級編）⑩
	11	記述式応用問題（初級編）⑪
	12	記述式応用問題（初級編）⑫
	13	記述式応用問題（初級編）⑬
	14	記述式応用問題（初級編）⑭
	15	記述式応用問題（初級編）⑮
	16	記述式応用問題（初級編）⑯
	17	記述式応用問題（初級編）⑰
	18	記述式応用問題（初級編）⑱
	19	記述式応用問題（初級編）⑲
	20	記述式応用問題（初級編）⑳
	21	記述式応用問題（初級編）㉑
	22	記述式応用問題（初級編）㉒
	23	記述式応用問題（初級編）㉓
	24	記述式応用問題（初級編）㉔
	25	記述式応用問題（初級編）㉕
	26	記述式応用問題（初級編）㉖
	27	記述式応用問題（初級編）㉗
	28	記述式応用問題（初級編）㉘
	29	記述式応用問題（初級編）㉙
	30	記述式応用問題（初級編）㉚
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	240	
授業科目	企業法応用演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	出題の意図に沿った会社法分野の正確な記述解答を図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	応用的な論点について、記述形式で解答することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式応用問題（初級編）①
	2	記述式応用問題（初級編）②
	3	記述式応用問題（初級編）③
	4	記述式応用問題（初級編）④
	5	記述式応用問題（初級編）⑤
	6	記述式応用問題（初級編）⑥
	7	記述式応用問題（初級編）⑦
	8	記述式応用問題（初級編）⑧
	9	記述式応用問題（初級編）⑨
	10	記述式応用問題（初級編）⑩
	11	記述式応用問題（初級編）⑪
	12	記述式応用問題（初級編）⑫
	13	記述式応用問題（初級編）⑬
	14	記述式応用問題（初級編）⑭
	15	記述式応用問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	241	
授業科目	監査論応用演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	解答の記述構成など監査制度に関する記述レベルを引き上げを図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	応用的な論点について、記述形式で解答することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式応用問題（初級編）①
	2	記述式応用問題（初級編）②
	3	記述式応用問題（初級編）③
	4	記述式応用問題（初級編）④
	5	記述式応用問題（初級編）⑤
	6	記述式応用問題（初級編）⑥
	7	記述式応用問題（初級編）⑦
	8	記述式応用問題（初級編）⑧
	9	記述式応用問題（初級編）⑨
	10	記述式応用問題（初級編）⑩
	11	記述式応用問題（初級編）⑪
	12	記述式応用問題（初級編）⑫
	13	記述式応用問題（初級編）⑬
	14	記述式応用問題（初級編）⑭
	15	記述式応用問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	242	
授業科目	経営学応用演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	ファイナンス分野の知識のインプット及びアウトプット力の向上を図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める	
達成目標	応用的な論点について、計算・記述形式で解答することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式応用問題（初級編）①
	2	記述式応用問題（初級編）②
	3	記述式応用問題（初級編）③
	4	記述式応用問題（初級編）④
	5	記述式応用問題（初級編）⑤
	6	記述式応用問題（初級編）⑥
	7	記述式応用問題（初級編）⑦
	8	記述式応用問題（初級編）⑧
	9	記述式応用問題（初級編）⑨
	10	記述式応用問題（初級編）⑩
	11	記述式応用問題（初級編）⑪
	12	記述式応用問題（初級編）⑫
	13	記述式応用問題（初級編）⑬
	14	記述式応用問題（初級編）⑭
	15	記述式応用問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	243	
授業科目	租税法応用演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	論理的な思考を用い法人税法に関する重要論点のアウトプット力の向上を図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める	
達成目標	応用的な論点について、計算・記述形式で解答することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式応用問題（初級編）①
	2	記述式応用問題（初級編）②
	3	記述式応用問題（初級編）③
	4	記述式応用問題（初級編）④
	5	記述式応用問題（初級編）⑤
	6	記述式応用問題（初級編）⑥
	7	記述式応用問題（初級編）⑦
	8	記述式応用問題（初級編）⑧
	9	記述式応用問題（初級編）⑨
	10	記述式応用問題（初級編）⑩
	11	記述式応用問題（初級編）⑪
	12	記述式応用問題（初級編）⑫
	13	記述式応用問題（初級編）⑬
	14	記述式応用問題（初級編）⑭
	15	記述式応用問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	244	
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅴ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	リース会計及びその他の資産並びに社債に関する初歩的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	リース会計及びその他の資産並びに社債の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	リース取引総論
	2	オペレーティング・リース
	3	所有権移転ファイナンス・リース
	4	所有権移転ファイナンス・リース（割安購入選択権）
	5	所有権移転外ファイナンス・リース
	6	所有権移転外ファイナンス・リース（残価保証）
	7	維持管理費相当額
	8	リース料の前払い
	9	ファイナンス・リース取引（貸手の会計処理①）
	10	ファイナンス・リース取引（貸手の会計処理②）
	11	ファイナンス・リース取引（貸手の会計処理③）
	12	セール・アンド・リースバック取引
	13	転リース取引
	14	無形固定資産総論
	15	のれん
	16	研究開発費
	17	市場販売目的のソフトウェア
	18	自社利用目的のソフトウェア
	19	投資その他の資産
	20	固定資産の減損総論
	21	減損損失の判定と測定
	22	将来キャッシュ・フローの見積
	23	共用資産の減損
	24	のれんの減損
	25	繰延資産
	26	社債総論
	27	買入償還（定額法）
	28	買入償還（利息法）
	29	巻末総合問題演習①
	30	巻末総合問題演習②
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	245	
授業科目	財務会計論財表入門Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	棚卸資産及び固定資産並びに繰延資産の会計処理に関する基礎概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	棚卸資産及び固定資産並びに繰延資産の会計処理に関する基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	通常の販売目的で保有する棚卸資産
	2	トレーディング目的で保有する棚卸資産
	3	売価還元法と最終仕入原価法
	4	固定資産の取得原価の決定
	5	資本的支出と収益的支出
	6	減価償却
	7	個別償却と総合償却
	8	減耗償却と取替法
	9	圧縮記帳
	10	株式交付費
	11	社債発行費等
	12	創立費
	13	開業費
	14	開発費
	15	支出の効果が期待されなくなった繰延資産の会計処理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	246	
授業科目	管理会計論入門Ⅳ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	問題演習を通しながら、計算力の向上とともに原価計算基準の知識の定着を図る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	問題演習を通しながら、計算力の向上とともに原価計算基準の知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	標準原価計算総論
	2	標準原価計算の目的
	3	標準原価の種類
	4	標準原価計算制度の手続
	5	製品原価の計算
	6	原価差異の計算
	7	原価差異の原因分析
	8	原価差異の把握方法
	9	標準原価計算の記帳方法
	10	原価差異の会計処理
	11	仕損・減損が生じる場合（終点発生）
	12	仕損・減損が生じる場合（始点発生）
	13	仕損・減損が生じる場合（途中一定点発生）
	14	管理会計の意義
	15	財務会計と管理会計の相違
	16	管理会計の体系
	17	財務情報分析
	18	財務情報分析の意義
	19	財務情報分析の種類
	20	収益性分析
	21	投下資本利益率
	22	投下資本利益率の分解
	23	安全性分析
	24	短期財務安全性分析
	25	長期財務安全性分析
	26	キャッシュフロー分析
	27	授業内演習①
	28	授業内演習②
	29	授業内演習③
	30	授業内演習④
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	247	
授業科目	企業法入門Ⅳ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、計算書類、定款変更、事業譲渡と組織再編行為を中心とした基礎的な概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、計算書類、定款変更、事業譲渡と組織再編行為に関する考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算書類その他
	2	資本金・準備金・剰余金
	3	剰余金の配当
	4	定款変更の意義
	5	定款変更の手続
	6	発行可能株式総数
	7	事業譲渡等
	8	組織再編 総説
	9	組織変更
	10	合併 総説
	11	会社分割 総説
	12	株式交換・株式移転 総説
	13	持分法会社の組織再編
	14	会社の清算
	15	持分会社
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	248	
授業科目	監査論入門Ⅳ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	監査手続きに関して、継続企業及び公認会計士法に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査手続きに関して、継続企業及び公認会計士法に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	継続企業の前提とは
	2	継続企業の前提に関する経営者の対応
	3	継続企業の前提に対する監査人の対応
	4	中間監査総論
	5	四半期レビュー制度
	6	特別目的会社の財務諸表の監査
	7	内部統制報告制度概要
	8	会計監査人監査制度概要
	9	金融商品取引法による企業内容開示制度
	10	公認会計士法
	11	公認会計士制度の創設・発足
	12	倫理規則の趣旨及び精神
	13	保証業務概論
	14	保証業務の位置付け
	15	公認会計士制度の創設・発足
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	249	
授業科目	財務会計論簿記計算特訓 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	退職給付会計及び資産除去債務に関する基礎的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	退職給付会計及び資産除去債務の基礎的な問題の解答を正確に導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	確定給付企業年金制度（一連の会計処理）
	2	確定給付企業年金制度（従業員拠出）
	3	確定給付企業年金制度（数理計算上の差異）
	4	確定給付企業年金制度（過去勤務費用）
	5	確定給付企業年金制度（年金資産の返還）
	6	確定給付企業年金制度（退職給付信託）
	7	確定拠出企業年金制度
	8	退職給付制度の終了
	9	資産除去債務総論
	10	見積りの変更（見積額が増加する場合）
	11	見積りの変更（見積額が増加する場合）
	12	資産除去債務の算定（最頻値法・期待値法）
	13	資産除去債務が複数の資産から構成される場合
	14	巻末総合問題演習①
	15	巻末総合問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	250	
授業科目	管理会計論計算特訓 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	入門講義で学習した知識を基に、計算力の向上を図る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	入門講義で学習した知識を基に、正確に計算し、解答を導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	材料費会計
	2	労務費会計
	3	経費会計
	4	製造間接費会計
	5	部門別計算
	6	個別原価計算
	7	部門別個別原価計算
	8	総合原価計算①
	9	総合原価計算②
	10	総合原価計算③
	11	総合原価計算④
	12	標準原価計算①
	13	標準原価計算②
	14	標準原価計算③
	15	授業内演習及び確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	251	
授業科目	財務会計論簿記入門演習Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、応用問題の解答を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める	
達成目標	正しい解法手順で総合問題を解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算応用問題（初級編）①
	2	計算応用問題（初級編）②
	3	計算応用問題（初級編）③
	4	計算応用問題（初級編）④
	5	計算応用問題（初級編）⑤
	6	計算応用問題（初級編）⑥
	7	計算応用問題（初級編）⑦
	8	計算応用問題（初級編）⑧
	9	計算応用問題（初級編）⑨
	10	計算応用問題（初級編）⑩
	11	計算応用問題（初級編）⑪
	12	計算応用問題（初級編）⑫
	13	計算応用問題（初級編）⑬
	14	計算応用問題（初級編）⑭
	15	計算応用問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	252	
授業科目	管理会計論入門演習Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	基礎的な総合問題を解くことで、管理会計の構造を理解する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める	
達成目標	正しい解法手順で総合問題を解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算応用問題（初級編）①
	2	計算応用問題（初級編）②
	3	計算応用問題（初級編）③
	4	計算応用問題（初級編）④
	5	計算応用問題（初級編）⑤
	6	計算応用問題（初級編）⑥
	7	計算応用問題（初級編）⑦
	8	計算応用問題（初級編）⑧
	9	計算応用問題（初級編）⑨
	10	計算応用問題（初級編）⑩
	11	計算応用問題（初級編）⑪
	12	計算応用問題（初級編）⑫
	13	計算応用問題（初級編）⑬
	14	計算応用問題（初級編）⑭
	15	計算応用問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	253	
授業科目	管理会計論直前演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	問題演習を通しながら、論理的な思考力と文章表現力を磨く	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	難易度の高い問題について、的確な解法で解答を導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式総合問題（初級編）①
	2	記述式総合問題（初級編）②
	3	記述式総合問題（初級編）③
	4	記述式総合問題（初級編）④
	5	記述式総合問題（初級編）⑤
	6	記述式総合問題（初級編）⑥
	7	記述式総合問題（初級編）⑦
	8	記述式総合問題（初級編）⑧
	9	記述式総合問題（初級編）⑨
	10	記述式総合問題（初級編）⑩
	11	記述式総合問題（初級編）⑪
	12	記述式総合問題（初級編）⑫
	13	記述式総合問題（初級編）⑬
	14	記述式総合問題（初級編）⑭
	15	記述式総合問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	254	
授業科目	財務会計論直前演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	数学的・論理的な思考を基に、実務的な総合問題の解答を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	難易度の高い問題について、的確な解法で解答を導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式総合問題（初級編）①
	2	記述式総合問題（初級編）②
	3	記述式総合問題（初級編）③
	4	記述式総合問題（初級編）④
	5	記述式総合問題（初級編）⑤
	6	記述式総合問題（初級編）⑥
	7	記述式総合問題（初級編）⑦
	8	記述式総合問題（初級編）⑧
	9	記述式総合問題（初級編）⑨
	10	記述式総合問題（初級編）⑩
	11	記述式総合問題（初級編）⑪
	12	記述式総合問題（初級編）⑫
	13	記述式総合問題（初級編）⑬
	14	記述式総合問題（初級編）⑭
	15	記述式総合問題（初級編）⑮
	16	記述式総合問題（初級編）⑯
	17	記述式総合問題（初級編）⑰
	18	記述式総合問題（初級編）⑱
	19	記述式総合問題（初級編）⑲
	20	記述式総合問題（初級編）⑳
	21	記述式総合問題（初級編）㉑
	22	記述式総合問題（初級編）㉒
	23	記述式総合問題（初級編）㉓
	24	記述式総合問題（初級編）㉔
	25	記述式総合問題（初級編）㉕
	26	記述式総合問題（初級編）㉖
	27	記述式総合問題（初級編）㉗
	28	記述式総合問題（初級編）㉘
	29	記述式総合問題（初級編）㉙
	30	記述式総合問題（初級編）㉚
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	255	
授業科目	企業法直前演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	会社法の横断的に係わる規定から出題される問題へのアプローチ方法を習得する演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	難易度の高い問題について、的確な解法で解答を導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式総合問題（初級編）①
	2	記述式総合問題（初級編）②
	3	記述式総合問題（初級編）③
	4	記述式総合問題（初級編）④
	5	記述式総合問題（初級編）⑤
	6	記述式総合問題（初級編）⑥
	7	記述式総合問題（初級編）⑦
	8	記述式総合問題（初級編）⑧
	9	記述式総合問題（初級編）⑨
	10	記述式総合問題（初級編）⑩
	11	記述式総合問題（初級編）⑪
	12	記述式総合問題（初級編）⑫
	13	記述式総合問題（初級編）⑬
	14	記述式総合問題（初級編）⑭
	15	記述式総合問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	256	
授業科目	監査論直前演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	監査制度に関する応用的な知識を事例を用いて記述式で問題解答を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	難易度の高い問題について、的確な解法で解答を導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式総合問題（初級編）①
	2	記述式総合問題（初級編）②
	3	記述式総合問題（初級編）③
	4	記述式総合問題（初級編）④
	5	記述式総合問題（初級編）⑤
	6	記述式総合問題（初級編）⑥
	7	記述式総合問題（初級編）⑦
	8	記述式総合問題（初級編）⑧
	9	記述式総合問題（初級編）⑨
	10	記述式総合問題（初級編）⑩
	11	記述式総合問題（初級編）⑪
	12	記述式総合問題（初級編）⑫
	13	記述式総合問題（初級編）⑬
	14	記述式総合問題（初級編）⑭
	15	記述式総合問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	257	
授業科目	経営学直前演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	ファイナンス分野の知識のアウトプット力の向上を図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	難易度の高い問題について、的確な解法で解答を導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式総合問題（初級編）①
	2	記述式総合問題（初級編）②
	3	記述式総合問題（初級編）③
	4	記述式総合問題（初級編）④
	5	記述式総合問題（初級編）⑤
	6	記述式総合問題（初級編）⑥
	7	記述式総合問題（初級編）⑦
	8	記述式総合問題（初級編）⑧
	9	記述式総合問題（初級編）⑨
	10	記述式総合問題（初級編）⑩
	11	記述式総合問題（初級編）⑪
	12	記述式総合問題（初級編）⑫
	13	記述式総合問題（初級編）⑬
	14	記述式総合問題（初級編）⑭
	15	記述式総合問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	258	
授業科目	租税法直前演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	出題予想に基づく法人税法に関する試験独特の知識のインプットを図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	難易度の高い問題について、的確な解法で解答を導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式総合問題（初級編）①
	2	記述式総合問題（初級編）②
	3	記述式総合問題（初級編）③
	4	記述式総合問題（初級編）④
	5	記述式総合問題（初級編）⑤
	6	記述式総合問題（初級編）⑥
	7	記述式総合問題（初級編）⑦
	8	記述式総合問題（初級編）⑧
	9	記述式総合問題（初級編）⑨
	10	記述式総合問題（初級編）⑩
	11	記述式総合問題（初級編）⑪
	12	記述式総合問題（初級編）⑫
	13	記述式総合問題（初級編）⑬
	14	記述式総合問題（初級編）⑭
	15	記述式総合問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	259	
授業科目	論文式対策総合 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	出題予想に基づく法人税法に関する試験独特の知識のインプットを図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	難易度の高い問題について、的確な解法で解答を導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	解答上の留意点
	2	財務会計（計算） 記述式模擬試験（初級編）①
	3	財務会計（理論） 記述式模擬試験（初級編）①
	4	管理会計 記述式模擬試験（初級編）①
	5	企業法 記述式模擬試験（初級編）①
	6	監査論 記述式模擬試験（初級編）①
	7	租税法 記述式模擬試験（初級編）①
	8	経営学 記述式模擬試験（初級編）①
	9	財務会計（計算） 記述式模擬試験（初級編）②
	10	財務会計（理論） 記述式模擬試験（初級編）②
	11	管理会計 記述式模擬試験（初級編）②
	12	企業法 記述式模擬試験（初級編）②
	13	監査論 記述式模擬試験（初級編）②
	14	租税法 記述式模擬試験（初級編）②
	15	経営学 記述式模擬試験（初級編）②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	260	
授業科目	財務会計論簿記基礎 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	純資産会計及び法人税に関する基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る	
達成目標	純資産会計及び法人税に関する基礎的な知識の習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	純資産会計総論
	2	株式の発行
	3	剰余金の配当
	4	計数の変動
	5	剰余金の処分
	6	自己株式
	7	分配可能額の算定①
	8	分配可能額の算定②
	9	株主資本等変動計算書
	10	新株予約権総論
	11	新株予約権の会計処理（発行者側）
	12	自己新株予約権
	13	新株予約権の開示
	14	新株予約権の会計処理（取得者側）
	15	新株予約権付社債（総論）
	16	新株予約権付社債の会計処理（発行者側）①
	17	新株予約権付社債の会計処理（発行者側）②
	18	新株予約権付社債の会計処理（取得者側）①
	19	新株予約権付社債の会計処理（取得者側）②
	20	ストック・オプション（総論）
	21	権利不確定による失効
	22	対象勤務期間
	23	段階的に権利行使が可能となる場合
	24	公正な評価単価の変動
	25	ストック・オプション数の変動
	26	費用の計上期間を変動させる条件変更
	27	法人税
	28	事業税
	29	消費税
	30	その他税金
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	261	
授業科目	財務会計論財表基礎 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	負債会計及び純資産会計に関する基礎概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る	
達成目標	負債会計及び純資産会計に関する基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	製品保証引当金
	2	売上割戻引当金
	3	返品調整引当金
	4	修繕引当金
	5	資産除去債務の範囲
	6	資産除去債務の会計処理
	7	資産除去債務の開示
	8	株主資本の分類
	9	資本金
	10	資本剰余金
	11	利益剰余金
	12	自己株式
	13	資本金および準備金の額の減少
	14	資本剰余金と利益剰余金の混同の禁止
	15	剰余金の配当等
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	262
授業科目	管理会計論基礎 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60 時間（2 単位）
授業コマ数	30 回
授業概要	基本的な用語や諸概念を理解するとともに、原価計算の一連の計算手続を理解する
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	基本的な用語や諸概念を理解するとともに、原価計算の一連の計算手続を理解し、説明できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 短期利益計画のための管理会計 2 短期利益計画の基礎 3 利益計画の意義 4 中期経営計画と短期利益計画 5 短期利益計画のプロセス 6 CVP分析（Cost-Volume-Profit Analysis） 7 CVP分析の意義 8 原価・営業量・利益の関係 9 CVP分析の仮定 10 損益分岐点売上高（販売量）の算定 11 希望（目標）営業利益を達成する売上高（販売量）の算定 12 希望（目標）売上高営業利益率をあげる売上高 13 損益分岐図表・限界利益図表 14 安全（余裕）率・損益分岐点比率 15 経営レバレッジ係数 16 多品種製品を取り扱っている場合のCVP分析 17 多品種製品を取り扱っている場合の限界利益図表の作成 18 CVP感度分析 19 営業外損益の取り扱い 20 全部原価計算の損益分岐分析 21 CVPC分析 22 原価分解の必要性 23 原価態様（コスト・ビヘイビア）に基づく原価分類 24 原価分解の方法 25 直接原価計算の基礎 26 直接原価計算の意義 27 直接原価計算の特徴 28 直接原価計算の有用性 29 全部原価計算との関係 30 授業内演習及び確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	263	
授業科目	企業法基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	会社法を中心とした、会社の設立や株式に関する知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る	
達成目標	会社法における、会社の設立や株式に関する基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会社の概念
	2	会社の種類
	3	株式会社の概念
	4	会社設立
	5	発起人
	6	定款の作成
	7	発起設立と募集設立
	8	変態設立事項に関する規制
	9	設立登記
	10	設立関与者の責任
	11	設立の瑕疵
	12	株式の意義
	13	株式不可分の原則
	14	株主の権利・義務の意義
	15	株主の権利に関する規定
	16	株主平等原則の意義
	17	株主平等原則の趣旨・効果
	18	株主平等原則の例外
	19	株式譲渡自由の原則
	20	自己株式取得規制の概要
	21	子会社による親会社株式の取得
	22	株券の意義
	23	株式譲渡の効力発生要件、対抗要件
	24	株主名簿の意義等
	25	名義書換制度
	26	株式の担保化
	27	株式振替制度の意義
	28	端数が生ずる場合
	29	単元株制度の意義
	30	株式等売渡請求の概要
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	264	
授業科目	監査論基礎 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	監査制度や監査の進め方に関して、財務諸表監査及び監査実施論についての基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした有識者の講義により、基礎の知識の定着を図る	
達成目標	監査制度や監査の進め方に関して、財務諸表監査及び監査実施論についての基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財務諸表監査総論
	2	意見表明の対象である財務諸表
	3	監査主体論、監査基準論
	4	監査人
	5	職業倫理（監査人に要求される条件）
	6	専門能力及び知識
	7	主要勘定と帳簿、証拠等の例
	8	アサーション
	9	監査技術 監査証拠
	10	監査技術 閲覧
	11	監査技術 帳簿突合
	12	監査技術 証憑突合
	13	監査技術 実査
	14	監査技術 観察
	15	監査技術 再計算
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	265	
授業科目	財務会計論簿記入門演習Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	数学的な思考を用い、計算総合問題の解答を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算総合問題（初級編）①
	2	計算総合問題（初級編）②
	3	計算総合問題（初級編）③
	4	計算総合問題（初級編）④
	5	計算総合問題（初級編）⑤
	6	計算総合問題（初級編）⑥
	7	計算総合問題（初級編）⑦
	8	計算総合問題（初級編）⑧
	9	計算総合問題（初級編）⑨
	10	計算総合問題（初級編）⑩
	11	計算総合問題（初級編）⑪
	12	計算総合問題（初級編）⑫
	13	計算総合問題（初級編）⑬
	14	計算総合問題（初級編）⑭
	15	計算総合問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	266	
授業科目	管理会計論入門演習Ⅲ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	管理会計の構造を意識しながら、総合問題を解くことで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算総合問題（初級編）①
	2	計算総合問題（初級編）②
	3	計算総合問題（初級編）③
	4	計算総合問題（初級編）④
	5	計算総合問題（初級編）⑤
	6	計算総合問題（初級編）⑥
	7	計算総合問題（初級編）⑦
	8	計算総合問題（初級編）⑧
	9	計算総合問題（初級編）⑨
	10	計算総合問題（初級編）⑩
	11	計算総合問題（初級編）⑪
	12	計算総合問題（初級編）⑫
	13	計算総合問題（初級編）⑬
	14	計算総合問題（初級編）⑭
	15	計算総合問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	267	
授業科目	企業法基礎Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	会社法を中心とした、株式会社の機関に関する知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社法における、株式会社の機関に関する基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総説—株式会社の機関設計
	2	公開会社の機関構造の特色
	3	株主総会の権限
	4	総会屋対策
	5	株主総会決議の瑕疵
	6	取締役の行為規制の必要性
	7	善管注意義務と忠実義務
	8	利益相反取引
	9	取締役の報酬規制
	10	違反行為差止請求権
	11	取締役会の意義・設置
	12	代表取締役の意義・設置
	13	監査役の権限・義務
	14	監査役会の権限
	15	会計参与の権限・義務
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	268	
授業科目	監査論基礎Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	監査制度や監査の進め方に関して、具体的な監査技術についての基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査制度や監査の進め方に関して、具体的な監査技術についての基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	監査技術 再実施
	2	監査技術 質問
	3	監査技術 年齢調べ
	4	監査技術 棚卸資産に対する手続
	5	監査技術 確認
	6	監査技術 分析的手続
	7	監査技術 経営者確認書
	8	リスク・アプローチ
	9	監査リスク
	10	リスク評価手続の全体像
	11	リスク・アプローチとの関係
	12	監査とIT
	13	ITの特徴①
	14	ITの特徴②
	15	監査に係る予備的な活動 契約の締結まで
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	269	
授業科目	財務会計簿記基礎Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	基礎知識の定着度確認を目的とする演習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	基礎演習①
	2	基礎演習②
	3	基礎演習③
	4	個別基礎問題（中級編）①
	5	個別基礎問題（中級編）②
	6	個別基礎問題（中級編）③
	7	個別基礎問題（中級編）④
	8	個別基礎問題（中級編）⑤
	9	個別基礎問題（中級編）⑥
	10	個別基礎問題（中級編）⑦
	11	個別基礎問題（中級編）⑧
	12	個別基礎問題（中級編）⑨
	13	個別基礎問題（中級編）⑩
	14	個別基礎問題（中級編）⑪
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	270	
授業科目	財務会計簿記上級演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、計算問題の解答を行う	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算基礎問題（中級編）①
	2	計算基礎問題（中級編）②
	3	計算基礎問題（中級編）③
	4	計算基礎問題（中級編）④
	5	計算基礎問題（中級編）⑤
	6	計算基礎問題（中級編）⑥
	7	計算基礎問題（中級編）⑦
	8	計算基礎問題（中級編）⑧
	9	計算基礎問題（中級編）⑨
	10	計算基礎問題（中級編）⑩
	11	計算基礎問題（中級編）⑪
	12	計算基礎問題（中級編）⑫
	13	計算基礎問題（中級編）⑬
	14	計算基礎問題（中級編）⑭
	15	計算基礎問題（中級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	271	
授業科目	管理会計論上級演習 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	問題演習を行うことで、原価計算制度の知識を定着させる	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算基礎問題（中級編）①
	2	計算基礎問題（中級編）②
	3	計算基礎問題（中級編）③
	4	計算基礎問題（中級編）④
	5	計算基礎問題（中級編）⑤
	6	計算基礎問題（中級編）⑥
	7	計算基礎問題（中級編）⑦
	8	計算基礎問題（中級編）⑧
	9	計算基礎問題（中級編）⑨
	10	計算基礎問題（中級編）⑩
	11	計算基礎問題（中級編）⑪
	12	計算基礎問題（中級編）⑫
	13	計算基礎問題（中級編）⑬
	14	計算基礎問題（中級編）⑭
	15	計算基礎問題（中級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	272	
授業科目	短答式対策上級総合 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	模擬試験形式による効果測定	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	短答式試験に合格するための知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財務会計（計算） 択一式応用問題（中級編）①
	2	財務会計（理論） 択一式応用問題（中級編）①
	3	管理会計 択一式応用問題（中級編）①
	4	企業法 択一式応用問題（中級編）①
	5	監査論 択一式応用問題（中級編）①
	6	財務会計（計算） 択一式応用問題（中級編）②
	7	財務会計（理論） 択一式応用問題（中級編）②
	8	管理会計 択一式応用問題（中級編）②
	9	企業法 択一式応用問題（中級編）②
	10	監査論 択一式応用問題（中級編）②
	11	財務会計（計算） 択一式応用問題（中級編）③
	12	財務会計（理論） 択一式応用問題（中級編）③
	13	管理会計 択一式応用問題（中級編）③
	14	企業法 択一式応用問題（中級編）③
	15	監査論 択一式応用問題（中級編）③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	273	
授業科目	租税法基礎 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	計算項目を理論的側面から捉える	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る	
達成目標	申告書の作成手続きを理解できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	法人税法総則・課税標準
	2	法人税額の計算の基礎
	3	使途秘匿金（追加課税される金額）
	4	外国税額控除
	5	貸倒損失（貸倒損失の計上が認められる場合）
	6	欠損金の繰越控除・繰戻し還付
	7	収用等の特別控除（特別控除の適用要件）
	8	圧縮記帳
	9	役員・使用人兼務役員の判定
	10	役員給与（1 項基準額）
	11	使用人給与
	12	外国子会社から受ける配当等の益金不算入
	13	みなし配当
	14	グループ法人税制（概要）
	15	講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	274	
授業科目	経営学基礎 I	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	組織論を中心に時代に沿って経営学を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る	
達成目標	学習した知識を基に経営分析することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	バランスト・スコアカード（BSC）
	2	デリバティブ
	3	先物取引
	4	オプション取引
	5	オプション取引を用いたポートフォリオ（オプションの合成）
	6	金利オプション
	7	スワップ取引
	8	テイラーの科学的管理法
	9	ファヨールの管理論
	10	人間関係論と近代モチベーション論
	11	バーナード理論
	12	サイモン、マーチの理論
	13	管理原則論
	14	組織構造論（各論）
	15	組織文化論
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	275	
授業科目	租税法基礎Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	計算項目を理論的側面から捉える	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る	
達成目標	申告書の作成手続きを理解できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	所得税法の概要
	2	各種所得と各種所得の金額の計算（不動産所得・譲渡所得）
	3	減価償却
	4	課税標準・課税所得金額の計算
	5	所得控除額の計算
	6	納税税額の計算（報酬・料金等に係る源泉徴収）
	7	申告・納付
	8	源泉徴収
	9	有価証券に係る課税の特例
	10	消費税法の概要
	11	仕入れに係る消費税額
	12	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整
	13	仕入れに係る対価の返還等
	14	売上げに係る対価の返還等
	15	講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	276	
授業科目	管理会計論基礎演習Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	計算問題と記述式問題を織り交ぜながら、管理会計論の典型論点を中心に理解を深める	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（中級編）①
	2	記述式基礎問題（中級編）②
	3	記述式基礎問題（中級編）③
	4	記述式基礎問題（中級編）④
	5	記述式基礎問題（中級編）⑤
	6	記述式基礎問題（中級編）⑥
	7	記述式基礎問題（中級編）⑦
	8	記述式基礎問題（中級編）⑧
	9	記述式基礎問題（中級編）⑨
	10	記述式基礎問題（中級編）⑩
	11	記述式基礎問題（中級編）⑪
	12	記述式基礎問題（中級編）⑫
	13	記述式基礎問題（中級編）⑬
	14	記述式基礎問題（中級編）⑭
	15	記述式基礎問題（中級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	277	
授業科目	財務会計論基礎演習Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、記述式問題の解答を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（中級編）①
	2	記述式基礎問題（中級編）②
	3	記述式基礎問題（中級編）③
	4	記述式基礎問題（中級編）④
	5	記述式基礎問題（中級編）⑤
	6	記述式基礎問題（中級編）⑥
	7	記述式基礎問題（中級編）⑦
	8	記述式基礎問題（中級編）⑧
	9	記述式基礎問題（中級編）⑨
	10	記述式基礎問題（中級編）⑩
	11	記述式基礎問題（中級編）⑪
	12	記述式基礎問題（中級編）⑫
	13	記述式基礎問題（中級編）⑬
	14	記述式基礎問題（中級編）⑭
	15	記述式基礎問題（中級編）⑮
	16	記述式基礎問題（中級編）⑯
	17	記述式基礎問題（中級編）⑰
	18	記述式基礎問題（中級編）⑱
	19	記述式基礎問題（中級編）⑲
	20	記述式基礎問題（中級編）⑳
	21	記述式基礎問題（中級編）㉑
	22	記述式基礎問題（中級編）㉒
	23	記述式基礎問題（中級編）㉓
	24	記述式基礎問題（中級編）㉔
	25	記述式基礎問題（中級編）㉕
	26	記述式基礎問題（中級編）㉖
	27	記述式基礎問題（中級編）㉗
	28	記述式基礎問題（中級編）㉘
	29	記述式基礎問題（中級編）㉙
	30	記述式基礎問題（中級編）㉚
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	278	
授業科目	企業法基礎演習Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	簡易的な記述式問題により商法に関する正確な知識のインプットを図る演習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（中級編）①
	2	記述式基礎問題（中級編）②
	3	記述式基礎問題（中級編）③
	4	記述式基礎問題（中級編）④
	5	記述式基礎問題（中級編）⑤
	6	記述式基礎問題（中級編）⑥
	7	記述式基礎問題（中級編）⑦
	8	記述式基礎問題（中級編）⑧
	9	記述式基礎問題（中級編）⑨
	10	記述式基礎問題（中級編）⑩
	11	記述式基礎問題（中級編）⑪
	12	記述式基礎問題（中級編）⑫
	13	記述式基礎問題（中級編）⑬
	14	記述式基礎問題（中級編）⑭
	15	記述式基礎問題（中級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	279	
授業科目	監査論基礎演習Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	監査実施論に関する個別的な論点を基本的な記述式問題を通じて定着させることを図る	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（中級編）①
	2	記述式基礎問題（中級編）②
	3	記述式基礎問題（中級編）③
	4	記述式基礎問題（中級編）④
	5	記述式基礎問題（中級編）⑤
	6	記述式基礎問題（中級編）⑥
	7	記述式基礎問題（中級編）⑦
	8	記述式基礎問題（中級編）⑧
	9	記述式基礎問題（中級編）⑨
	10	記述式基礎問題（中級編）⑩
	11	記述式基礎問題（中級編）⑪
	12	記述式基礎問題（中級編）⑫
	13	記述式基礎問題（中級編）⑬
	14	記述式基礎問題（中級編）⑭
	15	記述式基礎問題（中級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	280	
授業科目	経営学基礎演習Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	簡易的な記述式問題により組織論に関する知識のインプットを図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（中級編）①
	2	記述式基礎問題（中級編）②
	3	記述式基礎問題（中級編）③
	4	記述式基礎問題（中級編）④
	5	記述式基礎問題（中級編）⑤
	6	記述式基礎問題（中級編）⑥
	7	記述式基礎問題（中級編）⑦
	8	記述式基礎問題（中級編）⑧
	9	記述式基礎問題（中級編）⑨
	10	記述式基礎問題（中級編）⑩
	11	記述式基礎問題（中級編）⑪
	12	記述式基礎問題（中級編）⑫
	13	記述式基礎問題（中級編）⑬
	14	記述式基礎問題（中級編）⑭
	15	記述式基礎問題（中級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	281	
授業科目	租税法基礎演習Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	計算問題を中心に所得税法に関する重要論点のインプットを図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（中級編）①
	2	記述式基礎問題（中級編）②
	3	記述式基礎問題（中級編）③
	4	記述式基礎問題（中級編）④
	5	記述式基礎問題（中級編）⑤
	6	記述式基礎問題（中級編）⑥
	7	記述式基礎問題（中級編）⑦
	8	記述式基礎問題（中級編）⑧
	9	記述式基礎問題（中級編）⑨
	10	記述式基礎問題（中級編）⑩
	11	記述式基礎問題（中級編）⑪
	12	記述式基礎問題（中級編）⑫
	13	記述式基礎問題（中級編）⑬
	14	記述式基礎問題（中級編）⑭
	15	記述式基礎問題（中級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	282	
授業科目	財務会計論簿記基礎Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	連結会計に関する基礎的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	連結会計に関する基礎的な問題の解答を正確に導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 連結財務諸表総論 2 支配獲得日における連結貸借対照表の作成 3 支配獲得日以降における連結貸借対照表の作成 4 段階取得（その他投資先から子会社） 5 段階取得（関連会社から子会社） 6 子会社株式の追加取得 7 子会社株式の一部売却 8 連結除外（関連会社になった場合） 9 連結除外（関連会社にも該当しなくなった場合） 10 子会社の増資（株主割当有償増資） 11 子会社の増資（第三者割当有償増資） 12 子会社の新株予約権の取扱い 13 子会社が保有する自己株式 14 評価差額の実現（非償却性資産） 15 評価差額の実現（償却性資産） 16 成果連結総論 17 未実現利益の消去（棚卸資産） 18 債権債務の相殺及び貸倒引当金の調整 19 未達取引（未達商品） 20 未達取引（決済未達） 21 手形取引 22 未実現利益の消去（非償却性資産） 23 未実現利益の消去（償却性資産） 24 社債取引（発行時取得） 25 社債取引（発行後取得） 26 持分法総論 27 持分法（追加取得） 28 持分法（一部売却） 29 持分法（持分法除外） 30 持分法（未実現利益の消去）	31 連結税効果（未実現利益：棚卸資産） 32 連結税効果（未実現利益：非償却性資産） 33 連結税効果（未実現利益：償却性資産） 34 連結税効果（未実現利益：持分法適用会社） 35 連結税効果（貸倒引当金） 36 連結税効果（子会社の評価差額：非償却性資産） 37 連結税効果（子会社の評価差額：償却性資産） 38 連結税効果（関連会社の評価差額） 39 連結税効果（財務諸表表示） 40 連結税効果（税率の変更） 41 包括利益総論 42 巻末総合問題演習① 43 巻末総合問題演習② 44 巻末総合問題演習③ 45 巻末総合問題演習④
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	283	
授業科目	財務会計論財表基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	財務諸表の表示及び注記に関する基礎概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	財務諸表の表示及び注記に関する基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	株主資本等変動計算書の目的
	2	株主資本等変動計算書に記載すべき項目の範囲
	3	株主資本等変動計算書の表示方法
	4	株主資本等変動計算書の注記事項
	5	キャッシュ・フロー計算書の作成目的
	6	利益とキャッシュ・フロー
	7	資金概念
	8	キャッシュ・フロー計算書の区分
	9	直接法と間接法
	10	キャッシュ・フロー計算書の注記事項
	11	会計方針
	12	後発事象
	13	偶発事象
	14	時価情報
	15	継続企業情報
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	284	
授業科目	管理会計論基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	原価計算システムを通じて提供される原価情報が企業経営においてどのように役立つのかを理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	原価計算システムを通じて提供される原価情報が企業経営においてどのように役立つのかを理解し、説明できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	直接実際原価計算
	2	直接実際原価計算の意義
	3	直接実際原価計算による損益計算書
	4	固定費調整
	5	直接標準原価計算
	6	直接標準原価計算の意義
	7	直接標準原価計算による損益計算書
	8	直接標準原価計算における固定費調整
	9	直接原価計算に関する諸論点
	10	生産・販売量と営業利益の関係の整理
	11	セグメント別損益計算書
	12	固定費（キャパシテイ・コスト）の管理
	13	直接原価計算による営業利益が制度外とされている理由
	14	予算管理の基礎
	15	予算と予算管理の意義
	16	予算管理のプロセス
	17	予算管理と責任会計
	18	予算の種類
	19	予算編成の方法
	20	予算編成の手順
	21	予算統制
	22	予算実績差異分析の意義と手続
	23	予算実績比較損益計算書の作成
	24	予算実績差異分析の詳細
	25	予算報告書
	26	講義内演習①
	27	講義内演習②
	28	講義内演習③
	29	講義内演習④
	30	講義内演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	285
授業科目	企業法基礎Ⅲ
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	会社法を中心とした、資金調達に関する知識を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	会社法における、資金調達に関する基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 資金調達総説 2 募集株式の発行等の意義 3 募集事項の決定事項 4 募集事項の決定機関 5 募集株式の申込み 6 募集株式の割当て 7 総数引受の場合－申込み・割当ての例外 8 募集株式の引受け 9 申込み（引受け）の瑕疵－引受けの無効又は取消しの制限 10 出資の履行等 11 失権株式 12 募集株式の発行等の効力発生時期と変更登記 13 払込金額が不公正な場合・出資された財産等の価額が不足する場合の責任 14 違法発行に対する措置 15 新株予約権の意義 16 募集新株予約権の発行 17 新株予約権の譲渡 18 新株予約権の行使 19 新株予約権無償割当て（277条～） 20 株式と社債の共通点 21 株式と社債の相違点 22 株式と社債の接近化現象 23 募集株式の発行手続 24 社債原簿 25 社債管理者 26 社債権者集会 27 社債の譲渡（社債券を発行しない場合） 28 社債の譲渡（社債券を発行する場合） 29 利息の支払 30 社債の償還
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	286	
授業科目	監査論基礎Ⅲ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	監査制度や監査の進め方に関して、具体的な監査計画についての基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査制度や監査の進め方に関して、具体的な監査計画についての基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	監査に係る予備的な活動 意義
	2	監査に係る予備的な活動 何を検討するのか
	3	監査に係る予備的な活動 検討の結果
	4	監査計画の定義
	5	監査計画の分類
	6	監査証拠の入手方法
	7	監査サンプリング
	8	重要性の定義
	9	監査上の重要性が用いられる場面
	10	重要な虚偽表示か否かの判断
	11	監査上の重要性の例
	12	重要性の基準値の決定
	13	特別な検討を必要とするリスクの定義等
	14	特別な検討を必要とするリスク評価手続き及びリスクの識別・評価
	15	関連当事者とは
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	287
授業科目	日本語概論Ⅱ
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	読解力・表現力の習得と日本語能力の向上を図る
授業の進め方	テーマを設定しオリジナルテキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	中級レベルの日本語文章を理解し、社会人としての知識を取得する
教科書	オリジナルテキスト、配布プリント・飼料
特記	
授業計画	1 テーマ「異文化理解Ⅰ」：文字・語彙 2 テーマ「異文化理解Ⅱ」：文法・読解 3 テーマ「自然科学の理解Ⅰ」：文字・語彙 4 テーマ「自然科学の理解Ⅱ」：文法・読解 5 復習演習：「異文化の理解」・「自然科学の理解」 6 テーマ「福祉業界の理解Ⅰ」：文字・語彙 7 テーマ「福祉業界の理解Ⅱ」：文法・読解 8 テーマ「仕事選びの理解Ⅰ」：文字・語彙 9 テーマ「仕事選びの理解Ⅱ」：文法・読解 10 復習演習：「福祉業界の理解」・「仕事選びの理解」 11 テーマ「教育業界の理解Ⅰ」：文字・語彙 12 テーマ「教育業界の理解Ⅱ」：文法・読解 13 テーマ「社会の理解Ⅰ」：文字・語彙 14 テーマ「社会の理解Ⅱ」：文法・読解 15 復習演習：「教育業界の理解」・「社会の理解」
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	288
授業科目	日本語基礎Ⅲ
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	読解力・表現力の習得と日本語能力の向上を図る
授業の進め方	テーマを設定しオリジナルテキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	中級レベルの日本語文章を理解し、社会人としての知識を取得する
教科書	オリジナルテキスト、配布プリント・飼料
特記	
授業計画	1 テーマ「環境に理解Ⅰ」：文字・語彙 2 テーマ「環境に理解Ⅱ」：文法・読解 3 テーマ「メディアの理解Ⅰ」：文法・読解 4 テーマ「メディアの理解Ⅱ」：文法・読解 5 復習演習：「環境の理解」・「メディアの理解」 6 テーマ「科学技術の理解」：文字・語彙 7 テーマ「科学技術の理解」：文法・読解 8 テーマ「人生の理解」：文字・語彙 9 テーマ「人生の理解」：文法・読解 10 復習演習：「科学技術の理解」・「人生の理解」 11 テーマ「グローバル化の理解」：文字・語彙 12 テーマ「グローバル化の理解」：文法・読解 13 テーマ「コミュニケーションの理解」：文字・語彙 14 テーマ「コミュニケーションの理解」：文法・読解 15 復習演習：「グローバル化の理解」・「コミュニケーションの理解」
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	289	
授業科目	ホテル実習Ⅲ	
実務家教員	授業担当者：各実習先における実習指導者	
	実務経験：各実習先に勤務する該当職種担当者	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	12日以上（1日7.5時間勤務を目安に90時間以上）	
授業概要	実際にホテルで働き、ホテルの仕事の理解やお客様への接客方法、社員とのコミュニケーションなど実践的な力を身につける。	
授業の進め方	実際にホテルで働きながら、仕事を覚える。	
達成目標	ホテルでの仕事の基本が理解できるようになる	
教科書		
特記		
授業計画	1	ホテル受け入れ研修
	2	配属先基礎研修
	3	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	4	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	5	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	6	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	7	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	8	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	9	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	10	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	11	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
	12	OJT（前期宿泊部門の場合は、料飲部門、前期料飲部門の場合は宿泊部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	実習100% 実習先による評価シートの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	290	
授業科目	ホテルビジネスマナー	
実務家教員	授業担当者：森本 健一	
	実務経験：(株)九州ネクサス・ホテル事業部等，計12年間の該当業務に従事	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）	
授業概要	ホテルスタッフとしてのビジネスマナーを学ぶ	
授業の進め方	講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルスタッフとしてのお客様への対応ができるようになる	
教科書	講師作成プリント	
特記		
授業計画	1	ホスピタリティとマナー
	2	ホテルスタッフの立居振舞
	3	ベルサービスの対応（クロークでの対応）
	4	ベルサービスの対応（空港リムジンバスの案内と予約受付）
	5	ベルサービスの対応（空港リムジンバスの案内と予約受付）
	6	フロント対応の流れ（チェックイン）
	7	フロント対応の流れ（チェックアウト）
	8	コンシェルジュ業務
	9	外客接遇
	10	海外からのお客様のリクエスト対応
	11	レストランのサブライズサービス
	12	結婚披露宴のサービスの流れ
	13	宴会場での料理サービス方法
	14	リゾートホテルのサービス／旅館のサービス
	15	ホテルの勤務形態
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	291
授業科目	ホテルマーケティング応用
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）
授業概要	ホテルマーケティングについて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	ホテルマーケティングを理解し、宿泊プランニングに活かすことができる
教科書	ホテルマーケティング
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 マーケティングとは／マーケティングの原則 2 ホテルマーケティングの基礎知識 3 ホテルマーケティングの課題と今後の方向性 4 ホテル市場の現状 5 ホテルの広報活動の実例研究 6 ホテルマーケティング活動の留意点／市場調査・商品計画 7 セールス活動／広報と広告宣伝 8 MICEとは 9 販売促進 10 顧客管理 11 苦情処理 12 UG客・暴力団への対応、マーケティングにおける法的規制 13 構想・企画に関する技法 14 計数管理に関する技法 15 広報・広告に関する技法
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	292
授業科目	言語知識
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）
授業概要	観光産業で必要な英会話を学ぶ
授業の進め方	テキストを用いてネイティブ講師による会話練習
達成目標	お客様と基本的な英語の応対ができるようになる。
教科書	ENGLISH FOR TOURISM Intermediate
特記	英会話学校で講師をしている。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 英語で自己紹介／初対面の人とのやり取り 2 英語面接での応対方法 3 英語面接での応対方法 4 レストランでの接客応対 5 ホテルフロントカウンターでの接客応対 6 空港での会話／出入国審査 7 駅での会話／交通案内 8 ホテルでのトラブル対応 9 駅、電車でのトラブル対応 10 都内の観光名所案内 11 都内の観光名所案内発表 12 日本料理の説明 13 日本料理の説明発表 14 1分間プレゼンテーション準備 15 1分間プレゼンテーション発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 英語リスニングおよび英会話試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	293
授業科目	言語知識Ⅱ
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）
授業概要	観光産業で必要な英会話を学ぶ
授業の進め方	テキストを用いてネイティブ講師による会話練習
達成目標	お客様に英語で簡単な案内ができるようになる
教科書	ENGLISH FOR TOURISM Basic
特記	英会話学校で講師をしている。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 道案内（国内） 2 道案内（海外） 3 日本料理の説明 4 レストランの予約 5 日本文化の説明 6 日本の観光地の説明 7 外貨両替 8 タクシーの手配 9 空港でのチェックイン 10 出入国審査 11 ホテル館内案内 12 駅構内の案内 13 忘れ物の対応 14 1分間スピーチ内容決定 15 1分間スピーチ発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 英語リスニングおよび英会話試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	294
授業科目	レストラン概論Ⅲ
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義および演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、テーブルサービスができるようになる。
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	
授業計画	1 第1章復習 2 第2章復習 3 第3章復習 4 演習：ブレックファーストサービスとランチサービスの違い 5 演習：ブレックファーストサービスとランチサービスの違い 6 演習：前年度技能検定実技試験内容練習 7 第4章復習 8 第5章復習 9 演習：前年度技能検定実技試験内容確認 10 演習：前年度技能検定実技試験内容練習 11 第6章復習 12 第7章復習 13 演習：前年度技能検定実技試験内容練習 14 演習：前年度技能検定実技試験内容練習 15 第8章復習 16 検定過去問題 17 演習：ワインボトルのサービス 18 演習：ワインボトルのサービス 19 検定過去問題 20 演習：ワインボトルのサービス 21 演習：ワインボトルのサービス 22 検定過去問題 23 演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス 24 演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス 25 検定過去問題 26 検定過去問題 27 演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス 28 演習：お水のサービス、パンのサービス、ワインボトルのサービス 29 検定過去問題 30 検定過去問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容			
科目番号	295			
授業科目	レストラン実務			
実務家教員授業	-			
	-			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	レストランのサービス技術を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う			
達成目標	レストランサービス技能検定3級実技試験に合格できる技能を身につける			
教科書	基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル			
特記				
授業計画	1	フルーツのカッティングサービス	31	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説_基礎編）
	2	フルーツのカッティングサービス	32	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	3	フルーツのカッティングサービス	33	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	4	フルーツのカッティングサービス	34	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	5	フルーツのカッティングサービス	35	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	6	フルーツのカッティングサービスチェック	36	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	7	フルーツのカッティングサービスチェック	37	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	8	フルーツのカッティングサービスチェック	38	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	9	ノンアルコールカクテル作成のポイント	39	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	10	ノンアルコールカクテル作成	40	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	11	ノンアルコールカクテル作成	41	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	12	ノンアルコールカクテル作成	42	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	13	ノンアルコールカクテル作成	43	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	14	ノンアルコールカクテル作成	44	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	15	ノンアルコールカクテル作成	45	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	16	ノンアルコールカクテルチェック		
	17	ノンアルコールカクテルチェック		
	18	ノンアルコールカクテルチェック		
	19	プラッターサービス		
	20	プラッターサービス		
	21	プラッターサービス		
	22	プラッターサービス		
	23	ブレイクファーストタイムのサービス練習		
	24	ブレイクファーストタイムのサービス練習		
	25	ブレイクファーストタイムのサービス練習		
	26	ブレイクファーストタイムのサービス練習		
	27	ブレイクファーストタイムのサービス練習		
	28	ランチタイムのサービス練習		
	29	ランチタイムのサービス練習		
	30	ランチタイムのサービス練習		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
科目番号	296	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画①
	4	企画②
	5	企画③
	6	情報収集①
	7	情報収集②
	8	情報収集③
	9	シナリオ作成①
	10	シナリオ作成②
	11	シナリオ作成③
	12	コンテンツ作成①
	13	コンテンツ作成②
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	297
授業科目	日本語実践Ⅱ
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	日本語の正しい発音とアクセントの学習
授業の進め方	実践的な問題演習
達成目標	正しい発音・イントネーションを学び会話ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 発音と韻律の説明。 2 母音と子音：発音のメカニズム・母音 3 母音と子音：発音のメカニズム：子音 4 現在の自分の発音を記録 5 動詞のアクセント 6 形容詞のアクセント 7 外来語の正しい発音とアクセント 8 同音異義語のアクセント 9 文末イントネーション 10 接客用語の正しい発音とアクセント 11 話してみよう（グループワーク） 12 話してみよう（グループワーク） 13 スピーチ用原稿作成 14 スピーチ（発表）をして自分の話し方を記録 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
科目番号	298
授業科目	言語知識（中国語）
実務家教員	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）
授業概要	中国語の発音を学び、中国語の会話を理解する
授業の進め方	テキストを用いた発音練習と講師による会話練習
達成目標	中国語で簡単な会話ができるようになる
教科書	中国語会話 口語速成 入門編 上／長城漢語 生存交際1・2
特記	現在も中国語の講師として活躍している
授業計画	1 中国語の発音／第1課 你好 2 第2課 你好吗 3 第3課 你吃什么 4 第4課 多少钱 5 第5課 图书馆在哪儿 6 第6課 我来介绍一下 7 第7課 你身体好吗 8 第8課 你是哪国人 9 第9課 你家有几口人 10 第10課 现在几点 11 第11課 办公楼在教学楼北边 12 第12課 要红的还是要蓝的 13 第13課 您给我介绍介绍 14 第14課 咱们去尝尝、好吗 15 第15課 去邮局你怎么 16 生存交際1 第一单元 你好，我是麦克／第二单元 我姓金，叫金太成 17 生存交際1 第三单元 我从英国伦敦来／第四单元 我在一家公司工作 18 生存交際1 第五单元 你今年多大／第六单元 她的男朋友很帅 19 生存交際1 第七单元 我住在阳光小区 20 生存交際1 第八单元 我喜欢大家庭 21 生存交際1 第九单元 我最近很忙 22 生存交際1 第十单元 我来介绍一下儿 23 生存交際2 第一单元 10月1日是我的生日／第二单元 你现在在哪里儿 24 生存交際2 第三单元 我的包是红色的／第四单元 从这儿怎么走 25 生存交際2 第五单元 一共一百八十八元八角八分 26 生存交際2 第六单元 你来点菜吧 27 生存交際2 第七单元 喂，请问金经理在吗 28 生存交際2 第八单元 你的房间大不大 29 生存交際2 第九单元 我们还是坐出租车吧 30 生存交際2 第十单元 没问题，我帮你
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価（筆記、リスニング、会話）
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	299	
授業科目	宅建業法Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	2 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60 時間（2 単位）	
授業コマ数	30 回	
授業概要	宅地建物取引士試験内容の 1 つである宅建業法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	宅地建物取引士として必要となる知識を修得	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	宅建業法の概要
	2	免許 免許制度Ⅰ
	3	免許 免許制度Ⅱ
	4	免許 みなし宅建業者、免許の基準Ⅰ
	5	免許 免許の基準Ⅱ
	6	問題演習・解説Ⅰ
	7	営業保証金
	8	宅地建物取引業保証協会
	9	問題演習・解説Ⅱ
	10	宅地建物取引士 制度、資格試験、登録
	11	宅地建物取引士 交付
	12	問題演習・解説Ⅲ
	13	業務を行う場所に関する規制
	14	8 種制限 概要、クーリングオフ制度
	15	問題演習・解説Ⅳ
	16	8 種制限 瑕疵担保責任の特約制限 等
	17	8 種制限 手付金等の保全 等、住宅瑕疵担保履行法
	18	問題演習・解説Ⅴ
	19	中間テスト
	20	一般的業務規制、取引における手続きの流れ 概要
	21	取引態様の明示、媒介契約
	22	重要事項の説明等（第35条書面）
	23	契約書面の交付（第37条書面）
	24	報酬 報酬の受領、売買・交換の媒介・代理に関する報酬額
	25	報酬 貸借の媒介・代理に関する報酬額
	26	監督・罰則Ⅰ
	27	監督・罰則Ⅱ
	28	住宅瑕疵担保履行法
	29	問題演習・解説Ⅵ
	30	定例試験
成績評価方法 (試験実施方法)		
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	300	
授業科目	宅建権利関係Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	宅地建物取引士としての財産法（民法）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	宅地建物取引士として必要な財産法（民法）の知識を修得	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	民法総則 財産権の種類、制限行為能力者
	2	民法総則 法律行為・意思表示の有効性
	3	民法総則 取消及び追認
	4	民法総則 代理、時効
	5	問題演習・解説Ⅰ
	6	民法物件 不動産物権の対抗要件（登記）
	7	民法物件 所有権
	8	民法物権 抵当権1
	9	民法物権 抵当権2
	10	問題演習・解説Ⅱ
	11	民法債権総論 債権の発生
	12	民法債権総論 消滅、譲渡
	13	民法債権総論 債務不履行
	14	民法債権総論 危険負担・受領遅滞
	15	民法債権総論 連帯債務・保証債務
	16	問題演習・解説Ⅲ
	17	中間テスト
	18	民法債権各論 売買、請負
	19	民法債権各論 賃貸借、使用貸借
	20	民法債権各論 委任、不法行為
	21	民法相続 相続の方法、遺言・遺贈
	22	問題演習・解説Ⅳ
	23	借地借家法 借地1
	24	借地借家法 借地2
	25	借地借家法 借家1
	26	借地借家法 借家2、建物の区分所有等に関する法律
	27	問題演習・解説Ⅴ
	28	不動産登記法 概要、表示に関する登記、権利に関する登記
	29	不動産登記法 申請手続、仮登記、登記等の公開
	30	定例試験
成績評価方法 (試験実施方法)		
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	301	
授業科目	宅建法令上の制限Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	宅地建物取引士試験内容の1つである法令上の制限について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	宅地建物取引士として必要な法令上の制限の知識を修得	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	都市計画法 都市計画区域
	2	都市計画法 都市計画の決定
	3	都市計画法 開発行為の規制 1
	4	都市計画法 開発行為の規制 2
	5	問題演習・解説Ⅰ
	6	問題演習・解説Ⅱ
	7	建築基準法 用語の定義、建築確認等
	8	建築基準法 単体規定、集団規定 1
	9	建築基準法 集団規定 2、建築協定
	10	建築基準法 建築協定
	11	問題演習・解説Ⅲ
	12	問題演習・解説Ⅳ
	13	国土利用計画法
	14	宅地造成等規制法
	15	農地法
	16	土地区画整理法
	17	問題演習・解説Ⅴ
	18	問題演習・解説Ⅵ
	19	中間テスト
	20	所得税
	21	登録免許税、印紙税
	22	不動産所得税、固定資産税
	23	鑑定評価地下公示法
	24	問題演習・解説Ⅶ
	25	問題演習・解説Ⅷ
	26	景品表示法
	27	住宅金融支援機構法
	28	土地・建物Ⅰ
	29	土地・建物Ⅱ
	30	定例試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	302	
授業科目	宅建総合演習Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期及び後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	宅地建物取引士試験に必要な科目を体系的に学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	宅地建物取引士として必要な知識を体系的に修得	
教科書	テキスト及び演習問題	
特記		
授業計画	1 基礎演習問題①演習 2 法令上の制限横断まとめⅠ 3 法令上の制限横断まとめⅡ 4 基礎演習問題②演習 5 税・その他横断まとめⅠ 6 税・その他横断まとめⅡ 7 基礎演習問題③演習 8 権利関係横断まとめⅠ 9 権利関係横断まとめⅡ 10 基礎演習問題④演習 11 宅建業法横断まとめⅠ 12 宅建業法横断まとめⅡ 13 宅建業法横断まとめⅢ 14 直前まとめ講義 15 直前演習問題①演習 16 直前演習問題①解説・横断まとめⅠ 17 直前演習問題①解説・横断まとめⅡ 18 直前演習問題①解説・横断まとめⅢ 19 直前演習問題②演習 20 直前演習問題②解説・横断まとめⅠ 21 直前演習問題②解説・横断まとめⅡ 22 直前演習問題②解説・横断まとめⅢ 23 直前演習問題③演習 24 直前演習問題③解説・横断まとめⅠ 25 直前演習問題③解説・横断まとめⅡ 26 直前演習問題③解説・横断まとめⅢ 27 直前演習問題④演習 28 直前演習問題④解説・横断まとめⅠ 29 直前演習問題④解説・横断まとめⅡ 30 直前演習問題④解説・横断まとめⅢ	31 総まとめ演習① 32 総まとめ演習② 33 直前模擬試験前解説Ⅰ 34 直前模擬試験前解説Ⅱ 35 直前模擬試験前解説Ⅲ 36 直前模擬試験前解説Ⅳ 37 直前模擬試験 38 直前模擬試験解説Ⅰ 39 直前模擬試験解説Ⅱ 40 直前模擬試験解説Ⅲ 41 全国統一模擬試験 42 全国統一模擬試験解答解説Ⅰ 43 全国統一模擬試験解答解説Ⅱ 44 最終講義① 45 最終講義②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 全体習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	303	
授業科目	宅建実務Ⅱ	
実務家教員授業	—	
	—	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	実務家による宅建業の実務を知るための特別講義	
授業の進め方	実務家による講義とテキスト解説により宅建業を知る	
達成目標	実務家による講義解説により、自ら宅建業務について学ぶ	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	職種別講義「宅建士と専門家のつながり」
	2	職種別講義「不動産業のタイプ」
	3	職種別講義「マイソクチラシの作り方」
	4	職種別講義「宅建業者の免許手続きについて」
	5	職種別講義「宅建士証関係の発行手続きについて」
	6	職種別講義「重要事項説明書の作り方」
	7	職種別講義「物件調査体験」
	8	職種別講義「契約書面の作り方」
	9	職種別講義「媒介契約書の作り方」
	10	職種別講義「空室確認の方法」
	11	職種別講義「写真撮影のポイント」
	12	職種別講義「賃貸物件の裏側」
	13	職種別講義「投資用物件の選び方」
	14	職種別講義「不動産に関する税金について」
	15	職種別講義「不動産実務のトラブル例」
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		